

令和6年度 第2のふるさとづくりプロジェクト

参加者アンケート集計結果

2025年3月

- 件名 : 令和6年度 第2のふるさとづくり普及推進事業
<参加者アンケート>
- 調査方法 : インターネット調査
- 実施時期 : 【事前アンケート】 2024年9月10日(火)~12月27日(金)
【事後アンケート】 2024年12月27日(金)~2025年2月3日(月)
- 調査対象 : 12地域の各プログラムへの申込者
有効回収数 計261名
- 回収数内訳 : 【事前アンケート】 173名
【事後アンケート】 145名
(うち57名が事前・事後アンケートの両方に回答)

事前アンケート回答者 173名	事前アンケートのみ回答 116名	計 回答者数 261名
	事前・事後アンケートの両方に回 答 57名	
事後アンケート回答者 145名	事後アンケートのみ回答 88名	

※参加地域・性別・年齢・郵便番号がすべて一致した人を両方回答したとして集計

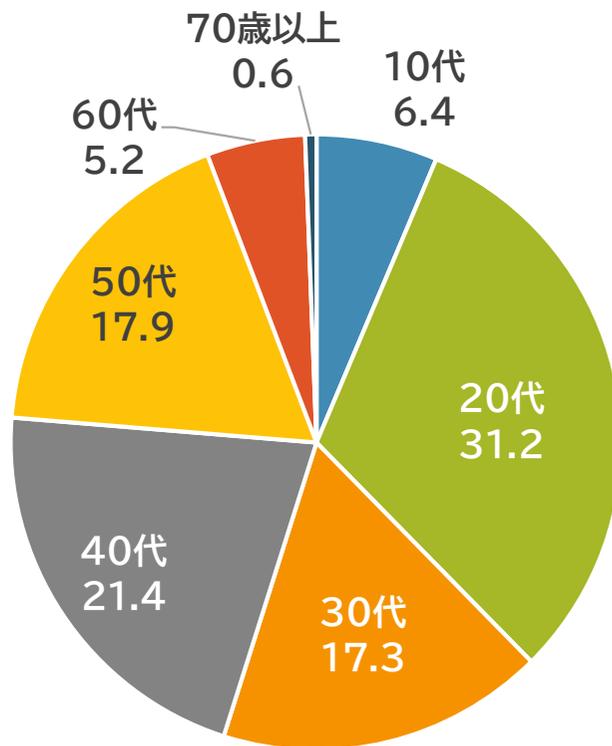
NO.	事業名	対象地域	回収数 (事前)	回収数 (事後)
1	先駆者や大学教授から「地方での起業」を学ぶことで、移住課題である収益確保の術を身に着ける観光プログラム ～複数来訪をきっかけに“自分が暮らす、我が上川町”を創り出す～	北海道上川町	4票	6票
2	人を繋ぎ未来を創造する「トーヤの森」プロジェクト	北海道洞爺湖町	11票	8票
3	信達地方の蚕の糸が結ぶ文化と人 ～シルクロードが導く再来訪の仕組みづくり～	福島県 福島市★ 伊達市 川俣町 二本松市	5票	18票
4	山でつながる山旅サポーター通い旅	二本松市	10票	8票
5	年間300日以上祭りを開催！ 地域の象徴「祭り」をハブにコミュニティをつなぐプロジェクト	埼玉県秩父市	13票	8票
6	「地域に何度も通う旅・帰る旅」で地域を自分ごと化する 関係”行動”人口創出プログラム in 雪国観光圏	雪国観光圏 (新潟県★南魚沼市、魚沼市、湯沢町、十日町市、津南町、群馬県みなかみ町、長野県栄村の3県7市町村が連携)	17票	7票
7	つくる人をつくる in 「井波彫刻塾」ー伝統と革新が混ざり合うまち井波で、“マスター”との出会いを通じたファンづくり事業	富山県南砺市	14票	10票
8	「自然再生で村おこし」共に学び育てる生坂村リジェネラティブツーリズム	長野県東筑摩郡生坂村	26票	24票
9	山と里とともに生きる奥金勝(おくこんぜ)「ファザーフォレストライフ」構築実証事業	滋賀県栗東市	22票	13票
10	新温泉町のファンが、次なるファンを創出していくための 「新温泉町ローカルクエストvol.2」	兵庫県新温泉町	21票	7票
11	濃度・深度にマッチした再来訪への仕組みづくりの深化を目指す 琴平町観光マーケティング実証事業	香川県仲多度郡琴平町	13票	15票
12	来訪者が地域とつながり続ける持続可能な仕組みづくり事業 ～サステナブルシティを第2のふるさとに～	愛媛県大洲市	17票	21票

事前アンケートの結果

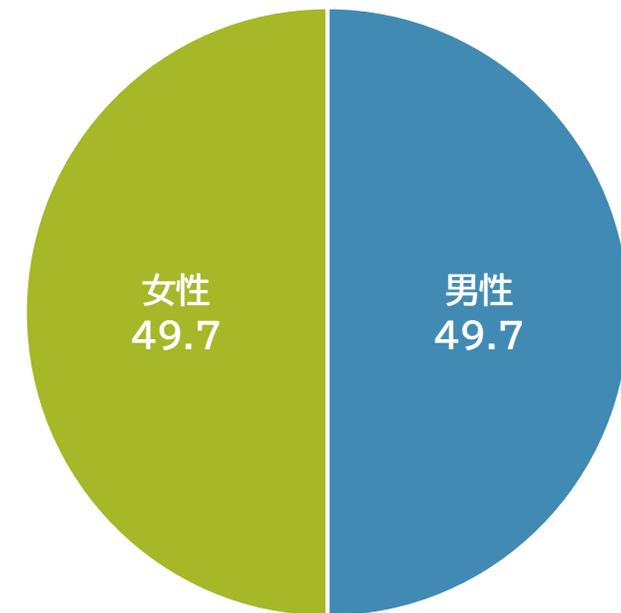
事前アンケート回答者
173名

Q1. あなたご自身の年齢をお聞かせください。

Q2. あなたの性別をお聞かせください。

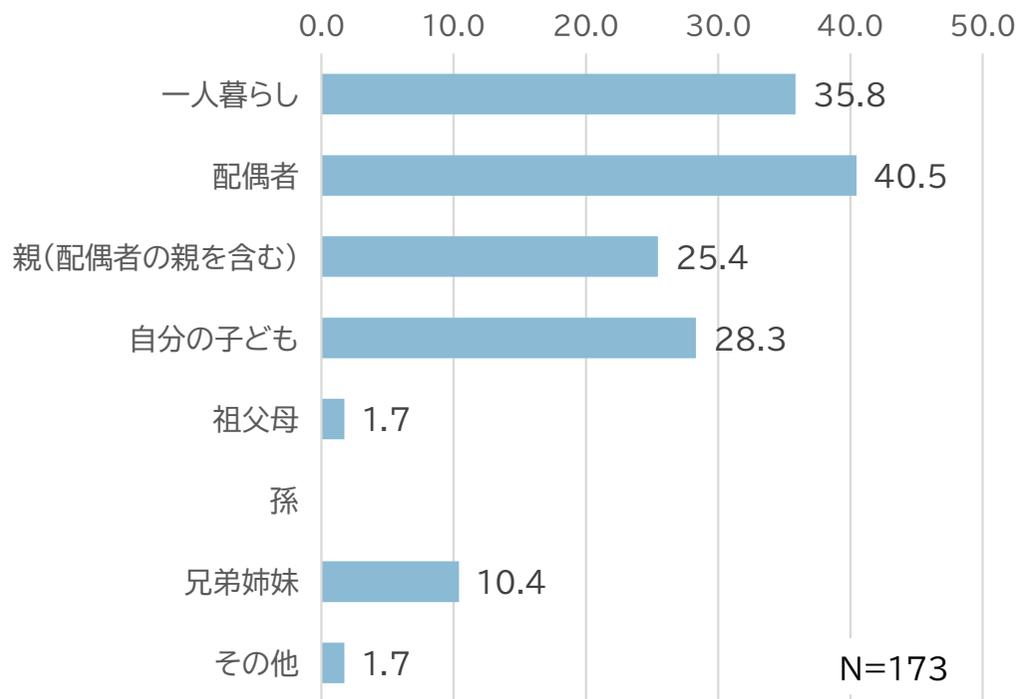


N=173

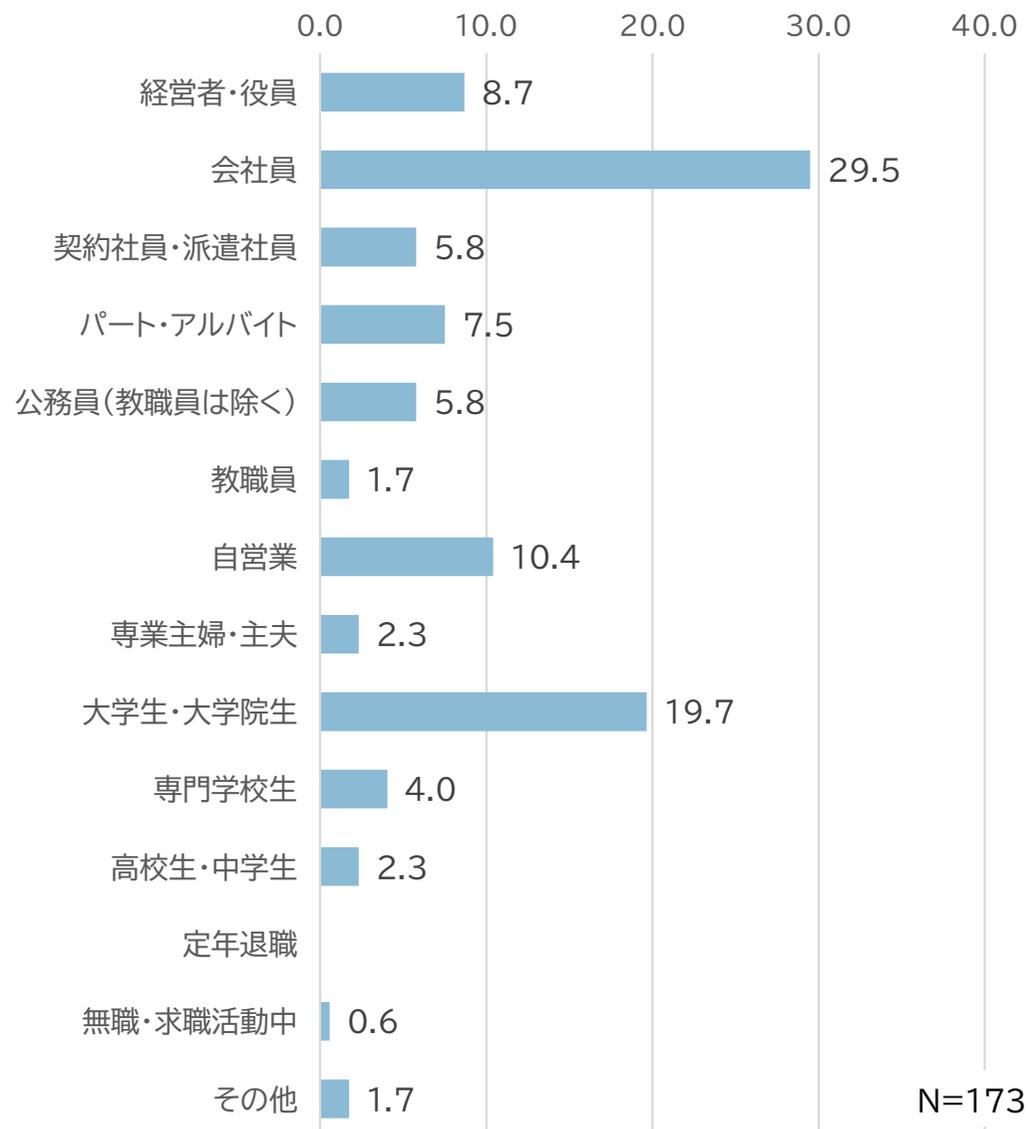


N=173

Q4. あなたの同居の家族構成をお選びください。
(いくつでも)



Q5. あなたの職種について該当するものをお選びください。(ひとつだけ)



Q3. あなたのご住所の郵便番号をご入力ください。

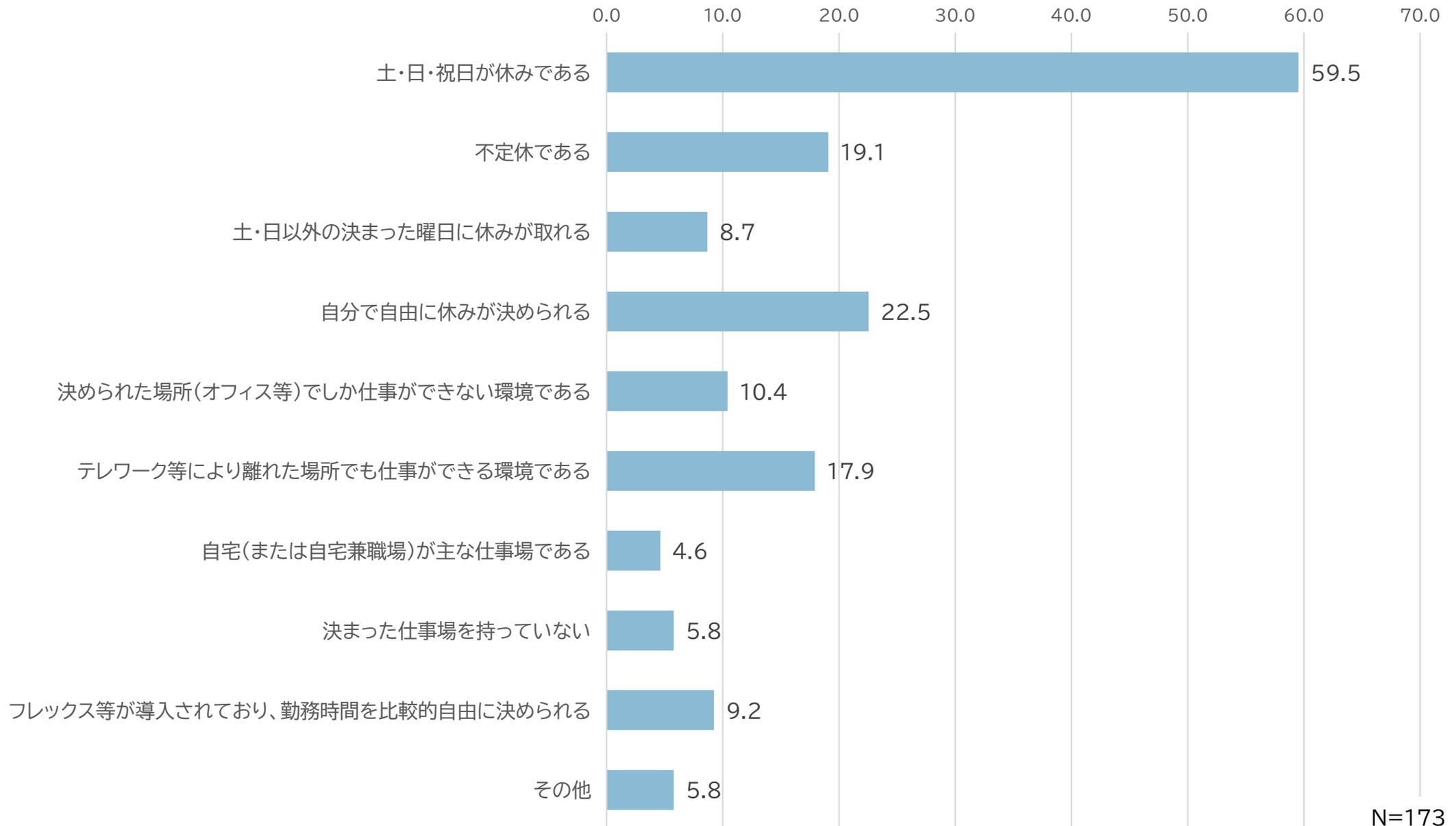
全体	合計	173名
	東京都	40名
	滋賀県	16名
	大阪府	16名
	愛媛県	16名
	北海道	14名
	兵庫県	9名
	千葉県	8名
	神奈川県	8名
	埼玉県	7名
	福島県	6名
	長野県	5名
	香川県	5名
	石川県	4名
	宮城県	3名
	栃木県	3名
	富山県	2名
	京都府	2名
	奈良県	2名
	岡山県	2名
茨城県	1名	
新潟県	1名	
三重県	1名	
無回答	2名	

上川町	合計	4名
	北海道	3名
	東京都	1名
洞爺湖町	合計	11名
	北海道	11名
福島市	合計	5名
	福島県	1名
	千葉県	1名
	東京都	1名
	神奈川県	1名
二本松市	合計	10名
	福島県	5名
	宮城県	3名
	茨城県	1名
秩父市	合計	13名
	東京都	5名
	千葉県	4名
	埼玉県	3名
	神奈川県	1名

魚沼市	合計	17名
	東京都	12名
	神奈川県	3名
	新潟県	1名
南砺市	無回答	1名
	合計	14名
	東京都	4名
	石川県	4名
	富山県	2名
	埼玉県	1名
	京都府	1名
大阪府	1名	
生坂村	無回答	1名
	合計	26名
	東京都	11名
	長野県	5名
	埼玉県	3名
	神奈川県	3名
	千葉県	2名
	栃木県	1名
三重県	1名	

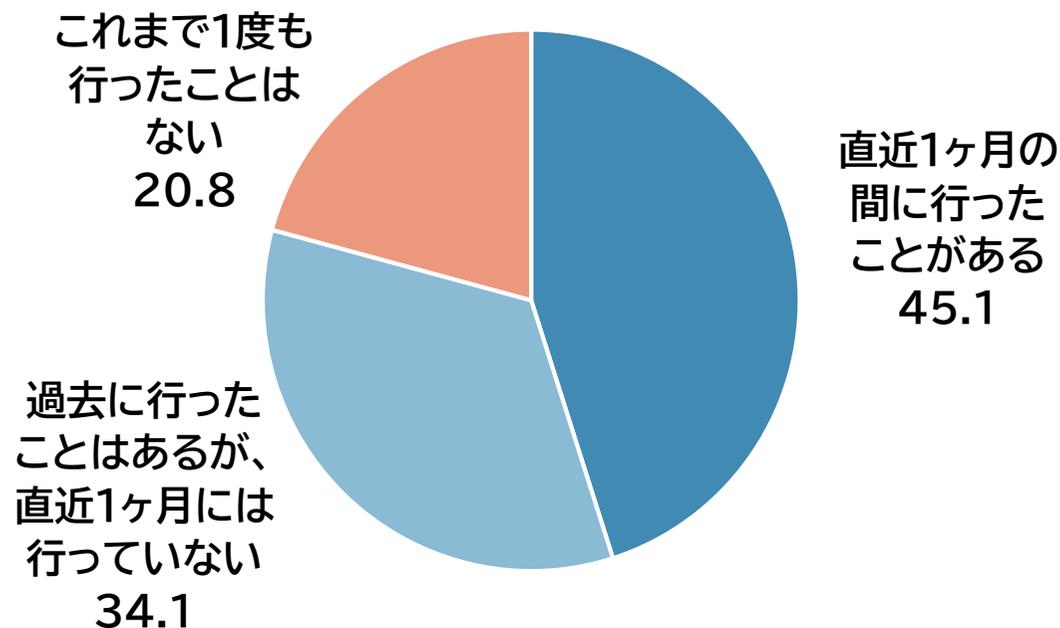
栗東市	合計	22名
	滋賀県	14名
	兵庫県	3名
	大阪府	2名
	栃木県	1名
	千葉県	1名
	奈良県	1名
新温泉町	合計	21名
	大阪府	8名
	兵庫県	6名
	東京都	3名
	岡山県	2名
	栃木県	1名
	奈良県	1名
琴平町	合計	13名
	大阪府	5名
	香川県	5名
	滋賀県	2名
	東京都	1名
大洲市	合計	17名
	愛媛県	16名
	東京都	1名

Q6. あなたの職業形態について該当するものをお選びください。(いくつでも)

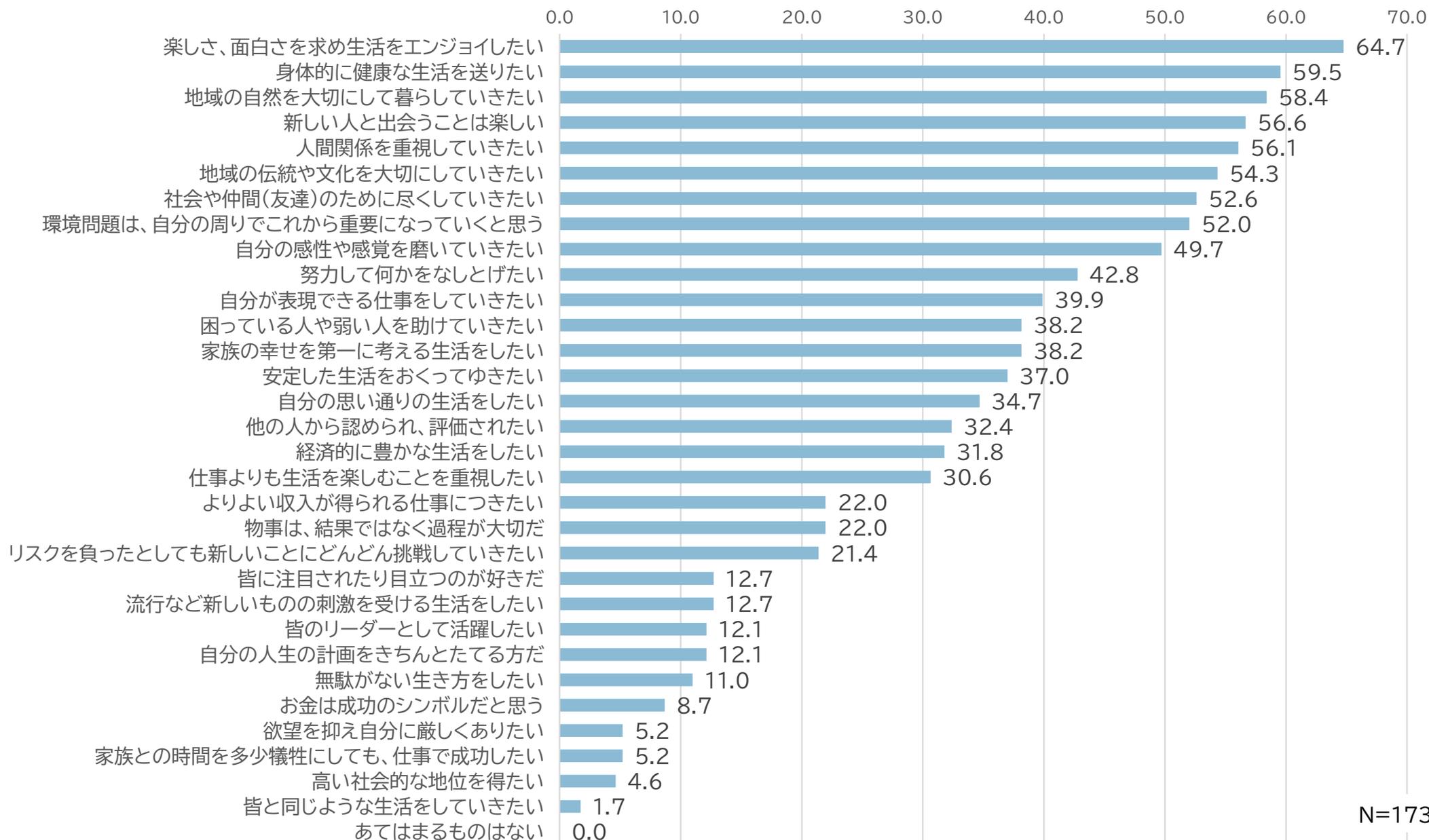


(就業者・学生のみ)

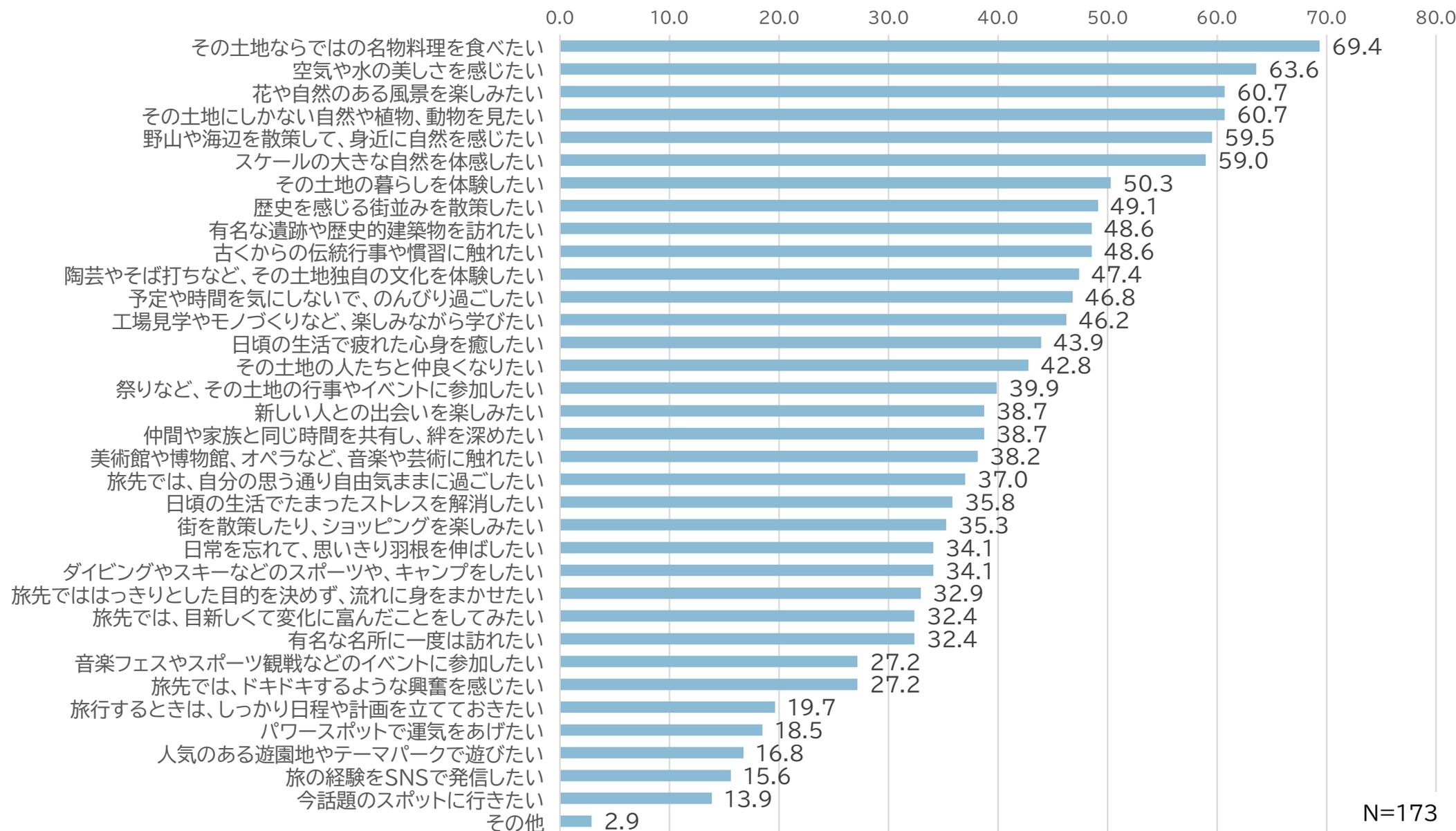
Q7. あなたは、オフィスや学校以外の場所からテレワークやオンライン授業をしたことがありますか？
(ひとつだけ)



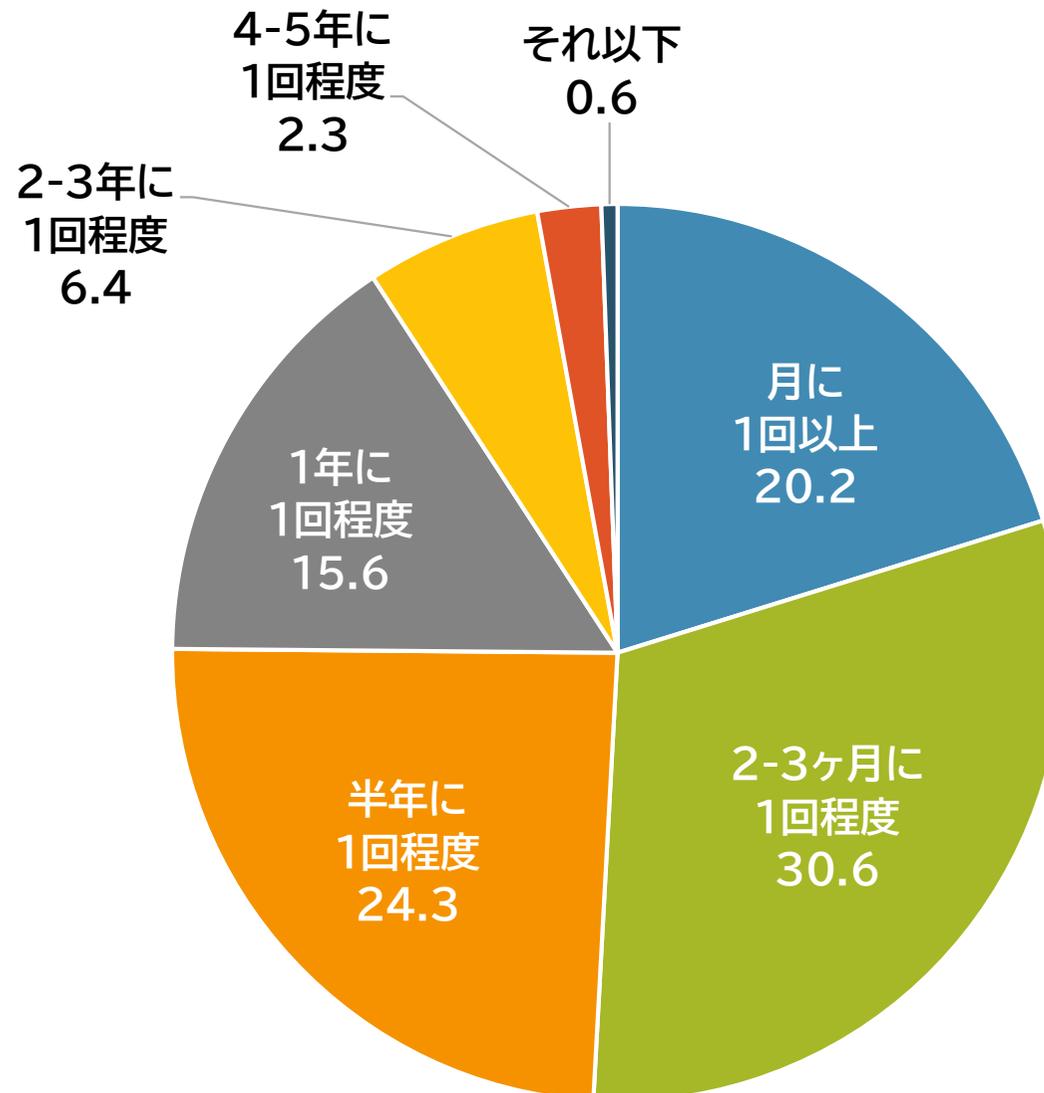
Q8. 次にあげる考えや意見のうち、あなたご自身にあてはまるものをお選びください。(いくつでも)



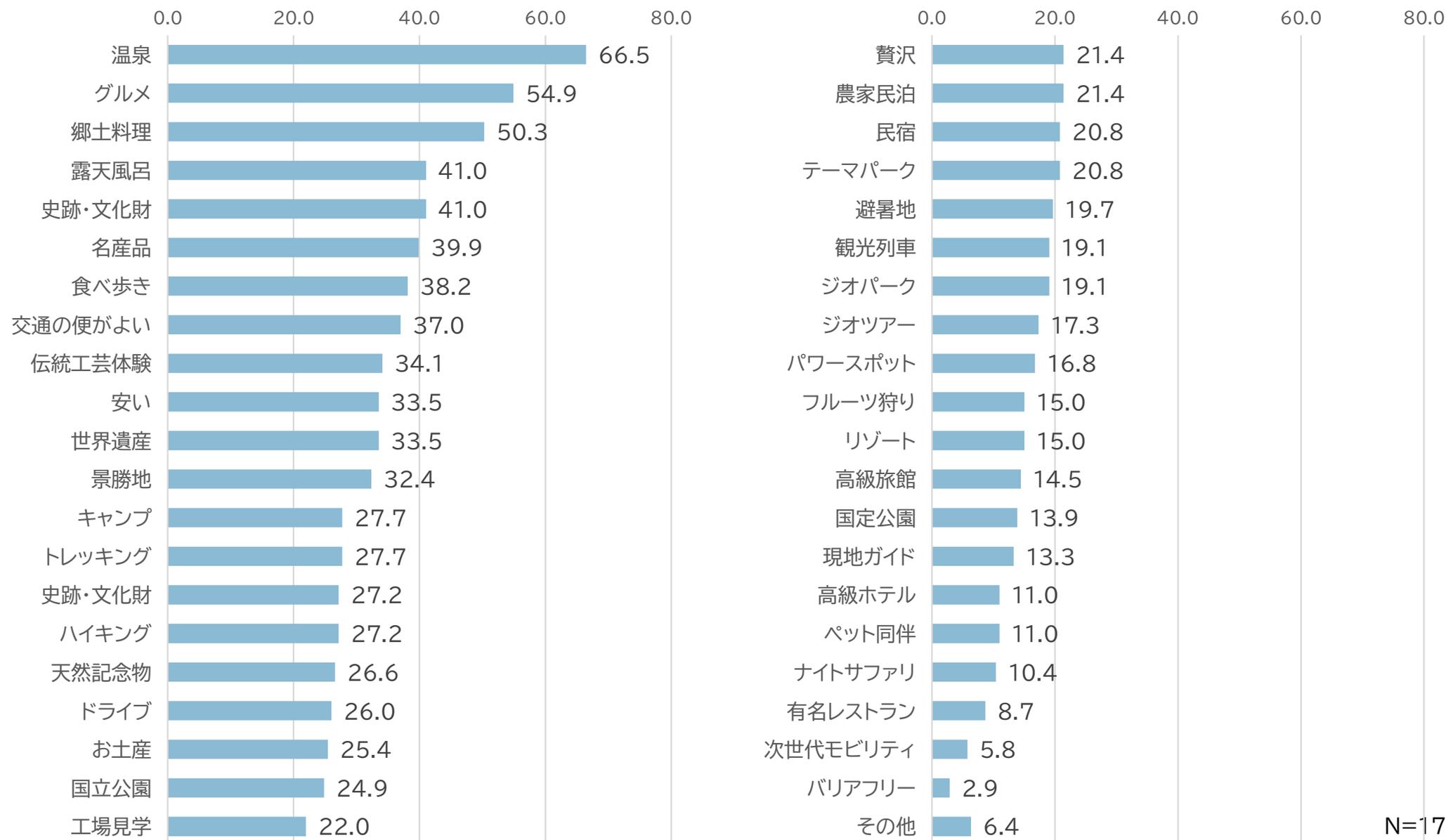
Q9. あなたが「こういう旅行をしたい」と感じる、理想の観光・旅行を思い浮かべてください。
あなたの気持ちにあてはまるのはどれですか。(いくつでも)



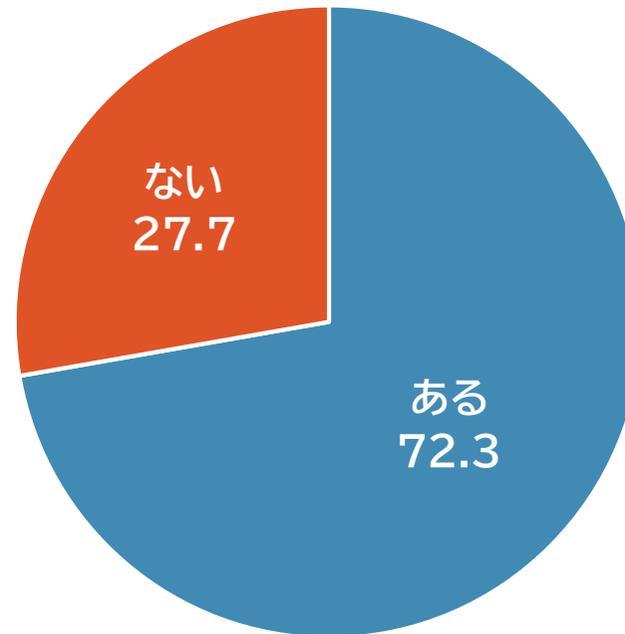
Q10. あなたは国内旅行や観光に、どのくらいの頻度で行きますか。一番近いものをお答えください。



Q11. 次のうち、国内旅行や観光で、あなたが魅力的だと感じるのはどのようなことですか。
(いくつでも)



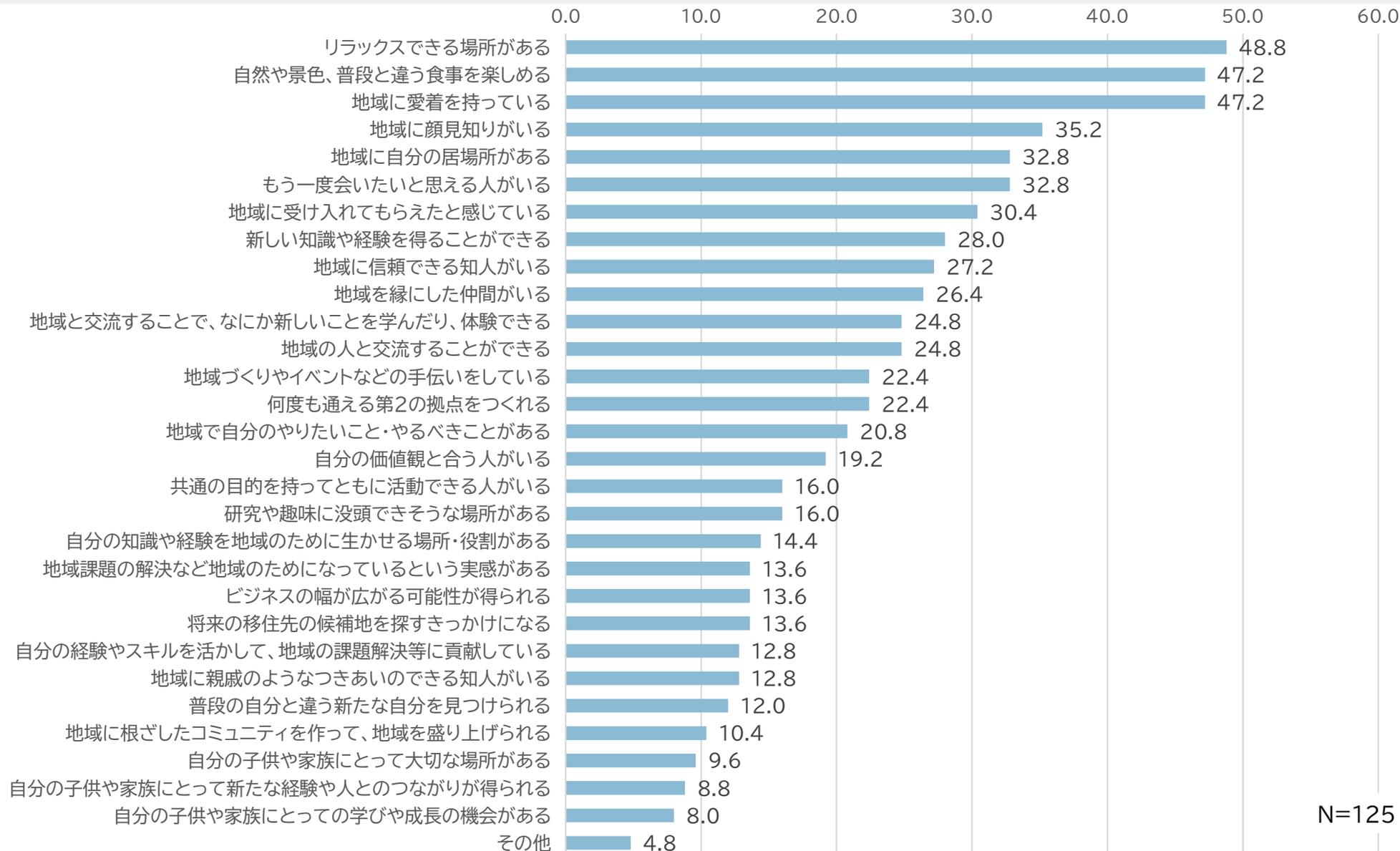
Q12. あなたにとって、生まれ育った場所以外に繰り返し訪れる地域はありますか。



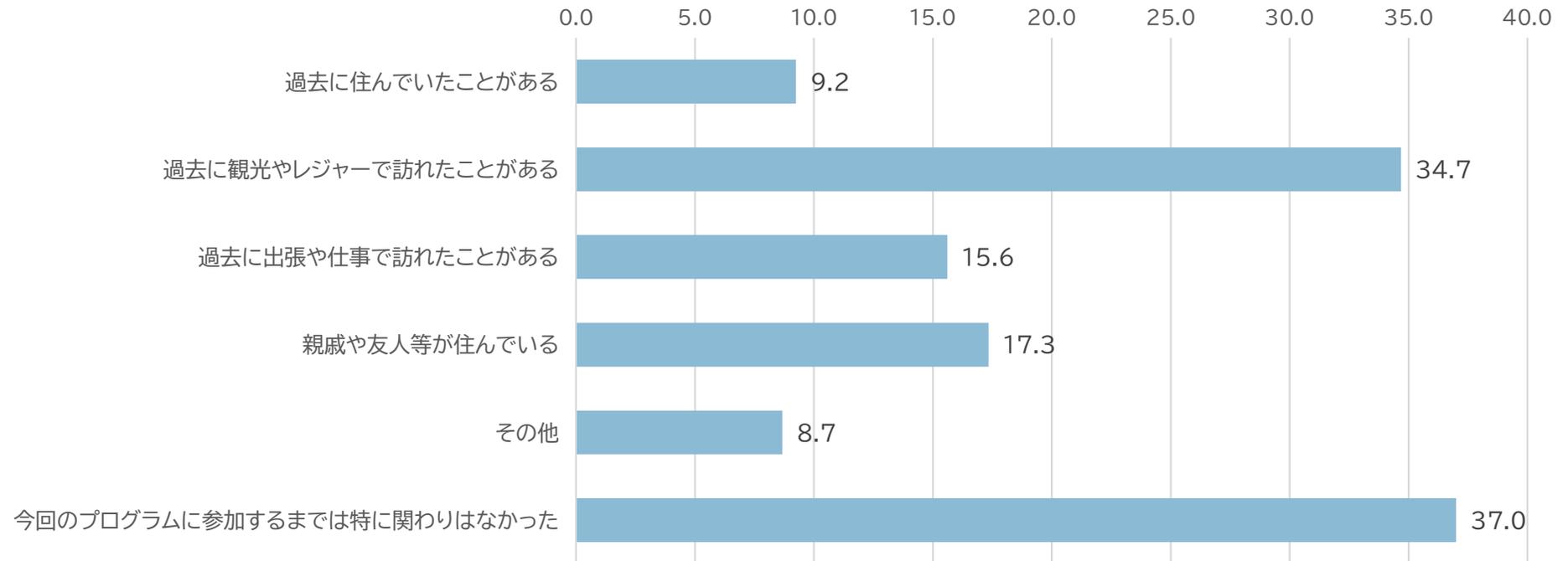
N=173

前問で「ある」と回答した方にお聞きします。

Q13. あなたは、なぜその地域を繰り返し訪れるのだと思いますか。該当するものをお選びください。(いくつでも)

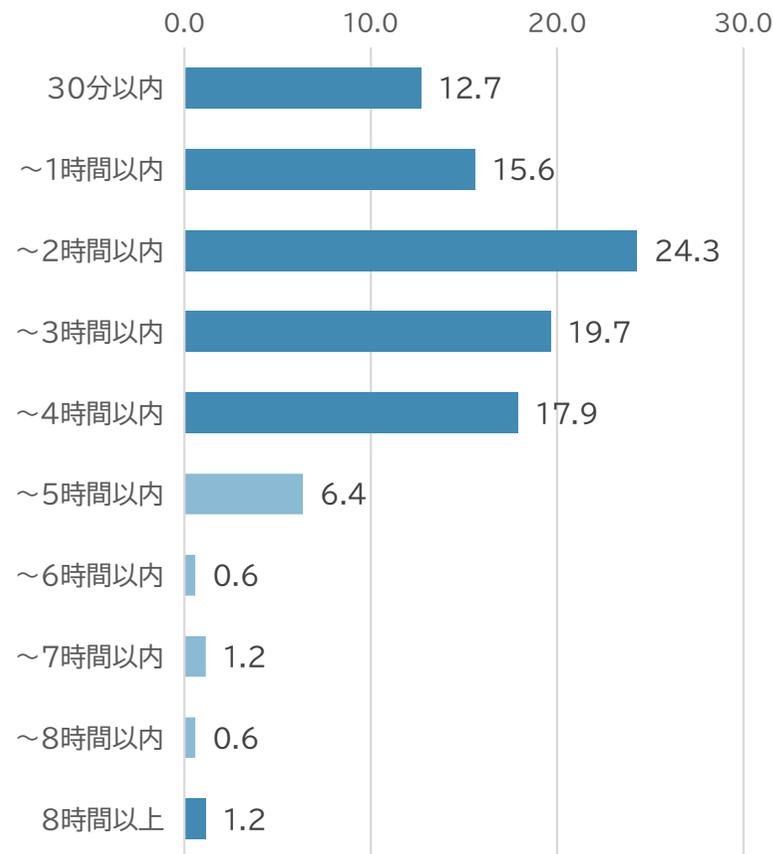
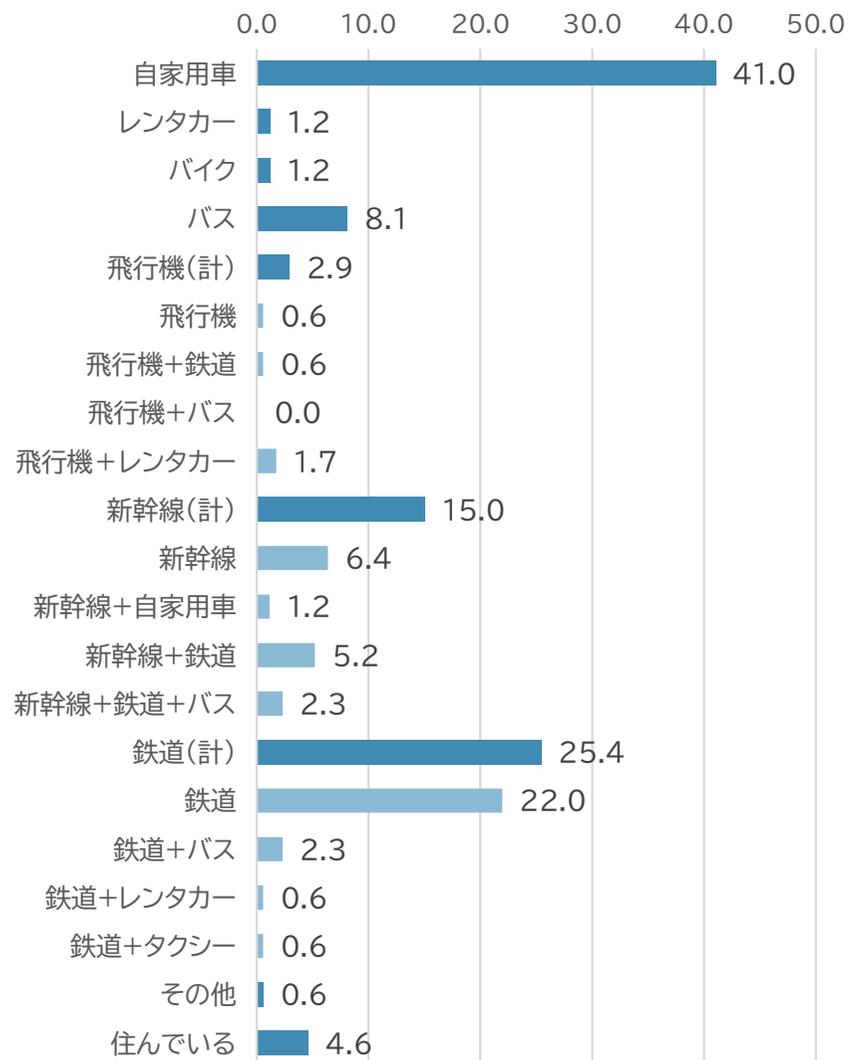


Q14. あなたは、この地域とどのような関わりがありましたか？該当するものをお選びください。
(いくつでも)

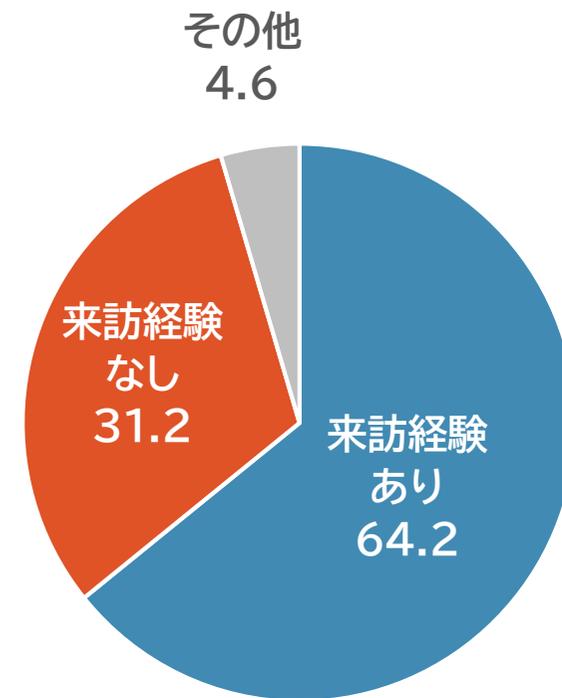
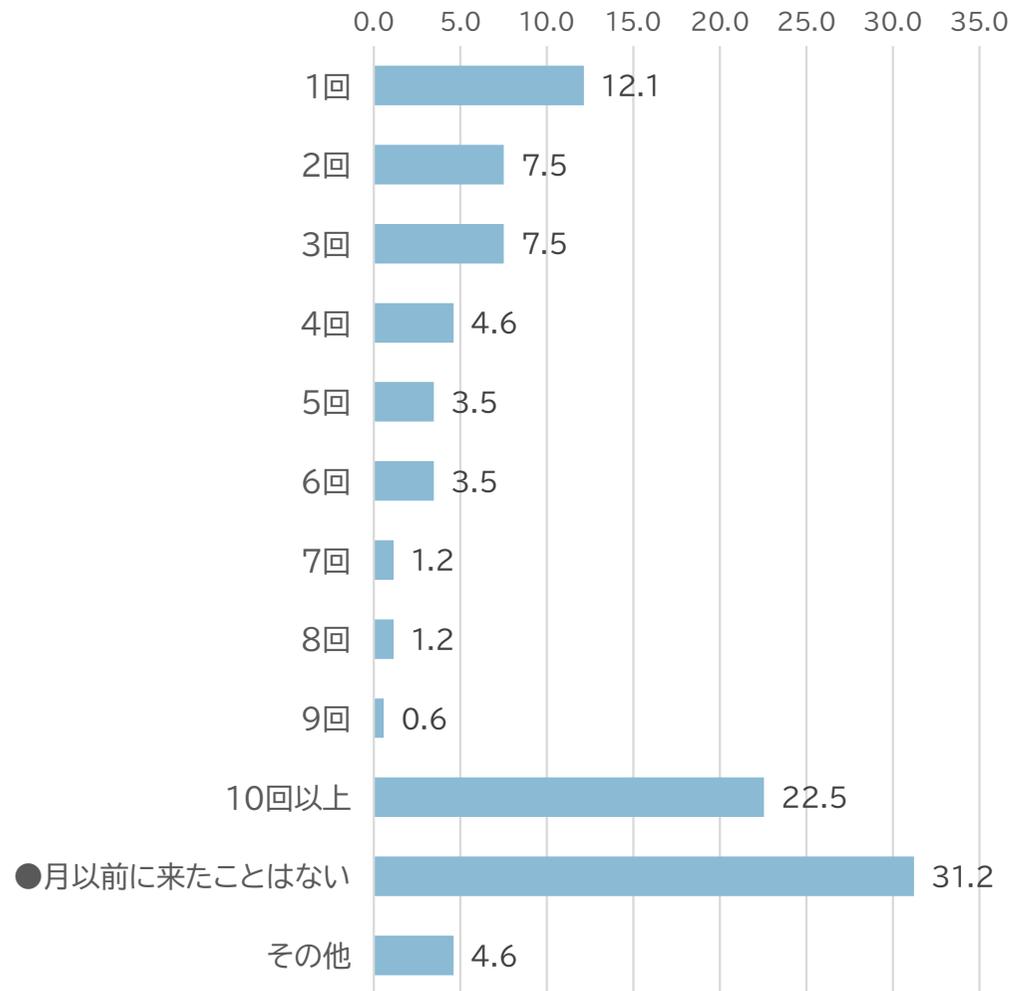


Q15. あなたがこの地域(〇〇市)を訪れるときの、主な交通手段と移動時間をお聞かせください。

例)自家用車／高速道路を使って90分くらい、電車と新幹線／約2時間半



Q16. 2024年の〇月以前に、あなたがこの地域(〇〇市)を訪れた回数をお聞かせください。



Q17. あなたが参加・申込をしたプログラムをお聞かせください。

上川町	合計	4名
	北海道上川町 Aプラン	-
	北海道上川町 Bプラン	-
	北海道上川町 Cプラン	1名
	北海道上川町 Dプラン	-
	北海道上川町 Eプラン	3名
	わからない・その他	-
洞爺湖町	合計	11名
	第1回目(7月25日(木)~30日(火) 実施)森と街のがっこう in トーヤの森 2024	4名
	第2回目(9月21日(土)~22(日) 実施)もりであそぼう in トーヤの森 ~森歩き×SUP×秋の洞爺湖~	6名
	第3回目(10月26日(土) 実施)森の人と森に入る vol.2「トーヤの森 洞爺の木 北海道の人~2024 クルミの木~」	2名
	第4回目(1月18日(土) 実施)滑ろうトーヤの森 と トーヤの森のこの1年の報告会	1名
	わからない・その他	1名
福島市	合計	5名
	ファッションキュレーターと巡るふくしまシルクロードの旅	4名
	ふくしまシルクロードの旅~パークタワー晴海発着プラン~	-
	ふくしまシルクロードの旅~現地集合型プラン~	-
	個別訪問プラン	-
	出前講座	1名
	ふくしま絹の道フェスタin福島市民家園	2名
	わからない・その他	1名
二本松市	合計	10名
	磐梯・吾妻・安達太良ボルケーノトレイル	5名
	安達太良・吾妻 親子自然学校	1名
	岳温泉通い旅	3名
	磐梯・朝日国立公園保全プログラム	-
	わからない・その他	1名

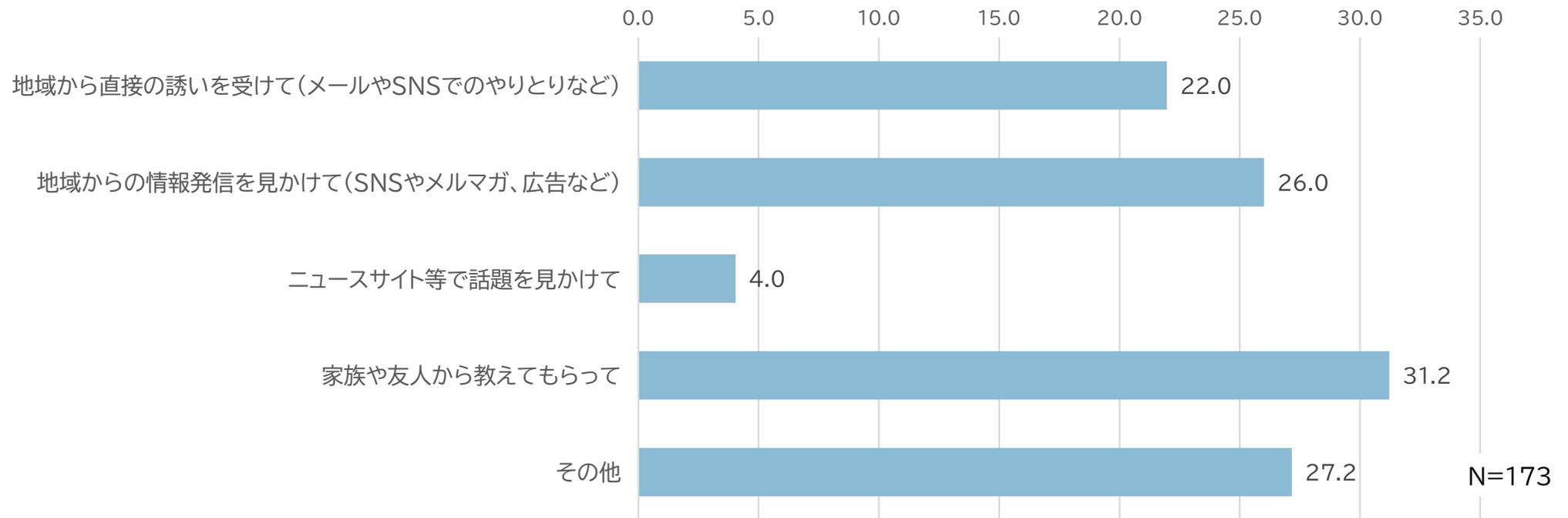
秩父市	合計	13名
	「襦袢着」というお役目を知る	1名
	屋台幕の虫干し作業	-
	木札と酒升の焼印作業	7名
	秩父夜祭本番！屋台奉曳	7名
わからない・その他	2名	
魚沼市	合計	17名
	[コースA]ツーリズムクリエイターCAMP【飲食・カフェ実践編】	4名
	[コースB]ツーリズムクリエイターCAMP【経営編】	6名
	[コースC]秋山郷で古民家再興クリエイターCAMP	6名
	[コースD]魚沼・DIYゲストハウスクリエイターCAMP	2名
わからない・その他	-	
南砺市	合計	14名
	井波彫刻コース(一般)	6名
	井波彫刻コース(学生・通年)	2名
	井波彫刻コース(学生・夏季集中)	2名
	DXコース	4名
わからない・その他	-	
生坂村	合計	26名
	生坂村現地調査① いくさか『創造の森』を調査してみよう！	17名
	生坂村現地調査② いくさか『創造の森』を調査してみよう！	18名
	調査報告&アクションプランを考えてみよう！	24名
	実際にいくさか『創造の森』に手を加えてみよう！①アクションプランの実践会	21名
	実際にいくさか『創造の森』に手を加えてみよう！②アクションプランの実践会	22名
	研究員(リサーチフェロー)修了式&アクション発表会	20名
わからない・その他	1名	

Q17. あなたが参加・申込をしたプログラムをお聞かせください。

栗東市	合計	22名
	らんらん走井 住まいの記憶史調査	1名
	らんらん走井 稲刈り体験	1名
	らんらん走井 ハーベスタ・イン走井	9名
	らんらん走井 左義長	1名
	フォレストマーケットin成谷	-
	遊休農地再生 開墾イベント	3名
	遊休農地再生 そば栽培(種まき)	1名
	遊休農地再生 そば栽培(収穫)	-
	遊休農地再生 そば栽培(そば打ち・試食会)	1名
	遊休農地再生 田んぼラグビー	13名
	遊休農地再生 餅つき	1名
	遊休農地再生 (企業編) 獣害柵設置	1名
	遊休農地再生 (企業編) 草刈り	1名
	遊休農地再生 (企業編) そば種まき	-
	遊休農地再生 (企業編) そば収穫	-
	遊休農地再生 (企業編) そば打ち・試食会	1名
	わからない・その他	-

新温泉町	合計	21名
	ローカルクエスト	20名
	わからない・その他	2名
琴平町	合計	13名
	学生向けインターン	1名
	イマーシブシアターを作るプロジェクト	2名
	世界に轟く持続可能な町を作る関西電力CQプロジェクト	2名
	町の屋台を作るプロジェクト	4名
わからない・その他	4名	
大洲市	合計	17名
	ウェルビーイングリーダーシップ研修	-
	不動産部 空き家活用課	7名
	不動産部 銭湯課	2名
	肱川部 ウインドサーフィン課	-
	肱川部 肱川あらし課	1名
	食べ物部 郷土料理課	1名
	農業部 農泊課	1名
	農業部 野菜課	3名
	農業部 米づくり課	1名
	農業部 果物課	-
	企画部 イベント課	-
	わからない・その他	3名

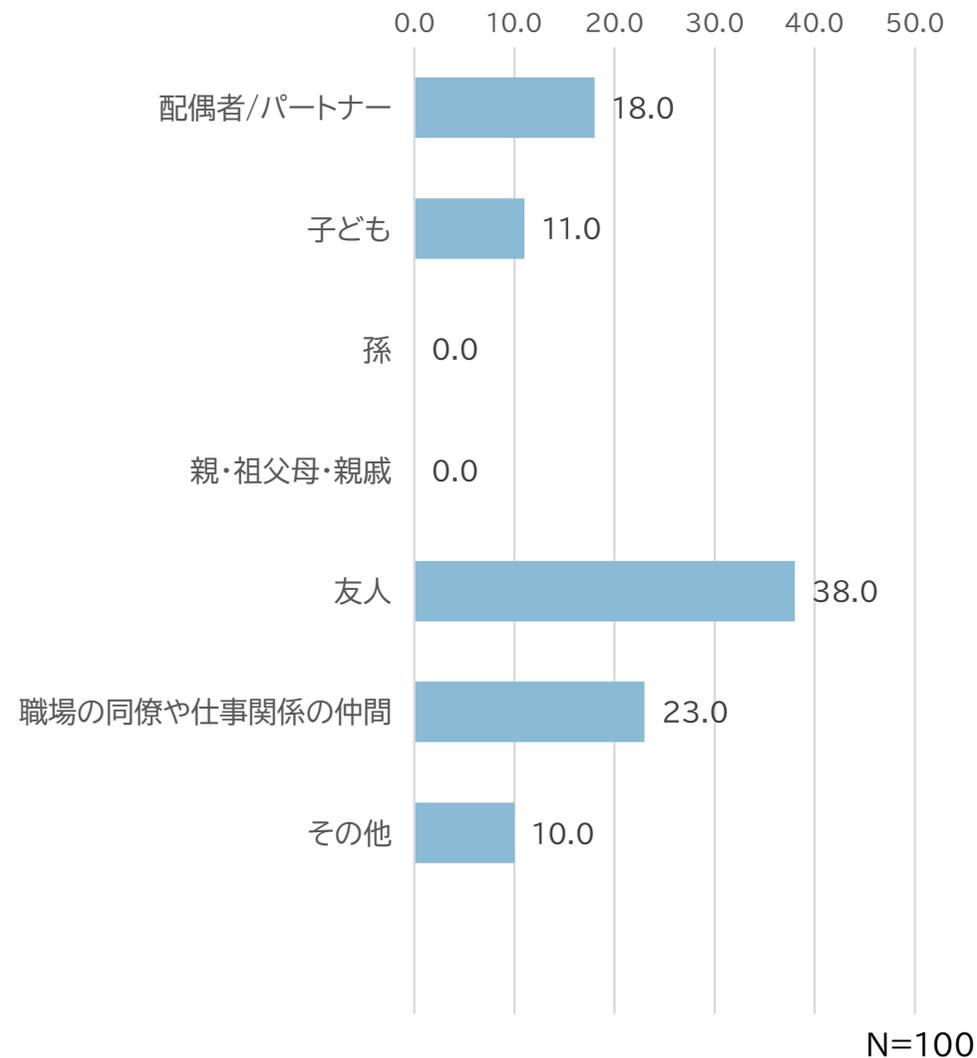
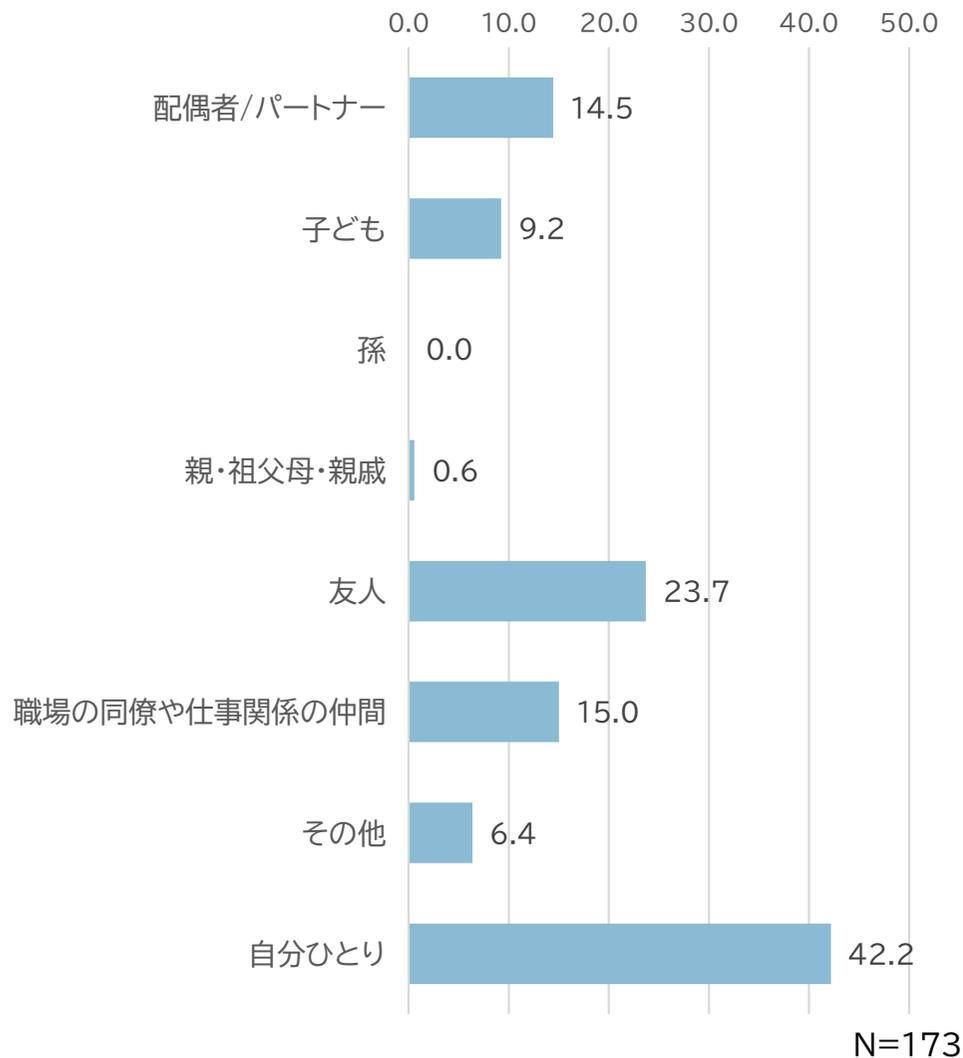
Q18. 参加・申込をしたプログラムを、どのように知りましたか？(いくつでも)



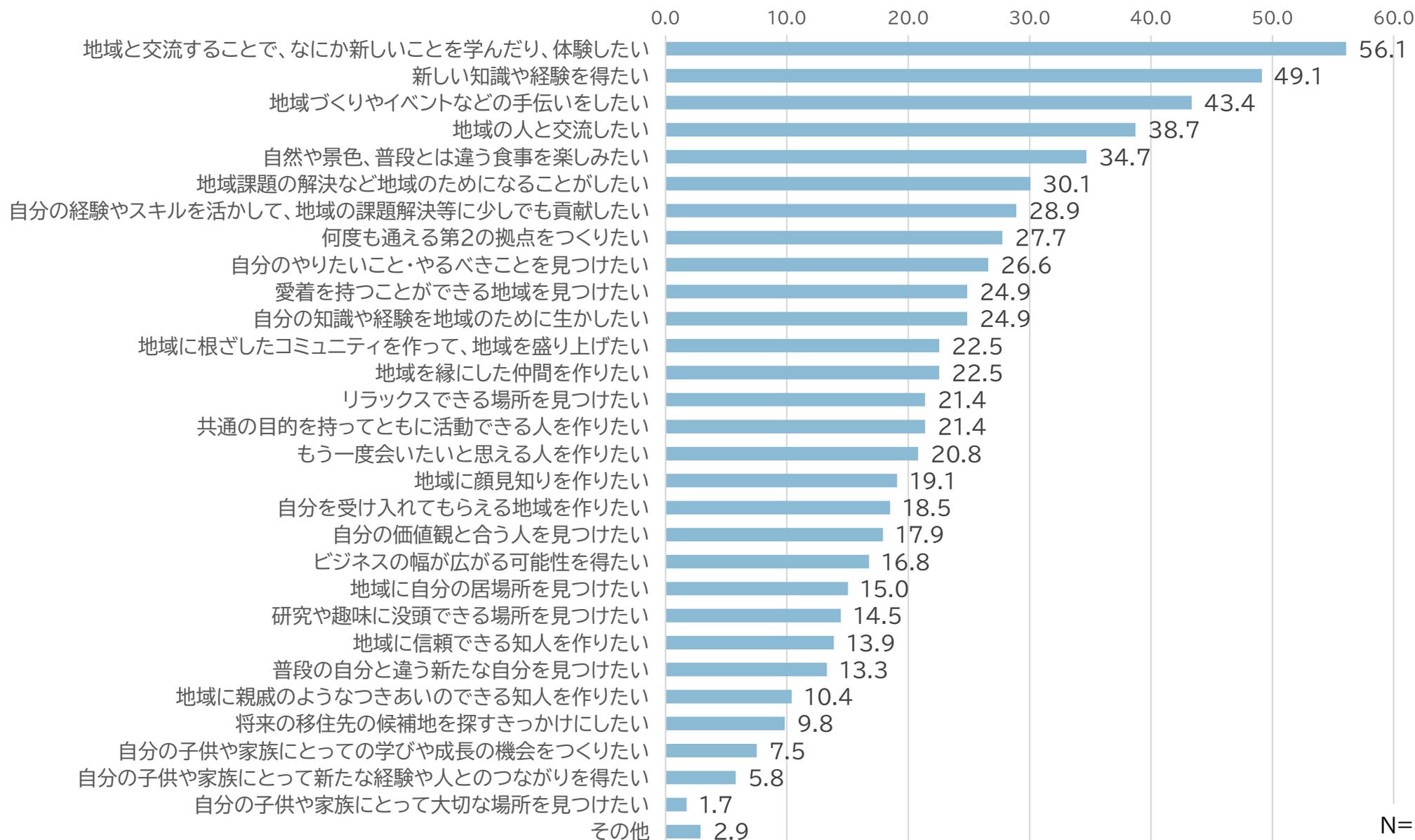
Q19. あなたは、今回のプログラムに誰と一緒に参加する予定ですか？(いくつでも)

(複数で参加している場合のみ)

Q20. 今回のプログラムへの参加を最も楽しみにしているのは主に誰ですか？



Q21. 今回のモニターツアーの参加にあたって、どのような点を期待して参加されましたか。該当する点をお選びください。(いくつでも)



Q22. その他、今回のプログラムに参加するとき考えたことや期待したことなどをお聞かせください。 (自由記述)

上川町

- この季節の楽しみ方、この町の顔が知りたく、どんな人が住んでいるのかわかったらいいなと思いました。また、自分がもしこの住民でしたら何ができるのか、考えて行きたいと思いました。
- 起業について
- 新しい自分の居場所を見付けたい。(仕事、休暇ともに)
- 上川大雪酒造について非常に興味があった。

洞爺湖町

- どの様な方々が参加してるのか？交流会などがあるのか？
- 洞爺湖のことをもっと知れること
- 主催者とお知り合いになること
- 森づくりを様々な人を交えてやることの意義や苦労。
- リラックスしつつ、安全に森周辺で過ごせる時間
- 子供がのびのびと活動できた点や、自然の中で遊ぶ事やその際のマナーなどを学べて、とても有意義に過ごせました
- 素敵な森とそれに関わる人々の想いを共有しつつ、ビジネスの場として活用させていただく方法を考えたい。
- 限られたエリアではなく、本来の自然の中で愛犬とノビノビ満喫出来ること。マナー意識の低い飼い主だけが目立つので、とかく犬連れは制約を受けやすいだけに貴重なイベントとなりました。
- 楽しかった
- 洞爺湖に来たことがなく、遊んでみたかった。友人がイベントをしているので一緒に参加したかった。
- 他の参加者はどんな事に関心があるのか興味があった。

福島市

- 新しい知識(絹に関して)を得たい絹のプロの話しを聞いたり、扱いかたを見たりしたい工場見学も楽しみ
- 養蚕や布の製造について、産業の歴史や現在の様子、布の製造の過程について学びを得られると考えた。
- 「服が好き＝服の消費」となっていることが嫌だった。服を学び、作り、着てもらうという「服の生産」がしたかったので今回は服を学ぶという点に焦点を当てて参加しようと思った。
- 知りたいと思っていた福島の染織や産業、特に日本の近代化の礎となった養蚕について、遺産ではなく活きた現場があること、それをツアーという形で参加できるとは思ってもよらず、個人ではなかなか難しいので大変ありがたかったです。
- 福島は自宅からの交通アクセスも比較的良好な方で、関東、首都圏からももっと多くの方が気軽に訪れるようになると良いと思いました。福島の絹の歴史や文化については残念ながらまだまだ全国的に知られていないと感じることも正直ありました。もっともっと多くの魅力や参加型のプログラムが効果的に増えていき、一時的なイベントに留まらず、たくさんの方々が持続的に興味を抱いたり参加できる仕組みがあると良いと思います。あとは知識も大切ですが、楽しめることが何より一番です。

Q22. その他、今回のプログラムに参加するとき考えたことや期待したことなどをお聞かせください。 (自由記述)

二本松市

- 2拠点の場所として検討
- 地元の方々が行くような居酒屋で、一緒に飲む機会があると、より地元の話が聞けたりして楽しいかな
- 他地域の方々とつながり自分のスキルと知識を活かした仕事(起業)がしたいと思ったため。将来的な目標であるガイド業を行うための経験とノウハウを習得したいと思います。
- 一人で参加することへ不安があった。
- ボルケーノトレイルを通して普段何気なく歩いている山域について深く知ることや、考えるきっかけになることを期待した。
- 岳温泉の素晴らしい魅力をもっと知りたい
- 新たな友人、仲間を作りたい
- プログラムの取組内容について、どれだけ時間と手間暇をかけてやってこられたかを事前に伺い知ることができたので、そのプログラムの熱を肌で感じたいと思った。期待以上の刺激と二本松を愛する心をいただき、また何度も訪れたいと思った。
- 二本松は故郷に近く、安達太良山などには幼少期から数多く通っている。素晴らしい自然、環境、温泉、人々、旅館等があるので、今後も継続して通ってきたい。また、興味のあるイベントがあれば参加します。

秩父市

- 秩父夜祭に対する深い理解
- 卒論の研究も目的なので、学術的な理論も同時に学べればとてもよいと期待している
- お祭りによる経済効果について学びたいと思い、参加しようと思いました。お祭りと地域活性化の関係について学べることを期待しています。
- 新しい事を知れる
- 秩父に行ったことがないので、是非自然を体験したいと思いました。私も埼玉県民なので埼玉の魅力を世界に発信できるよう埼玉の観光発展のために貢献したいです。
- 地域の人との関わりを通して普段の生活では体験できないことを経験したり、秩父特有の文化を感じたい。
- お祭り
- お楽しみしてます！
- 初めて参加するので経験にしたい
- 冬の祭り
- 秩父夜祭にはどのような魅力があり地域の方や他から来る人を惹きつけているのか
- 地域の方との交流や新しい経験、食事

Q22. その他、今回のプログラムに参加するとき考えたことや期待したことなどをお聞かせください。 (自由記述)

魚沼市

- 自分の住んでいた地域では経験できないこと
- 地域の方とたくさん関わること
- 3日間という短い期間で飲食経営の何が学べるのか興味があったどんな参加者が来るのか興味があった
- 体験、参加者同士の交流
- 自分たちが作った家具やウッドデッキが実際にカフェで使われることが、今後に残っていくことが私たちがここに来た証にもなってとても嬉しく思います。普通の旅だと、行って終わりですが、何度もお手伝いに関わることで、ここ頑張ったな～と前回の旅の思い出にふける時間も出来、旅が常に積み重なっている感覚があります。古民家再生について、自分たちがどのように関与できるか考えました。地域の方との交流の中で、昔のお祭りを復活させたいというお話があったため、そういったイベント再生にも今後携わることができたら良いと思いました。
- 以前訪れた時よりもっと素晴らしい場所になっていると期待し、想像以上に進んでいて、今回活動を通して古民家再生に貢献できたことを嬉しく思う。
- 普段自然と触れ合う機会がほとんどないので、新鮮で非日常的な体験ができたら嬉しいなと考えました
- 普段できない体験をして、大学生活の意義をつくる。
- 新潟一番水が旨く、一番雪が積もり、ローカル線があるところ
- 今回の一番の目的は、古民家再生のためのDIY作業を実施することでした。また、地域で活躍するプレーヤーの方と繋がれるのも魅力的でした。
- 地域の方とより繋がれる事
- 帰る場所作りをしたい
- 実戦で一から自分たちのお店を作り上げられることが珍しいなと感じた。
- 新たな発見を見つけたい
- 自分で1から飲食店を作り上げるという経験をして、様々なことを学びました。自分が得意なことややるべきことが鮮明になったと感じて楽しかったです。地域の方々や教えてくださった方々みなさん優しくとても暖かい気持ちになりました。

- 自分の住んでいた地域では経験できないこと
- 地域の方とたくさん関わること
- 3日間という短い期間で飲食経営の何が学べるのか興味があったどんな参加者が来るのか興味があった
- 体験、参加者同士の交流

南砺市

- 井波彫刻体験するのが夢だったから
- 井波の文化や歴史を学びたい、彫刻にふれてみたい、井波おこなってる地域おこしを学び、いつかどこかで活かしたい。
- ふるさとがないので、故郷のように思える場所ができるとよいとおもった
- 彫刻に対する経験を深めたい。
- 技術やしきを得るため
- 学生であるため、プログラムにかかる費用や宿泊場所など。
- まちづくりについてのコースがあったので、これからの自分の活動に役立ちそうだなと思いました。
- ・彫刻の何が難しく職人さんの技術の何がすごいのかを身をもって知りたい・街おこしの取り組みがどのように行われているのか知りたい
- 子供の時に家族と一緒に訪問が主体で、親族の集まりのみだったので、地域に知り合いや友人と呼べる人がいなかったため、そういった仲間に出会える、親しくなれる場だと思い、申し込みました。
- 伝統的な井波彫刻について深く知りたい
- 色々な方々からお話を聞けることを期待した。(おもに井波彫刻に携わる方々)
- 木彫りを教えてもらえる・はじめてのコミュニティで新しい仲間ができる。シェアハウスでの仲間との共同生活
- この土地にしかない文化や技術を内側から見たり体験することにより、井波という町をより身近に味わえると思いました。

Q22. その他、今回のプログラムに参加するとき考えたことや期待したことなどをお聞かせください。 (自由記述)

生坂村

- 現在、別の地域でプロボノとしてネイチャーポジティブの契機づくりのプログラムを行っているが、今回の参加で知見とネットワークを広げたいと思ったため。
- ビビっときました！
- 生坂村には初めて伺いますが、知らない土地だからこそ、自然環境や風土についても、何度も通ってじっくり観察することで多くの発見があると期待しています。また客観的な意見も言いやすいかと思っています。
- これまで全く関わりのなかった地域に繰り返し訪れることで、自分自身と地域の関係性がどのように発展していくのか、興味がある。また、自然と社会、経済とのつながりを積極的に見つめ直そうとしている地域が、どのように展開していくのかも関心がある。バイタリティ溢れる星野さんの取り組みにも、興味を持っています。
- 調査から森に手を入れるまで一連の経験ができることに魅力を感じました。一方で、子供向けのプログラムなのかな…？という不安もありました。
- 地域の方だけでなく、事務局や参加者の方々との出会いも楽しみにしています。
- 多くの会社の方が関わられてるプロジェクトということに興味があり、かなりビジネス目線がきっかけです。また、生物多様性(ネイチャー・ポジティブ)の領域には個人的にも関心があり、その具体的なアクティビティの勉強にもなるだろうと思っています。
- 一人一人がどんな考えや感性をもって、プランを立てるかきになる
- 自然再生に参加できるのが魅力的だった。
- 実家(松本)にも近いので、帰省と共になにか自分にできないことがないか、と思いました。
- 地方創生に興味があるので、実際のプロジェクトを通して学びたい・新しい出会いを見つけ、今後の仕事や活動に活かしていきたい。5年以内には地方に移住したいと考えているので、その候補地を探したい
- 長野県のいろいろな地域を訪問し、地元を応援したい 第二の故郷をつくりたい 地域の発展に貢献したい、力を貸したい
- アイディアを形にできることにとてもワクワクする。
- 自宅の家庭菜園で自然農、ダンボールコンポストなどやり始めました。個人でできるもっと大きな循環型の生活をするのに何かヒントがあればという思いがあります。それから、里山というものが自分や人間にとって身近に感じられる場所があるって素敵だと思います。そんな場所づくりに関われたらと思い参加しました。
- 一度空いてしまった自然との距離をもう一度詰めたいと思っています。
- 生きものが好きで、自然や人とのつながりを大切にしています。同じワードに魅かれた人や現地の方と繋がりたいと思いました。あとは単純に面白そう！
- ・生坂村の自然を活かした、リトリート環境やプログラムの構築。・村外から参加される方がどんなニーズをもっているかの把握。・生坂村の活かし方の新たな探求
- ほとんど自然と関わることなく過ごしてきたため、自然豊かな場所での生活に興味があります。環境が人に与える影響と、人が環境に与える影響について体験的に学びを深めたいと考えています。また、地域の方を含め様々な場所から集まった人の輪として、皆さまと関係を構築できれば嬉しいです。
- 実証実験において、構成の組み立てかたや、関係人口の築き方などを学びたい。
- 今回の体験を私が住む地域や職場に共有したい
- 今生活している地域は、あまり緑が無いため、沢山の自然に触れ合いたい。また、現在、改善が求められている地球環境問題についても合わせて考えられればいいなと思う。
- 地元鹿児島でも同じ取り組みが出来ないか考えました。
- プログラム設計が面白く、現地現物で学び、実践することで地域の役にも立て、プログラム修了後も生坂村に研究員として関与できる点に期待感があり、参加を希望致しました。新しい経験ができる期待にわくわくしています。
- 生坂村に伝わっている民俗舞踊や芸能について知りたいです。

Q22. その他、今回のプログラムに参加するときに考えたことや期待したことなどをお聞かせください。 (自由記述)

栗東市

- ・ 開墾した土地で初めての田んぼラグビーが経験できること。遊んだ場所で収穫した作物を食べる経験ができることは貴重だと思いました。
- ・ 友達やコーチ達と思いっきり田んぼラグビーを楽しんで欲しいです！
- ・ 子どもが楽しめそうだったからです。
- ・ 子どもはラグビーを習っているが、1度自然の中で行ういつもと違うラグビーを体験してほしかった。田んぼラグビーで思いっきりドロドロになってほしい。
- ・ 新し出会い
- ・ 参加するからには自分のできることを精一杯やろうと思いました。
- ・ 自分ができる作業がどれだけあるのか、少し心配でしたが実際は力仕事以外の軽作業もあり、トータルでは貢献できたかなと思っています。
- ・ 田んぼに入るのは小学生ぶりでした。自然の中に入り込むような、普段出来ない経験が出来て良かったです。
- ・ 参加者を笑かせる 誰よりも動く地域活性の取り組みにどこまで意味があるのか
- ・ 地域をより良くする事。
- ・ 地域活性のために田畑の開墾から参加でき、貴重な経験ができた。会社としての参加であったが、仕事とは違う環境で利害に囚われず汗を流す環境は貴重で清々しさを感じ、より皆の繋がりを強められたと思った。
- ・ 日頃経験できないことを体験できる
- ・ 地域活性化のとても先進的な事例と思います。
- ・ ハーベスタがいつまでも続くよう応援したいです。
- ・ のんびり自然の中で過ごせることに期待してきました！
- ・ 子供参加型の餅つきなど、日常で経験出来ない行事を経験させたいと思った。自発的に家族以外の大人や子供と一緒に何かを体験して人との繋がりや共存の仕方を学んで欲しいと思った。
- ・ どのような人たちが活動されてあるのかを知りたかった。
- ・ 地元なのに、実は参加したことが無かったので知ってみたいと思い参加した。
- ・ お餅つきが、コロナのせいか、幼稚園などですることがなくなり、また地域の交流もなくなり、子供に、体験させなかった。ハーベスタイン走井は、スタッフの方も、とてもフレンドリーで、お餅もおにぎりもおいしく、音楽も楽しめました^^とてもよかった。ただ、一点、スタッフのおじさん？おじいさんが、風上で、私たちがすわっている椅子の近くでタバコを吸っていました。子供たちは、喘息があるので、タバコはやめてほしいし、また、外だからといって、近くで吸うのはどうかと思います。今の時代にあいません。もう少しで怒鳴ってやろうかと思いましたが、楽しい場だったので我慢しました。
- ・ 子どもたちにいろんなことを経験して欲しいと思った。地域の方たちと触れ合いながら、体験できたらと思った。
- ・ 都市部と非常に近い距離にありながら自然や郷土文化を目の当たりに出来る地域とはどんなところか、とても興味をもっていました。

Q22. その他、今回のプログラムに参加するときに考えたことや期待したことなどをお聞かせください。 (自由記述)

新温泉町

- 温泉
- 時々訪れる所なので何かお手伝い出来ればと思い参加しました
- 私の経験で何かしらお役に立てる事があれば有り難い、温泉町の方々が移住者に対してどうなのか、第二の拠点として住めるのか(家族で住める賃貸住宅があるのか)、全但バスさんの利便性はどうなのか(義理母が車の免許無いので生活出来るのか)を考えてました。
- 普段関わらない様々な人と出会え新しいコミュニティを形成できることを期待しました。新しい人と出会えることのワクワクと地元の他に新たなコミュニティができること。
- せっかくなので、地域の方達のお手伝いなどをして、土地の事を知りたいです。
- 人とのつながり
- 閉鎖的な地域でなければよいなあ、地域の人が快く受け入れてくれたらよいなあ、と思ってました。(結果、皆さんとてもお優しくかった?)現地までの移動手段も不安でしたが、全但バスさんの全力サポートで解決しております?月に数回新温泉町を訪れることがあったので、定期券は非常にありがたく、交通費を気にすることなく気軽に訪れることができます。地域に受け入れてもらえるか少し心配だった。公共の交通機関があったので(全但バス)助かった
- 費用をかけずに旅先知れる
- 新温泉町の方々と自然との触れ合いを楽しみに参加しました。スケジュール次第ではありますが、これからも新温泉町と関わりを大切にしていきたいと思っています。
- 過疎化が進んでいく中、自分が育った町を無くしたくない!
- 過疎地域でも将来に向けて、希望がもてるようにお手伝いしたい
- 今迄の自分の経験が、新温泉町にとって最大限に活かせるのなら幸いであると、考えました。また、新温泉町の方々から学ぶことしか無いのだろうけれど、少しでも広がりがあれば嬉しいとも考えました。
- 地域の状況や土地柄などを知りたい土地の方と知り合い、新しい出会いが欲しい
- 自然豊かな場所を第二のふるさとにできたら素敵だなと思います。
- 移住者の受け入れ体制、仕事と収入、古民家再生、空き家物件等、移住先を決める際の参考になればと。
- 誘われるまま、好奇心で参加させて頂きましたが、初めての体験をさせてもらいとても楽しく過ごせました
- プログラムを通じて、普段、会うことのない方々と協力して、地域のために活動したりすることは、新鮮であり、人生が豊かになるように感じることが出来ます。地域の課題である人口減少に対して、新温泉町の魅力(自然や美味しい食材、温泉、温かい人々との心の通い合い)を1人でも多くの方に感じてもらう、第二のふるさとと感じてもらえるような取り組みになるよう盛り上げたいと考えていました。結果、地域を好きになった方が、自らの意志で新温泉町へ通うようになり、新温泉町の活性化に繋がらようになったら、多少なりとも自分なりの地域の方々への恩返しになるのではないかと考えています。
- 往復の交通手段の時間設定と、現地での移動手段や宿泊方法の多様性があることを、期待しています。
- 地元の人との交流ができ、繋がりを感ずることができました。

Q22. その他、今回のプログラムに参加するとき考えたことや期待したことなどをお聞かせください。 (自由記述)

琴平町

- 少しでも地域が盛り上がる手助けになればと考えています。
- 第二のビジネス拠点にしたいと考えています。
- 旅の良さに環境を変えることで日々のルーティーンから離れ自分の生活を客観的にみつめることができると思う。そこで自分の地元の近くで少し離れた場所に居心地の良い地域を欲していた。
- 香川県が地元だったから
- 何度も訪れたい場所を自分の中に持ちたかったです
- 琴平の人々の温かさを感じる事が出来ました。
- 地域の人との関わり
- 主催者の方と充実した時間を過ごしたい。
- 将来自分のやりたいことに役立つ経験になると思ったから。
- 地域を通して自分のしたいことがどこまで通用するか、受け入れられるのかを体感できる気がするところを期待しています
- サステイナブルな地域をどうやってつくっていくかを、琴平町の皆さんと一緒に考えるプロセスそのものが有意義な時間だと感じていますし、自らの経験や知見を活かして、先進的な事例をつくっていきたいと考えています。
- 仕事でも通う理由をつくりたい
- 楽しそう

大洲市

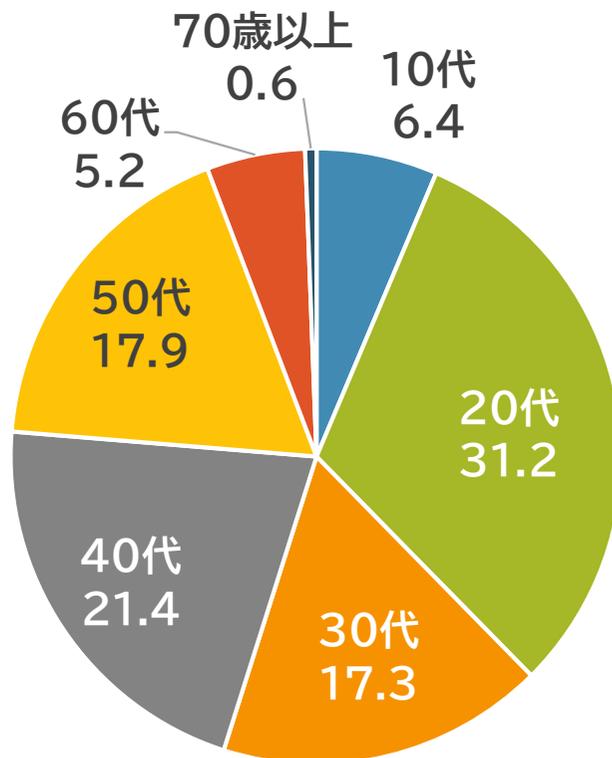
- 自分が住んでいた時より魅力的だと思われる地域にしていきたい。以前住んでいた時より魅力的な地域になるように活動していきたい。
- 仕事で行きましたが、再来訪したくなりました！
- 様々なイベントに参加し、たくさんの体験、経験を糧にしたい
- ラディッキオというものを味わいたかった
- 地域のいいところを知るとどんな方が大洲のどんな所に興味をもっているか知りたい
- より強固な関係性の構築新しい人間関係の開拓
- 価値観が似てる人と会える気がした。キタマネジメントさんの事業取り組みを知りたかった。
- レクリエーション系のイベントがあったらまた参加してみたいと思います。
- 実際に肱川あらしを見てみたかった
- 空き家問題をどう解決するかを考える会というふうには、抽象的なことしか聞いていなかったため、今回のアンケートですごく熱心なイベントだとわかった。そのため、自分が考えていることやニュースで見たことがあることなどを深掘してこのイベントで活かせるようなことをしたい。
- 大学との地域連携、学生の地域づくり活動への参画の契機。
- 実際に空き家に立ち会い、利用する現場に同行できるのが楽しみです
- 食やコミュニティについて知りたい、体験したいという思いが強かったため凄く素敵な経験をさせて頂いて心が温かい気持ちになりました。ありがとうございました！
- 地元の活動に貢献できるのがうれしいです。

事後アンケートの結果

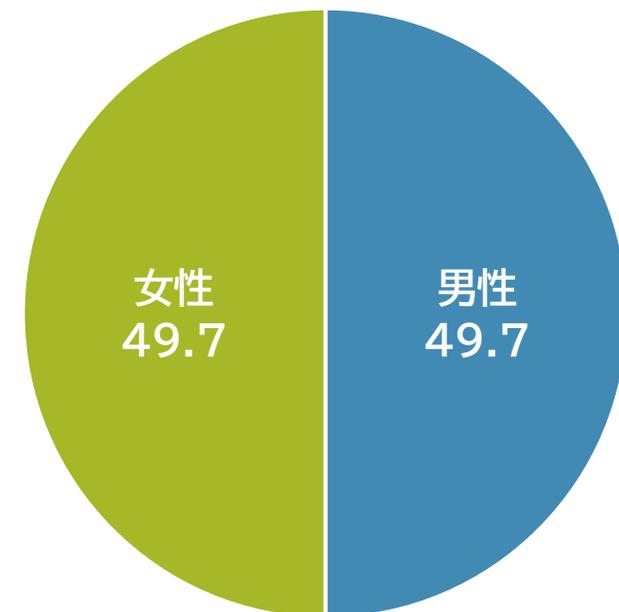
事前アンケート回答者
173名

Q1. あなたご自身の年齢をお聞かせください。

Q2. あなたの性別をお聞かせください。



N=145



N=145

Q3. あなたのご住所の郵便番号をご入力ください。

全体	合計	145名
	東京都	27名
	愛媛県	17名
	福島県	14名
	北海道	12名
	長野県	9名
	大阪府	7名
	神奈川県	6名
	滋賀県	6名
	兵庫県	6名
	埼玉県	5名
	宮城県	4名
	栃木県	4名
	千葉県	4名
	石川県	4名
	香川県	4名
	群馬県	2名
	京都府	2名
	岡山県	2名
	高知県	2名
	福岡県	2名
	新潟県	1名
	愛知県	1名
	三重県	1名
	徳島県	1名
	無回答	2名

上川町	合計	6名
	北海道	4名
	東京都	1名
	神奈川県	1名
洞爺湖町	合計	8名
	北海道	8名
福島市	合計	18名
	福島県	11名
	東京都	3名
	栃木県	2名
	宮城県	1名
	神奈川県	1名
二本松市	合計	8名
	宮城県	3名
	福島県	3名
	群馬県	2名
秩父市	合計	8名
	東京都	4名
	埼玉県	3名
	神奈川県	1名
魚沼市	合計	7名
	東京都	4名
	神奈川県	1名
	新潟県 徳島県	1名 1名

南砺市	合計	10名
	石川県	4名
	東京都	3名
	長野県	1名
	京都府 無回答	1名 1名
生坂村	合計	24名
	東京都	9名
	長野県	8名
	埼玉県	2名
	神奈川県	2名
	栃木県	1名
	千葉県	1名
	三重県	1名
栗東市	合計	13名
	滋賀県	4名
	兵庫県	3名
	千葉県	2名
	大阪府	2名
	愛知県 京都府	1名 1名

新温泉町	合計	7名
	大阪府	2名
	兵庫県	2名
	栃木県	1名
	東京都	1名
	岡山県	1名
	無回答	1名
琴平町	合計	15名
	香川県	4名
	大阪府	3名
	東京都	2名
	滋賀県	2名
	兵庫県	1名
	岡山県	1名
	高知県	1名
	福岡県	1名
大洲市	合計	21名
	愛媛県	17名
	千葉県	1名
	高知県	1名
	福岡県	1名
	無回答	1名

Q4. あなたが参加したプログラムをお聞かせください。

上川町	合計	6名
	北海道上川町 Aプラン	-
	北海道上川町 Bプラン	-
	北海道上川町 Cプラン	2名
	北海道上川町 Dプラン	1名
	北海道上川町 Eプラン	3名
	わからない・その他	-
洞爺湖町	合計	8名
	第1回目(7月25日(木)~30日(火) 実施)森と街のがっこう in トーヤの森 2024	5名
	第2回目(9月21日(土)~22日(日) 実施)もりであそぼう in トーヤの森 ~森歩き×SUP×秋の洞爺湖~	1名
	第3回目(10月26日(土) 実施)森の人と森に入る vol.2「トーヤの森 洞爺の木 北海道の人~2024 クルミの木~」	3名
	第4回目(1月18日(土) 実施)滑ろうトーヤの森 と トーヤの森のこの1年の報告会	7名
	わからない・その他	1名
福島市	合計	18名
	ファッションキュレーターと巡るふくしまシルクロードの旅	4名
	ふくしまシルクロードの旅~パークタワー晴海発着プラン~	-
	ふくしまシルクロードの旅~現地集合型プラン~	1名
	個別訪問プラン	4名
	出前講座	4名
	ふくしま絹の道フェスタin福島市民家園	13名
	わからない・その他	1名
二本松市	合計	8名
	磐梯・吾妻・安達太良ボルケーノトレイル	1名
	安達太良・吾妻 親子自然学校	3名
	岳温泉通い旅	6名
	磐梯・朝日国立公園保全プログラム	-
	わからない・その他	2名

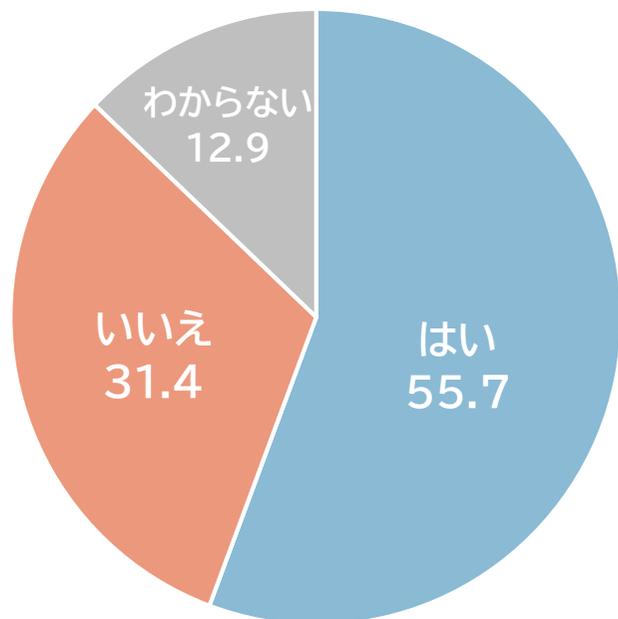
秩父市	合計	8名
	「襦袢着」というお役目を知る	-
	屋台幕の虫干し作業	1名
	木札と酒升の焼印作業	5名
	秩父夜祭本番！屋台奉曳	4名
わからない・その他	1名	
魚沼市	合計	7名
	[コースA]ツーリズムクリエイターCAMP【飲食・カフェ実践編】	2名
	[コースB]ツーリズムクリエイターCAMP【経営編】	4名
	[コースC]秋山郷で古民家再興クリエイターCAMP	2名
	[コースD]魚沼・DIYゲストハウスクリエイターCAMP	1名
わからない・その他	-	
南砺市	合計	10名
	井波彫刻コース(一般)	4名
	井波彫刻コース(学生・通年)	1名
	井波彫刻コース(学生・夏季集中)	3名
	DXコース	2名
わからない・その他	-	
生坂村	合計	24名
	生坂村現地調査① いくさか『創造の森』を調査してみよう！	21名
	生坂村現地調査② いくさか『創造の森』を調査してみよう！	17名
	調査報告&アクションプランを考えてみよう！	21名
	実際にいくさか『創造の森』に手を加えてみよう！①アクションプランの実践会	20名
	実際にいくさか『創造の森』に手を加えてみよう！②アクションプランの実践会	20名
	研究員(リサーチフェロー)修了式&アクション発表会	18名
わからない・その他	-	

Q4. あなたが参加したプログラムをお聞かせください。

栗東市	合計	13名
	らんらん走井 住まいの記憶史調査	-
	らんらん走井 稲刈り体験	-
	らんらん走井 ハーベスタ・イン走井	-
	らんらん走井 左義長	1名
	フォレストマーケットin成谷	1名
	遊休農地再生 開墾イベント	1名
	遊休農地再生 そば栽培(種まき)	-
	遊休農地再生 そば栽培(収穫)	-
	遊休農地再生 そば栽培(そば打ち・試食会)	1名
	遊休農地再生 田んぼラグビー	4名
	遊休農地再生 餅つき	11名
	遊休農地再生 (企業編) 獣害柵設置	1名
	遊休農地再生 (企業編) 草刈り	1名
	遊休農地再生 (企業編) そば種まき	1名
	遊休農地再生 (企業編) そば収穫	-
	遊休農地再生 (企業編) そば打ち・試食会	2名
	わからない・その他	-

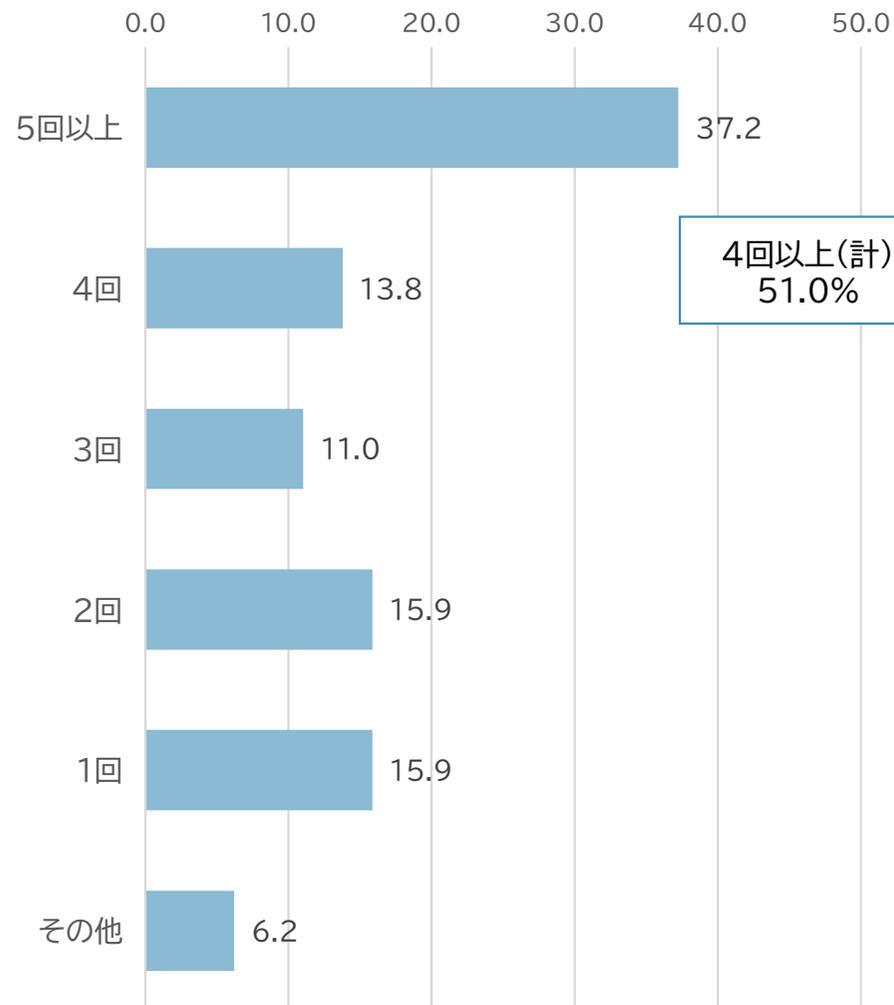
新温泉町	合計	7名
	ローカルクエスト	7名
	わからない・その他	-
琴平町	合計	15名
	学生向けインターン	1名
	イマーシブシアターを作るプロジェクト	1名
	世界に轟く持続可能な町を作る関西電力CQプロジェクト	2名
	町の屋台を作るプロジェクト	5名
わからない・その他	6名	
大洲市	合計	21名
	ウェルビーイングリーダーシップ研修	-
	不動産部 空き家活用課	9名
	不動産部 銭湯課	-
	肱川部 ウインドサーフィン課	-
	肱川部 肱川あらし課	1名
	食べ物部 郷土料理課	-
	農業部 農泊課	1名
	農業部 野菜課	1名
	農業部 米づくり課	-
	農業部 果物課	-
	企画部 イベント課	5名
	わからない・その他	5名

Q5. 参加したプログラムは4回以上の参加がセットになったものでしたか？
(ひとつだけ)



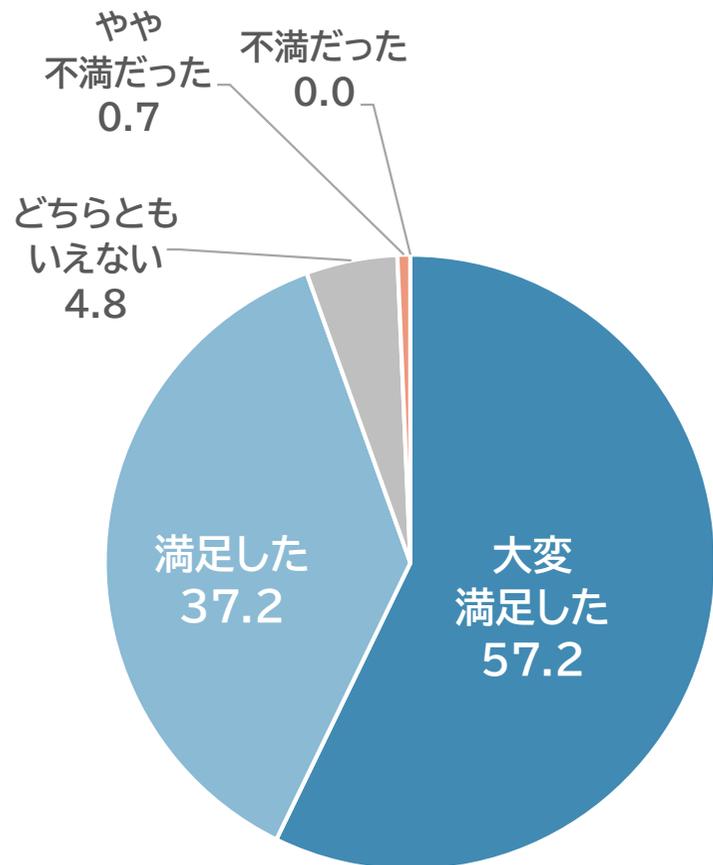
N=70(セット販売を行った6地域のみ)

Q6. 2024年の〇月以降に、この地域(〇〇市)を訪れた回数をお聞かせください。
(ひとつだけ)



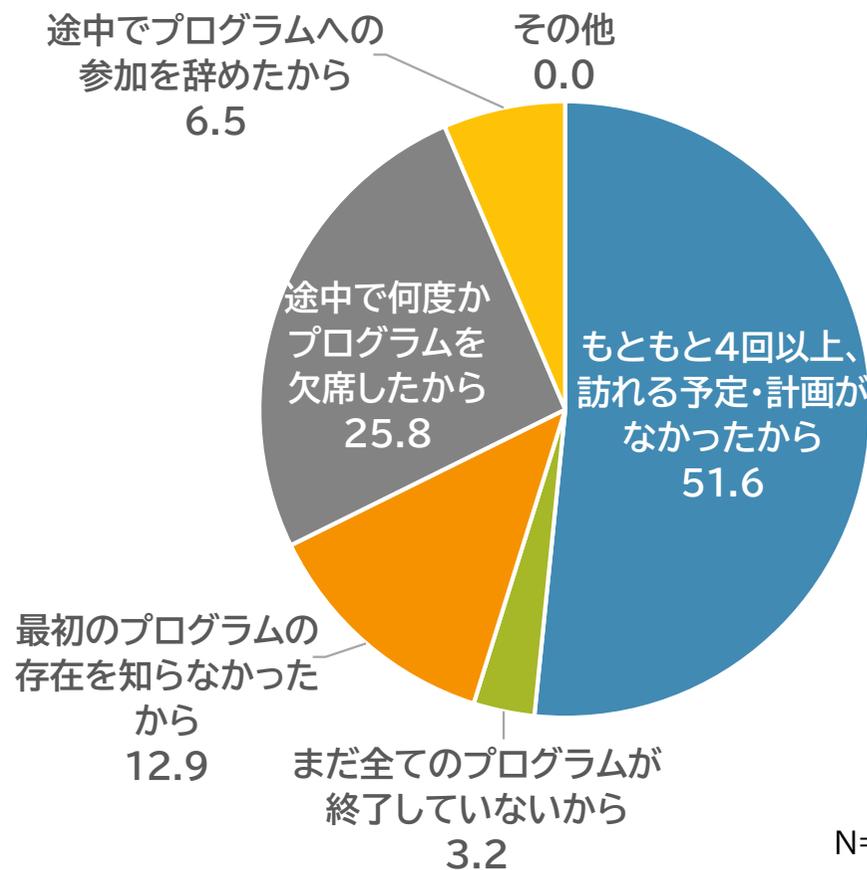
N=145

Q7. 今回のプログラムの全体的な満足度をお聞かせください。(ひとつだけ)



N=145

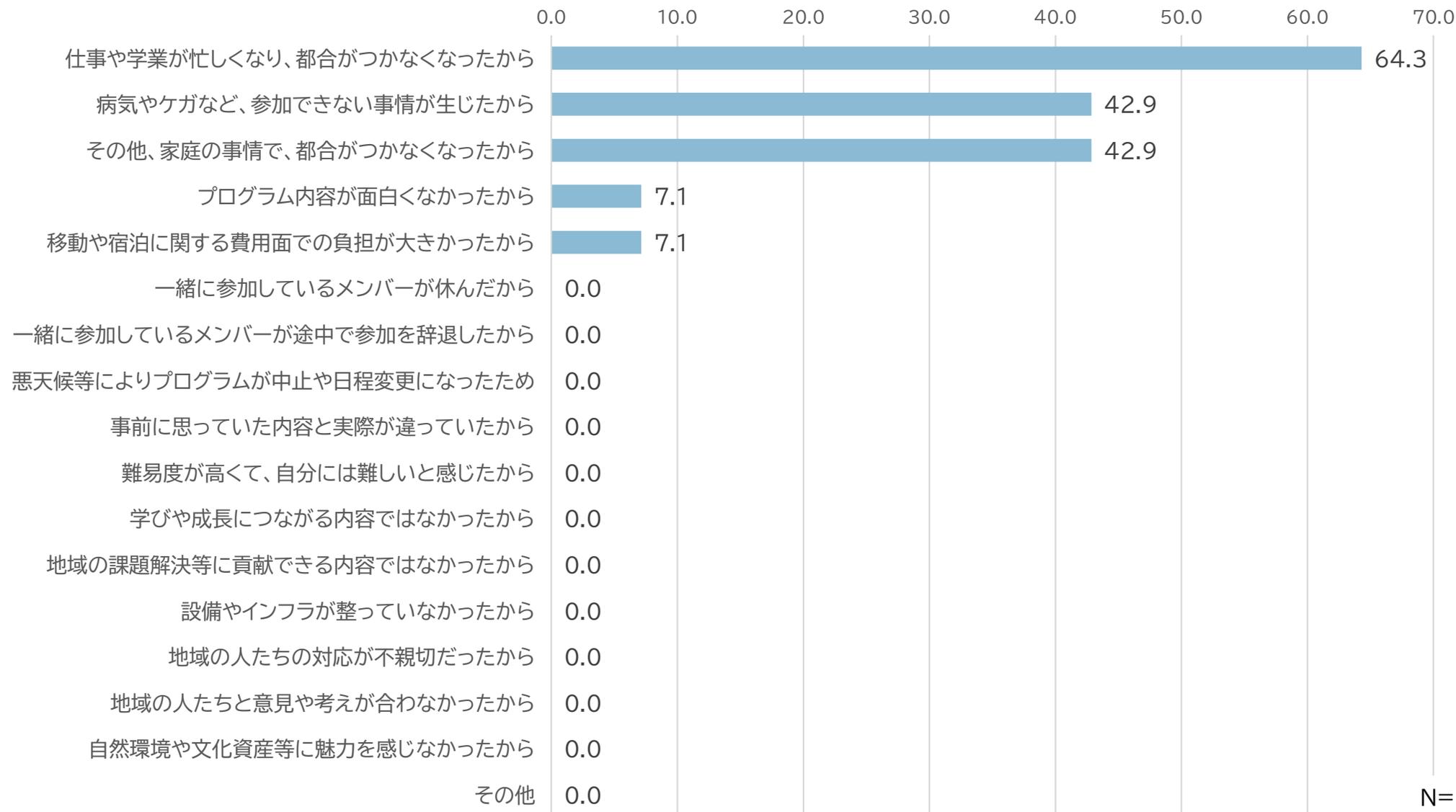
(2024年〇月以降に地域を訪れた回数が3回以下の人にお聞きします)
Q8. 地域への訪問回数が3回以下となった理由として、あてはまるものを1つお選びください。



N=62

(欠席または途中辞退した方にお聞きします)

Q9. プログラムを欠席または途中辞退された理由として、あてはまるものをすべてお選びください。
(いくつでも)



Q10. また、その具体的な内容・理由等を、可能な範囲でお聞かせください。(自由記述)

■仕事

- 以前から仕事の予定が入っていたため、そちらを優先しました
- 仕事の都合で予定通り参加出来なくなりました。
- 子供と参加していたため、私の突発的な仕事や学校行事などと重なることがあり、揃って参加できる回数が少なくなりました。
- 仕事の都合があった為
- 他の仕事があった為。
- 通常業務があるため
- 仕事が急がしかったです

■病気

- 胃腸炎にて入院
- 風邪
- 一度目は体調を崩してしまったため、二度目は就職活動と重なってしまったため。
- 参加会の日程の前後で病気にかかってしまった(インフルエンザなど)
- 暑さによる体調不良

■家族の事情

- 仕事や親の介護があるので参加できるものに参加しました
- 姉が癌になったので

■その他、タイミングが合わなかった

- 旅をしながら学ぶというコンセプトに共感して申し込みました複数回に亘る行程で、日程確保が難しく全行程の参加が出来ませんでした。
- また行きたかったが、タイミングが合わなかったから

■移動や宿泊の負担

- 遠いため

■その他

- 建前として、政府が推し進めている政策に対して取り組んでいるが、すでに既定路線のものに対して聞くだけのことが多かった。自分たちで考えて行動していくことがないため、自分ごとに捉えることができなく愛着が湧きづらい。
- 4回の参加が必須ではなかったため、他3回には気軽に参加できたことは良かった。
- 全4回で1つのプログラムだと意識していなかったため

(2024年の〇月以降に、〇〇市に2回以上、訪れた方にお聞きします)

Q11. 1回だけでなく、『2回以上この地域を訪れることを決めた理由や気持ち』お聞かせください。 (自由記述)

■継続的に訪れたいから

- ・ 継続的に行かないと事業の意味がなく、地域の魅力もわからないと考えたから。
- ・ 気軽に帰る場所があるから。
- ・ 一回で完結しない、長期的な変化を見ていけるプロジェクトだったため。
- ・ 帰りたい場所ができたから。自分の居場所を感じるようになったから。

■参加者同士の交流が楽しみだから

- ・ プログラム間に振る舞っていただけた食事や、宿泊した際に食べた料理を参加者全員で囲んで食べる時間が楽しくて幸せだったことが一番大きな理由です。
- ・ ここに集まる人たちの、森との付き合い方が好きで、来るたびに新たな発見と経験ができるから。
- ・ 正直遠い地ではあったけど、道中での友人との振り返りや参加者、スタッフとの対話があり、また話したいと思ったり創造の森の空気感が好きだったから。
- ・ 今回の参加者の方々との繋がり、現地の皆さまとの繋がりができたこと。
- ・ 最初は知らない人同士だったのが何回も通ううちに親戚の叔父や叔母の存在に変わっていたから。
- ・ 魅力的な人たちと環境とプログラムがあったため。

■イベントに参加するため

- ・ トーヤの森に用事があった湖を見に行った友人に会いにいったトーヤの森のイベントに参加した
- ・ イベント参加のため
- ・ 興味のあるイベントがあったから
- ・ 地域やイベントに興味を持ったから
- ・ イベントに興味を持ったから
- ・ イベント参加の誘いを受けた為。
- ・ 興味のあるイベントがあった、新温泉町の人にお会いしたくなった、バスのサブスクがあったので利用しようとなった。
- ・ 仕事、イベント、遊びに。
- ・ 民家園で開催予定だった、フェスティバルを見たかったので

■家族を連れていきたいから

- ・ 仕事の都合もあり、1回の滞在に時間は取れませんでした。まだ堪能したいコンテンツが残っていたこと、また一度行ったところ(瑞泉寺等)も、もう一度誰かを連れて行きたい思えるような魅力を感じたからです
- ・ クーポン券を消費しつつ、企画で訪れた際に得た魅力ある現地情報を体感する為。また、家族にも体感してほしいから。
- ・ 家族を連れていきたくかったので、再訪いたしました。

(2024年の〇月以降に、〇〇市に2回以上、訪れた方にお聞きします)

Q11. 1回だけでなく、『2回以上この地域を訪れることを決めた理由や気持ち』お聞かせください。 (自由記述)

■楽しかったから

- 子供も喜んでいましたし、私自身も私の祖母の住んでいたような雰囲気(九州)で大好きだから。
- 楽しかったから。トーヤの森が好きだから。参加しているメンバーにまた会いたから。食事が美味しかったから。
- 福島市のこんなに素晴らしいイベントをもともと知りませんでした。その中でこれなら行けると思ったものに参加しました。
- 楽しかったから
- 一度岳温泉に連れて行かれ楽しかったから
- プログラムが楽しいものだったため
- あるきだすでの体験や田んぼラグビーが楽しかったから。
- 1回目が楽しかった
- 1回行って楽しかったのもう一度行きたいと思った
- 企画も楽しく、自然やあるきだすの施設もとても良かったです。
- とても楽しいところなので

■学びや新たな発見があるから

- 自分にとっての学びが得られると思ったから・それぞれの地域に行ったことがなかったから
- 井波彫刻や井波についてより学びたいと思ったから。
- 作りたい物があったから
- とても勉強になり将来的にガイド業を行うのにプラスになると思った為
- 井波彫刻の素晴らしさを肌で感じた
- 職人の方から、彫刻を教えてもらえるのが大変貴重な機会でした。
- 空き家対策に携わりたいという漠然とした気持ちで臨んだが、空き家対策の専門家の方が具多的に空き家をどうするかなどの指導をしてくださり、ますます興味を持つようになったから。
- インターンシップの実習先ということもあり、秩父地域について事前に把握したいという思いがあったため。
- 大学の研究に関わる調査にあたり、複数回秩父に行く必要があったから。また、研究目的の来訪をきっかけに地域に魅力を感じ、個人的にも観光したいと思ったから。
- 彫刻のプログラムをご用意頂いたので。個人で行っても出来ないことです。

(2024年の〇月以降に、〇〇市に2回以上、訪れた方にお聞きします)

Q11. 1回だけでなく、『2回以上この地域を訪れることを決めた理由や気持ち』お聞かせください。 (自由記述)

■地域の人々との交流が楽しみだから

- 岳温泉の街の人とのコミュニティ、交流ができ、安達太良山だけではない山の魅力や山以外の魅力を知れたから。
- 魅力的な人が多く、家族のように対応していただいたから。何度も通いたくなった。
- 人が暖かく、魅力的だったため
- 何度も訪れたいくなる、魅力のある町だと思ったから
- 初めて南魚沼市を訪れた際、住民の方々の温かさに惹かれたから。
- 地域の方を初め、事務局の方々がとても親切に対応してくださり、第二の故郷のように感じたため。また、このプロジェクトの内容がとてもワクワクするものであったため、新しい価値観を学ぶ為にも訪れた。
- 事務局の方とまたお話ししたいと思ったから。創造の森の変化を実際に見たいから。
- 地域の方の地元への愛着を感じたから。
- 知り合いができた、ということがとても大きいと思います。また、季節によって変化があると思ったので、どう変わっているか知りたいと思いました。
- 地域の方々との関係性。親戚のような繋がりがたくさんできたことにより、地域の様々な課題や取り組みがジブンゴトとなり、仕事でもプライベートでももっと関わりたいと思うようになった。
- 町の人達がおかえりと迎えてくださるから
- 地域への想いが強く、何度でも会いにいきたいと思える方々とたくさん知り合えたから。

- 新しいことにチャレンジしている方も多く、且つ非常にオープンな感じで迎えてくれるのでとても心地がいい。
- ATTIPECTの活動サポート、赤井代表のパッションに感動。日々の仕事に対する意識
- 友達がいる
- 理由はいくつかあります。1つ目は、元々、家族親戚が井波出身で、年に1・2度は訪問していたが、知り合いがいなかったため、余り訪問しようという気持ちがなかったが、今回のイベントのおかげで知り合いが増え、また井波の人たちに会いに行きたいと思えるようになったからです。2つ目は、昔と違い、新たに様々なお店や取り組みをしていることを知り、何回訪問しても新たな発見やつながりが見つかるからです。3つ目は、魅力ある街になってきているからこそ、ずっと使っていない家を何かに使えないかと考えるようになったからです。
- 琴平の地域の方々に日頃お世話になっており、人に会いに行くため・シーズン毎にさまざまなイベントなど、目的とする理由やきっかけがあるため・声をかけて積極的に誘っていただけるため・自分が訪れることが地域に少しでも貢献できると感じているため
- 東京出身でいまは仕事の関係で大洲に住んでいます。東京にはない人との交流ができたことは非常に楽しかったですし、豊かな気持ちになりました。大洲の方は「よそもの」に対してウェルカムな雰囲気があるので、居心地がよくずっと住んでいたいと思える地域だと思っています。
- 村の魅力を再発見できたことと、知り合いが変わらず接してくれることが、とても嬉しかったから。

(2024年の〇月以降に、〇〇市に2回以上、訪れた方にお聞きします)

Q11. 1回だけでなく、『2回以上この地域を訪れることを決めた理由や気持ち』お聞かせください。 (自由記述)

■自然や街並み・食など、地域の魅力が楽しみだから

- ・ 今迄、生坂村を通過したことはありませんでしたが滞在をしたことはありませんでした。今回のプログラムを通して生坂村の自然や農産物に興味湧き、プログラム以外でもブドウの時期に訪問いたしました。
- ・ クエストや上山高原の他のイベントに参加するため、新温泉町の3つの温泉を満喫するため。そして何よりも温かい新温泉町の方々にお会いしたい、役に立ちたいという気持ちから訪問しました。
- ・ まず1回だけでなく別の時期に来ることで何があるかを知る機会があった。地域の事業者さんを始めて沢山の地域の人との関わりやイベントの参加を通して「また訪ねたいと思った」
- ・ 住んでいる内子町から近く、体験イベントが盛んだし、大洲城など歴史観光が出来るため
- ・ 森と湖の繋がりを感ずることができるトーヤの森と、洞爺湖町の美しい景観が素敵だったので。
- ・ 美しい景色と豊かな自然環境
- ・ 知らなかった福島県の魅力と人の温かさに感動しました。あとお米やご飯も美味しいし、日本酒にもハマりました。
- ・ ふくしまの魅力にハマりました。どこに行っても人柄がよく、また皆さん明るく生活を楽しんでいる感じが、東京にはないので、魅力的に映ってます。あと、空が広い！
- ・ 楽しいし、まだまだ知らない魅力的な所がまだまだあるのでまた訪れたいとおもったので
- ・ 二本松エリアには一度では体験できない魅力、行く度に広がる魅力がある。時期により異なる体験があり次回も来たい。出迎えから帰路に着くまで要所要所で地域の方々との交流がある。地域の方々や根付いた文化を大切にしたいと思いに駆られる。
- ・ 素晴らしい自然 静かで落ち着く
- ・ たくさん魅力がある町で、一回では知り尽くせなかったから

- ・ 四季折々の楽しめるコンテンツが違っており、楽しみ方のバリエーションがあるため通いたくなりました。また、泉質が良いので、温泉に入れるというパッケージもとても魅力的でした。なにより、体験が手ぶらでできてガイドがつくことは大きく、子ども連れで初心者でも、安心して参加できました。
- ・ 居心地がよく、温泉が肌に合う。お野菜が美味しい
- ・ 素敵な森の四季を確認したくなった。
- ・ トーヤに森が素敵で一度では満喫出来ないから素敵なお店があるから (ZERODAY、ハイドウン)
- ・ 福島市は掘れば掘るほど見所が多く楽しいから何度も来てしまいます
- ・ 純粋に、井波のまちが好きですし、毎回、知らなかった新たな面を見れるので
- ・ 自分の知らない場所が知れて、再び興味と関心が生まれました。
- ・ ローカルクエストの企画を楽しみにしてた事と、温泉のお湯が良く、皆さんや地元の方とお話しがたくて通った。
- ・ 過ごしやすく、居心地が良い場所だから
- ・ 琴平の街の雰囲気、人とのつながりがすごく好きでまた行きたいと思ったから。たまたま機会があったから。
- ・ 雰囲気が好きだったから
- ・ 落ち着いて観光できるので
- ・ 地域風土が好きだから
- ・ 毎回、内容も、おもてなしの手料理など、楽しみでした。もっとスタッフの方々、参加者ともお話しをしたかった、気がかりだった、イヌの居場所も確保できたので、宿泊するようにしました。また、その背景には創造センター森と周辺、生坂村の自然や地域のみなさん、土地のことを知りたいとの強いおもいがあったこと。

(2024年の〇月以降に、〇〇市に2回以上、訪れた方にお聞きします)

**Q11. 1回だけでなく、『2回以上この地域を訪れることを決めた理由や気持ち』お聞かせください。
(自由記述)**

■地元だから、近いから

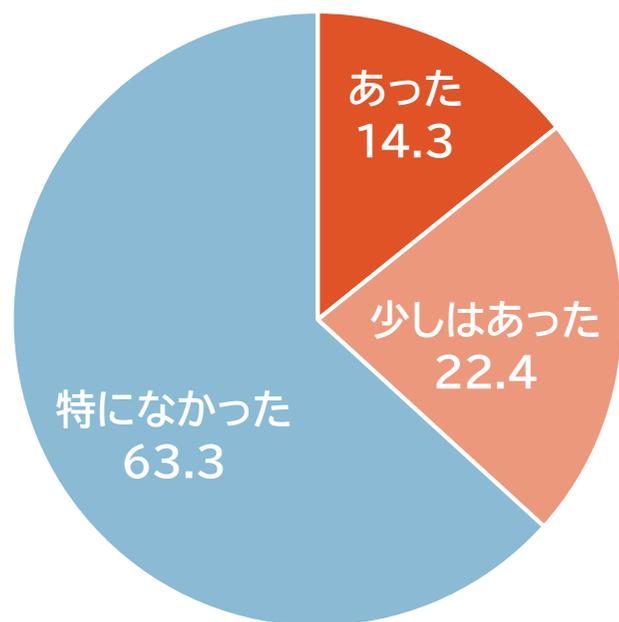
- 居住地域から程よい距離で、洞爺湖が好きで遊びに来やすいので
- 住んでいるから
- 福島市在住
- 車で移動できる距離なので、アクセスしやすい。
- 実家があるのと、法人の活動拠点があるため。
- 他に訪問したい場所があったから
- 仕事が町内だから。
- ゼミの調査、及び実家への帰省のため
- 実家があるから。
- 実家からよく通っている場所なので買い物等で訪れた。
- 買い出しなど
- 用事があったから
- 生活圏内なので

■セットだったから

- プログラムで決まっていたが、上川大雪酒造の方々や飲食店など再び訪れたいと感じたため。
- 2回に渡ってのプログラムだったから。*1回では体験しきれなかったと思うので、2回の訪問は良かったと思う。
- 「旅するいきもの大学校」プログラムに参加するため
- プログラムとして組まれていたため
- プログラムのため
- プログラムがあったから。
- プログラムが複数回継続して訪問するものとして構成されていたし、1回の訪問ではわからないこともたくさんあるため、複数回訪問して理解を深めたいと思ったから。
- 前提が連続したプログラムだったため。また、ツアーで活動したことが最終的にどんなことに繋がるのかを見届けたかったため。
- もともと全回参加する予定で申し込んでおり、どうしても行けない理由が生じない限り訪れようと決めていたことが第一です。現地での交流に魅力を感じ、東京では見られない景色の中で地域創生について学びたいと考えました。
- もともと3回のプランだった
- 4回以上参加する事を縛りとして最初に説明があったから。

(複数回のセット参加コースのプログラム参加者)

Q12. 今回、複数回分がセットになったプログラムに参加いただきましたが、途中で「次回以降、行くのをやめようかな」「今回は休もうかな」など、気持ちが乗らなったことはありましたか？(ひとつだけ)



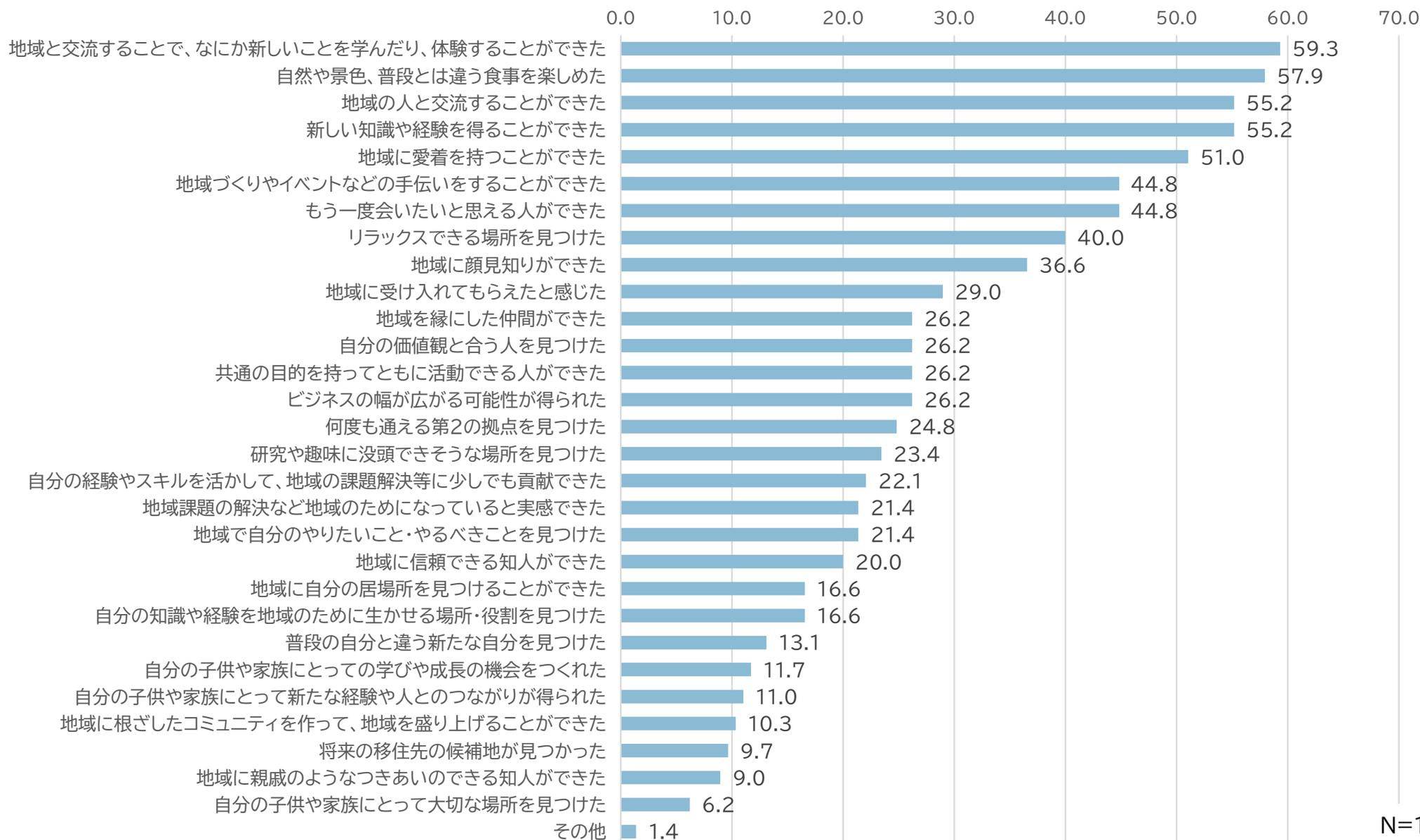
N=49

(気持ちが乗らなかったことがある方にお聞きします)

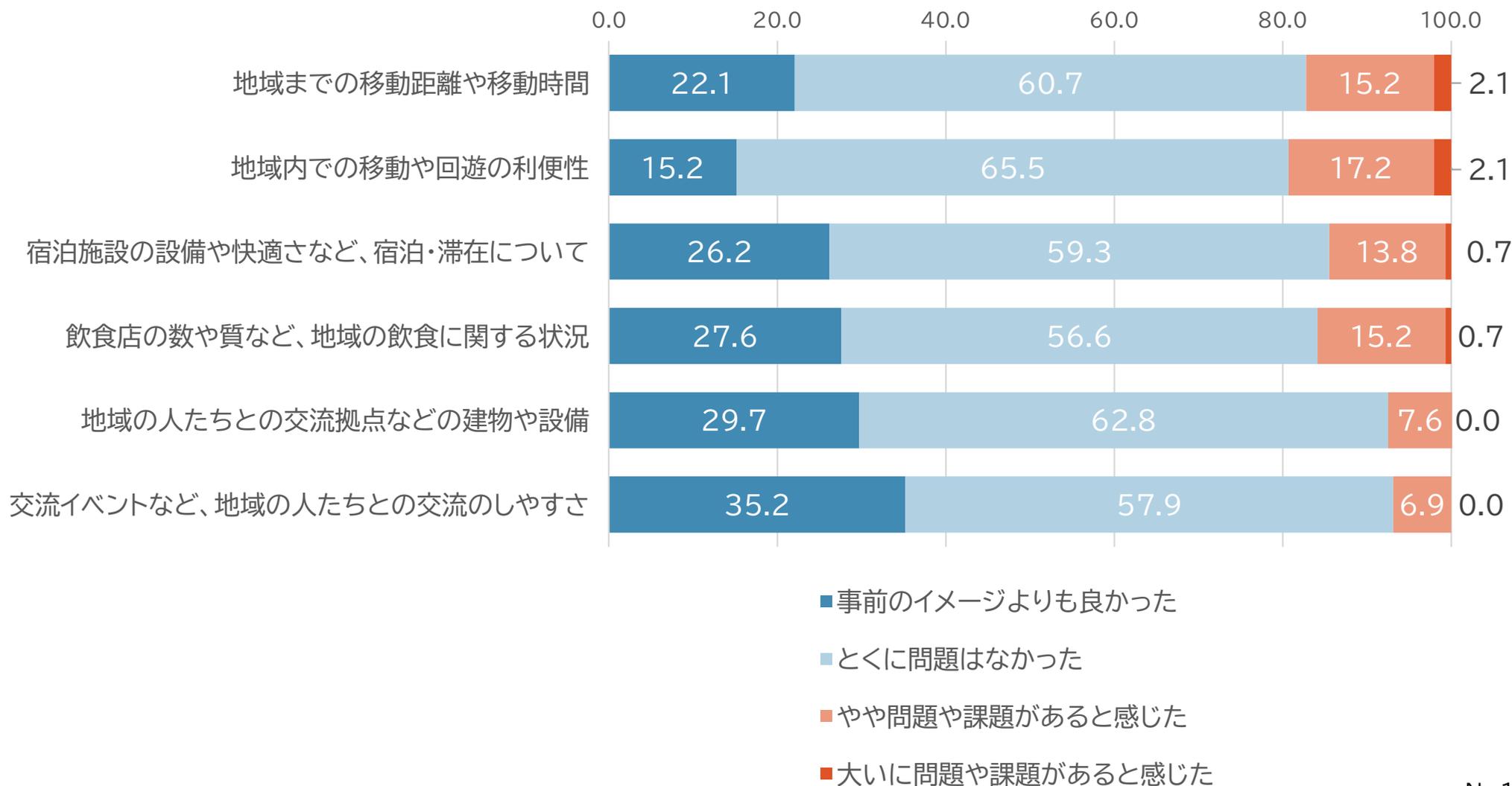
Q13. それでも参加を継続された理由や、『また地域を訪れたいと思うようになったきっかけ』をお聞かせください。(自由記述)

- 興味のある方(面白そうな人)が同時に参加できると知って、参加を決めた。
- 既に参加費用を支払っていたから
- 制作が終わらないから
- 半日ずつのプログラムを2日に渡って行われていましたが、1日で終わるプログラムだとありがたかったです。車で1時間半程の場所からの参加だったので、交通費や宿泊代がもったいないというのがありました。
- 行くことの労力を考えると、まったく思わなかったはウソになりますが、予定の日程が来たら行きたい・楽しみの気持ちに切り替わってました。
- 気持ちが乗らないのは、東京からは遠く、時間がかかるため、行くまでが不便というところが一番大きいと思います。けれども、ジソウラボの皆さんや、参加者の皆さんとのlineでのやり取りがあり、お互いに楽しみや目標を共有できたからだと思います。
- 研ぎについて学びたい気持ちが強かったので
- 一度休んでしまったあとは、「原則、全回参加が可能であること」という条件での募集だったこともあり申し訳ない気持ちが大きく、プログラムから辞退したほうがよいか悩みました。しかし、せっかくエントリーを通していただいたからには参加を続けようと次回も現地に行くと、皆さんがあたたかく受け入れてくださってありがたく思いました。
- すべてのプログラムを体験したかったから
- オプションの宿泊ツアーにジビエ料理を食べる回があり、それが楽しそうに興味をひかれたことです。
- 仕事の繁忙期と被る時期は、体力的に辛かったが、美味しい食べ物が待っていること、事務局の方や参加者と話すことが楽しみだったので、参加した。
- 地元の方々の地域への愛着と、純粋に素敵な土地だと思ったから。
- 現地に行く週の仕事の具合がつかまってしまったりした時に少し週末作業時間に充てたいな、と正直思った瞬間もあったのですが、プログラムの結末が見たかったので、仕事は移動時間にやる、と気合いを入れて乗り切りました(それでも仕事やプライベートの都合で2回欠席してしまったのは残念です)
- 子供が行きたくないと言い出してしまい、モチベーションを保つのが大変でしたが、美味しい食べ物やラインでイベントの告知をしてくれたので、なんとか連れて行くことができました。
- ちょうど冬になり、スタッドレスタイヤの準備が遅れてしまったときに、、どうしよう、、おもいましたが、雪景色も見てみたいと思い、参加継続しました。
- 友達と一緒に参加していたこと、地域の人が待っていてくれたこと
- ラインのチャットで活動状況を見ていくうちに面白そうに見えてきたので参加したいと思いました。
- 別の理由でも訪れる機会があった事ですね。このプロジェクト以外でも多面的な関わりができたのがよかったです

Q14. 今回モニターツアーやイベント等に参加してみて、実現できたと感じるものをすべてお選びください。(いくつでも)

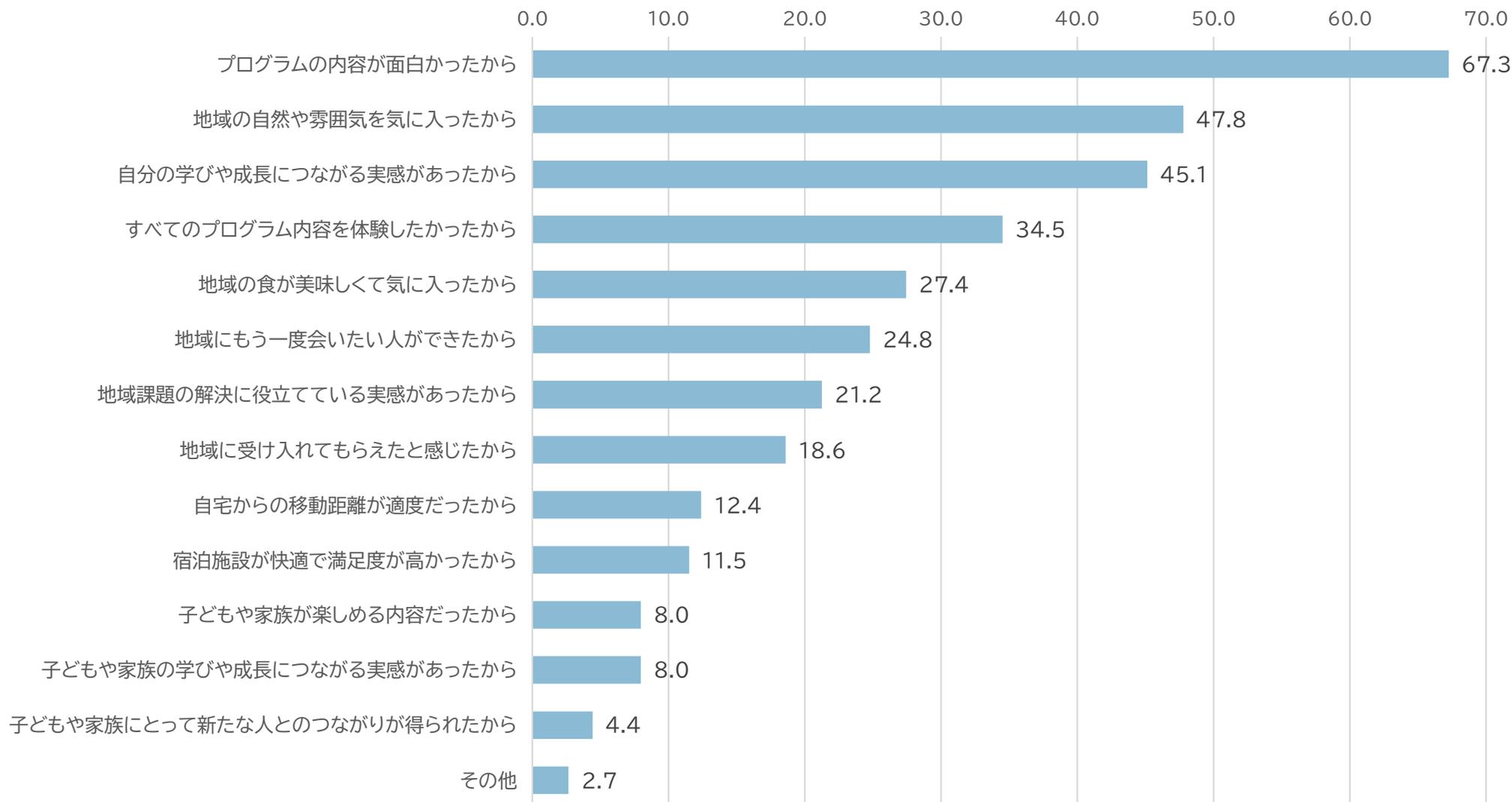


Q15. プログラムに参加するにあたっての、移動や宿泊、飲食などの感想をお聞かせください。
(それぞれひとつ)



(来訪回数が2回以上)

Q16. あなたが今回モニターツアーやイベント等で、2回以上の来訪(再来訪)に至った理由(継続できた理由)は次のうち、どれになりますか。あてはまるものをお選びください。(いくつでも)



Q17,18 プログラムについて、良かった点や満足できたこと、逆に改善すべきと思った点や物足りなかったと感じたことを、ご自由にお聞かせください。(自由記述)

上川町

良かった点・満足した点

■体験

- 地域の高校生とビジネスモデルと一緒に検討するというアイデアは普段ではなかなか体験できないものなので、とても有意義だったと思います。
- 上川大雪酒造の酒造り体験杜氏の方から直に話を聞きながら酒造り体験をさせてもらえることは非常に貴重で酒造りにもともと興味があったのもあり満足感が高かった。

■交流

- 様々な場所をまわり、また地域の方から直接話を伺えたので観光とは違う地域の見え方を提供いただいた。課題や今後の取り組みなども赤裸々に語っていただいたので、自身のビジネスにおける気づきにもつながりました。

■宿泊・食事

- フラテッロ・ディ・ミクニでの朝食は最高でした。

改善点や物足りなく感じたこと

■参加形態(実施時期・回数など)

- 3回は多いとおもう。酒蔵体験などは良かったが、杜氏になるわけでは無いので毎回入れる必要はないと思う。11月～1月のプログラムだったので仕方がないが、春や夏の方がこの地域は楽しめるのではないかと思った。
- 複数回の訪問もよいが、「暮らすように旅をする」というコンセプトで、1回で長期滞在コースの選択肢も必要に感じた。

■交流

- 地域で起業した人とのディスカッションの場があればよかったと思います。
- 地域おこし協力隊や移住者の方々とも、もっと交流の機会があれば良かった。上川酒造、チーズ工房で働いているの方々とも、町の暮らしについてお聞きしたかった。
- 上川高校とのワークショップ生徒側にやる気を感じられなかった

■宿泊・食事

- 今回2回とも同じ宿泊施設でしたが、せっかくなので層雲峡にも泊まってみて良かった。
- 観光はできたが、もう少しグレードは上げた方がよいように感じた。
- 良かった点は地元の上川高校でのワーク。酒蔵体験。改善してほしい点は宿泊施設。

Q17,18 プログラムについて、良かった点や満足できたこと、逆に改善すべきと思った点や物足りなかったと感じたことを、ご自由にお聞かせください。(自由記述)

洞爺湖町

良かった点・満足した点

■プログラム・コンテンツ

- ・ プログラムは良かったです。今年も雪が少なくして少し残念でした。
- ・ メニューやコンテンツが豊富で滞る事もなかったので、特に不自由する事なく大変満足しました。

■体験

- ・ 森林調査、遊び、それぞれが融合した森の調査体験がとても素晴らしかった。です。
- ・ 冬山で森(道)作りの構想を考えながら歩けたのが楽しかった。木々の間から見える洞爺湖は最高でした。

■参加者同士の交流

- ・ コミュニティ(集まる人々)が素敵であった
- ・ 様々な職種の方々が集まり各々の得意分野で出来る事を自発的に行なっていると感じました。また自然や景観がとても素晴らしく何度も訪れたくなりました

■宿泊・食事

- ・ 食事が美味しかった。トーヤの森の雰囲気良かった。

改善点や物足りなく感じたこと

■プログラム・コンテンツ

- ・ 森を楽しめた。札幌圏から遠いせいか開催開始時間が遅く設定されており参加者同志の交流や、現地を楽しむ時間が少なく感じた
- ・ イベント時間が短い。
- ・ イベントスタッフの人数が明らかに足りてない。イベント後の情報共有やフォローも足りなく、余韻が感じれなかった。

■交流

- ・ 交流をもっと深くできるようになると良い

■インフラ

- ・ 休憩場所、トイレなどハード面が足りなすぎる。「動」のイベントが多く「静」の時間が足りず、ゆったりとは出来なかった。もっと森でゆったりしたかった。
- ・ 安心して使用できるトイレがないこと。(仮設トイレはあるが場所の雰囲気にあわない、冬は凍結により使用が限られるなど)駐車スペースが限られている。
- ・ 宿泊施設の駐車場が狭く、移動や車のやりくりが大変そうだった
- ・ 特にありませんでしたが、強いて言えば宿泊施設の駐車スペースが少なかつた事

Q17,18 プログラムについて、良かった点や満足できたこと、逆に改善すべきと思った点や物足りなかったと感じたことを、ご自由にお聞かせください。(自由記述)

福島市

良かった点・満足した点

■プログラム・コンテンツ

- キュレーターと巡る。。の旅に参加しましたが、各工程とても満足しましたがもう少しゆっくり見たいと思う箇所もありましたが概ね満足です。学び・経験・体験、いずれにとっても、大変良いツアーでした。
- 絹の道の会場が、民家園でとてもマッチしていたと思います。
- とにかく私は現代の子供達へ伝えたいという気持ちがあります。こんなに素晴らしい大自然の中にある古き良き時代の伝統的な事を伝え続けていけたらいいのではないのでしょうか。

■体験

- いろんなことを経験できた。思っていた、考えていた以上のものをいただけたこと。
- ここでしか体験出来ない
- 体験ができること

■交流

- もっとゆっくり企業訪問ができる時間がほしかったが、地域産業の説明、熱い思い等直接聞けたことが感動した。
- 地域を盛り上げていこうとする意気込みを感じました。

■運営

- 始めに希望など聞いていただき、滞在日程にあわせて柔軟に対応していただけたこと。
- 初めての民泊でしたがお楽しかったですし、また行きたいと思いました。

■その他

- 毎回新しい出会いや気づきがあり、とても良い時間を過ごさせていただいております。ありがとうございます！
- 毎回、素敵なPJ内容に、楽しい時間を過ごすことができ、また勉強させていただいてます。
- 子供達に継承していきたい事を伝えていくお手伝いできて良かったと思います
- 準備期間が、短いながら満足できたイベントとなった。
- 満足出来た
- お天気が良かった為もあるが、思ったよりも沢山の来場者があり、少しでも養蚕に興味を持って貰えてよかった。

Q17,18 プログラムについて、良かった点や満足できたこと、逆に改善すべきと思った点や物足りなかったと感じたことを、ご自由にお聞かせください。(自由記述)

福島市

改善点や物足りなく感じたこと

■運営

- 説明はゆっくりしてほしい
- 9月のプログラムは、大変充実していてとても満足でしたが少し詰め込みすぎかとも、思いました。染めの工場が駆け足で、残念でした11月のフェスティバルは何も見る時間がとれず、残念でした事前の情報も無くて、わらまぶしの作り方や、蚕蛾の交尾など盛りだくさんだった様子もうかがえず、昼食も豚汁は売り切れで、高校生に分けてもらうなど不本意でした
- 企業訪問の時間があわただしかった
- 時間が足りなくて、最後の体験を子供達がやり終えることができなかったのも、少し残念でした
- 広い敷地を使っていたので、繰り返し何回も回るのが出来なかったのでは。トークイベントが興味あったが、聞こえなかった。

■交流

- 主催団体と他団体との連携によってもっと良い流れが出来れば、満足度が上がると感じられた。

■食事

- 集合が福島駅だったのですが、水曜日で昼食を取る場所が限られていて、残念でした。駅構内のそば屋のみしか、認知出来ませんでした

■インフラ

- 欲をいえば、滞在環境の利便性や清潔感ですが、特に期待せずにいたので問題なかった。

■その他

- イベントが広く知れ渡っていない感じがした。行政の力も借りて、もっと魅力を知ってもらう必要がある。
- イベントの時だけではなく、常時展示や体験が出来るような場所があると良い。

Q17,18 プログラムについて、良かった点や満足できたこと、逆に改善すべきと思った点や物足りなかったと感じたことを、ご自由にお聞かせください。(自由記述)

二本松市

良かった点・満足した点

■体験

- 温泉地でいつもと違う体験ができた事
- 毎回様々な新しい発見や情報、知識が増え、自分たちだけでは出来ないような素晴らしい体験を共に作ってくださること。非日常の世界をご提案いただき、デトックス効果がとても高いこと。
- 地域の強みを活かした体験を提供しておりよかった。利益のためというより地域のためという意思を感じ、出会った方々に人としての魅力を感じた。
- リバトレやキャンプ、発酵プログラムは、なかなか専門家がいないと体験できないことだったので、より深く知ることができたとともに、安全安心で参加できたことはとてもよかった。

■学び・発見

- 多くの気付きがあった。自分が将来やりたい事の幅が広がった。
- 知りたい事ばかりなので特に物足りなく感じなかった。

■自然・環境

- 全く知らない土地でしたが、うかがってみて、素敵な場所だと感じました。

改善点や物足りなく感じたこと

■プログラム・コンテンツ

- 体験を通じてコミュニティを作ればさらに良くなると思いました。
- 単発のプログラムではなく、継続して体験できるプログラムが好ましい。
- 地域の魅力を伝える一方で、プログラムの困りごとや課題についても話し合えるとより参加者の参加意欲、地域貢献している感を得られファンが増える気がする。プログラムの満足度評価や課題発掘は実施件数が多いためアンケートでの実施が妥当とは思いますが、個別のヒヤリング、特にプログラム中の生の声を聞いてもよいと思います。その場の感情こそが重要なデータになると思います。

■食事

- 飲食店が少ないので、もっと地元の食を楽しみたかった
- 温泉そのものは良いお湯でしたし、静かな環境でのんびりできてよかったです。食事なしの宿泊だったのですが、飲食店等が少ないのは残念でした。
- 食事なしの宿泊だったのですが、近くに飲食店等が少なかったのは残念でした。温泉でのんびりしたい人はよいと思いますが、子ども連れなどは遊ぶ所などが無いので選ばれないかとも思いました。
- しいていうならば、食事(外食)できるバリエーションがあるとより街の雰囲気なども知れる気がしています。

■交通

- 車で行く分にはよいと思いますが、交通の便があまりよくないので気軽に行ける場所ではないように思いました。

Q17,18 プログラムについて、良かった点や満足できたこと、逆に改善すべきと思った点や物足りなかったと感じたことを、ご自由にお聞かせください。(自由記述)

秩父市

良かった点・満足した点

■地元との交流

- ・ 現地の方との交流が楽しかった。自分のやりたいことの方向性を決めるきっかけになった。
- ・ 地域の方との交流できていて良かったと思います
- ・ 地域の方々との交流、祭りの参加
- ・ 地域の方々と交流でき、今まで出会ったことのない人たちとお話することができて良かった。

■体験

- ・ 地元の人でも体験できないようなことを体験できたこと
- ・ 地域のお祭りは、地域の人々のものという認識が強く、なかなかプレイヤーになれると考えていなかったが、今回のプログラムを通してプレイヤーになれたため、貴重な体験であったと感じています。
- ・ 一般客が入れない間近なところで屋台曳行の様子を見ることができたこと

■食事

- ・ 食べ物も美味しく、また行ってみたいと思った。

■その他

- ・ 自由時間
- ・ 思った以上に自由度が高く楽しかった。

改善点や物足りなく感じたこと

■体験

- ・ 3日の夜間奉曳で御旅所に向かっている時にあまり綱を引けなかったのが少し残念だった。

■費用

- ・ もう少しお値段のサポートや夜の自由時間があればよかったのではないかな

■参加形態(実施時期・回数など)

- ・ なかなか、スケジュールを合わせる事が難しく参加頻度が悪かった点です。
- ・ 日帰りで参加をすると泊まりの人と比べて参加者との交流が深くなくグループもできて話しづらい雰囲気があったので、一緒に作業を行ったりご飯を食べたりすることに気まずさと一緒にいたくないなという気持ちがあった。でも、これは参加した時の人との相性や性格などがあると思うからそこが上手くいくとすごく楽しい思い出になるのかなと思った

■事前の情報提供

- ・ 室内か外で作業を行うのか、動きやすい服装の方がいいのかなど初めてだと分からないところがあったのでそこを記載してもらえるとありがたいと思う

■宿泊

- ・ もっと秩父を感じられる宿だと面白いと思う。
- ・ 宿泊施設のシャワーの水圧が悪かった。

Q17,18 プログラムについて、良かった点や満足できたこと、逆に改善すべきと思った点や物足りなかったと感じたことを、ご自由にお聞かせください。(自由記述)

魚沼市

良かった点・満足した点

■地元との交流

- 日中の手伝いや講義に加えて、お酒を交えた懇親会の機会があったから
- 地域の方々と関わることが良かった
- 経営について、実際の経営者から学ぶことができたこと。バックヤードを見学できたことで、より理解が深まった。地域や、地域の人々を知ることができた。
- 双方向のコミュニケーションが取れる企画でとても満足しました。

■一体感

- プログラムを作るスタッフの方たちのやる気が伝わってきたのが刺激になりました。参加者の積極性が感じられてプログラムを頑張れる気持ちが湧きましたおそろいのエプロンと帽子を身に付けて一体感が感じられました

■体験

- 自分が住んでいる場所とは違う”雪国”を体感できた。越後湯沢・南魚沼が身近になった。井口さん達からレクチャーを通じ、自分の仕事へのヒントを得ることができた。

■その他

- よく考えられたプログラムだと思いました。
- 地域を少しだが、深く知ることができたこと。

改善点や物足りなく感じたこと

■事前の情報提供

- 事前にどんな人が参加しているのかを知りたかった。参加人数、居住地、男女、年代など。プログラムの規模感、雰囲気がかめなかったのが不安だった。

■交流

- 要望としては、それぞれのプログラムへ参加した人が交流し、ネットワークの幅が広がるとよいのではと思いました。

Q17,18 プログラムについて、良かった点や満足できたこと、逆に改善すべきと思った点や物足りなかったと感じたことを、ご自由にお聞かせください。(自由記述)

南砺市

良かった点・満足した点

■地元との交流

- 素晴らしい人たちがたくさんいました
- 地域の色々な方々とお会いできたことが一番良かったです。全く知らないのと、顔と名前が分かるのとでは、その地を楽しむのにも違いが大きいと思います。

■体験

- 全てのプログラムが新鮮で楽しかったし、井波についてもっと知りたいと思えるような体験が沢山出来ました。個人で旅行に行ったら経験や見学が出来ないようなことだったり、井波の方々のサポートがあってこそその貴重な経験ができたので大満足です。
- 井波彫刻について、見学や体験によって詳しく知ることができたこと。
- 彫刻コースの後半2回は1日目に永田彫刻さんで彫刻させてもらうWSが追加されました。有料でしたが、先生1名に対し参加者2.3名だったので、とてもしっかりと見ていただけて大変勉強になりました。

■プログラム・対応

- 井波のまちなかという、それほど広くない活動域であるにも関わらず、毎回違う内容でプログラムをよく考えてくれていると感じました。それほど、井波という町には深い魅力があるのだらうと思いました。
- 元々決まっていた見学場所だけでなく希望に沿った場所や店に連れて行って頂きました。郷土料理や季節のお料理を頂くことができて良かったです。
- 個人の状況に合わせて丁寧なバックアップをいただきありがとうございました。

■その他

- プログラムに関しての物足りなさは全く感じませんでした。
- 自分の通える範囲かどうか、自分が繰り返し通うだけの情熱や愛着を感じるか否かを判断することができる貴重な経験でした

Q17,18 プログラムについて、良かった点や満足できたこと、逆に改善すべきと思った点や物足りなかったと感じたことを、ご自由にお聞かせください。(自由記述)

南砺市

改善点や物足りなく感じたこと

■プログラム内容・設計

- もっと長く滞在したかった
- 彫刻塾体験にもっと長い時間参加したかったこと。
- もっと木工、彫刻について学びたかった。
- プログラムが毎回1泊2日で午後始まり午前修了だったので、1日程度しかいられなかったことです。3連休などを使った2泊3日などのイベントの方がもっと参加しやすいですし、もっと地域を知れるような気がしました。(運営上の課題はあるかもしれませんが…)
- プログラム進行のオーガナイズが、ややリラックスし過ぎている感があり、予定や時間管理の面で不安を感じることもありました。

■交通

- 交通の便、食事会や交流会の是非、制作時間の少なさ

■食事

- 一部の飲食店に関しては、もっとアットホームなウェルカム感があると、よりまた来たいなと思えるのかなと思いました。井波や南砺市ならではの食事が味わえるより良い気もしました。(私が知らないだけかもしれませんが…)

Q17,18 プログラムについて、良かった点や満足できたこと、逆に改善すべきと思った点や物足りなかったと感じたことを、ご自由にお聞かせください。(自由記述)

生坂村

良かった点・満足した点

■参加者同士の交流

- 良かった点は、様々な属性の人が参加するプログラムであったことです。年齢も出身地も大きく異なる方々と共通の話題で関わるのができた貴重な体験でした。
- 非常にバックグラウンドがことなる多種多様な人材が集まったこと。年齢も性別も関係なく、一体となって取り組めたこと。
- プログラム上では、フィールドワークが大変楽しく、また実際住んでいる方との交流パートが大変ユニークな内容で新鮮なものでした。
- 時間が限られている中での開催に不安を感じていましたが、予想を超える充実した内容に大変満足しました。段取りも非常にスムーズで、参加者全員が心地よく過ごせる環境が整っていました。同じ感覚を持つ方々が集まったことで、どの方の話も興味深く、学びの多い時間となりました。心から楽しむことができ、貴重な経験を得ることができました。
- 今まで旅行会社が企画するツアーに何度も参加してまいりましたが、滞在型が中心だったのにたいし、今回は、地域おこしの参加型ツアーで周りの人達と様々な体験ができ、達成感を感じることができました。
- 様々な属性の方が集まったことにより、普段できない発見があったこと
- 地域に入り込んで行き生活をしている若い方々がいて、その方たちと直に交流できたこと。
- ツアーに集った皆さんとの交流が楽しかったです。普段の生活では知り合いなような方々と色々話せたことが1番良かったです。また、いつもご用意頂いていたお昼ご飯も美味しかったです。
- 参加者がお客さん状態にならない人が多かったし、そういう雰囲気に参加していて、より自分ごととして楽しめてよかったです。また、色んなところで、センスの良さを感じるところがあり、そこも居心地がよかったです。(食事やちょっとしたデザインなど)

■体験

- 実際に手を動かす体験ができたこと
- 体験できる、キジ先生の講義が満足
- 奇二先生の解説を聴きながら実践することで少し自然との向き合い方を理解できたように思いますまたスタッフのみなさんのホスピタリティが素晴らしく安心して参加できたのが良かったです
- 良かった点・奇二先生から直接レクチャーを受けれるという経験は貴重で満足できました。センサーカメラを仕掛けて動物たちの様子を見るという体験も、普段の生活ではできないワクワクする体験でした。プログラム中や、宿泊の際にいろいろな美味しいものをみんなで囲んで食べるという経験も最近減ってきていたので楽しかったです。
- 総じてとても楽しく、学びもあり、勉強になる時間でした！何より、実際に現地に行き、目で見て感じて体験することの重要性を改めて感じました。毎回、自然の観察プログラムや地域の方々と交流できるような体験を企画して、用意してくださったと感じます。

■プログラム内容

- プロジェクトの内容と事務局の方々の対応がとてもよかった。
- 盛り沢山のプログラムで、間延びすることなく取り組むことができました。
- 生物多様性について深くまなべたこと、地域課題や未来像についてのディスカッションがとてもたのしく、最後に未来を想像した事でふわっとした未来像が意外と近くに少しはっきり見えた気がした。

Q17,18 プログラムについて、良かった点や満足できたこと、逆に改善すべきと思った点や物足りなかったと感じたことを、ご自由にお聞かせください。(自由記述)

生坂村

良かった点・満足した点

■学び

- ・ リジェネラティブツーリズムの取り組み実態について、体験的に学ぶことができた。スタッフ、特に村の方々のホスピタリティを感じることができた。
- ・ 世界の第一線で活躍されている講師の話がたても興味深く、より多くの学びを受けることができたこと。
- ・ 生坂村で生物多様性という視点で、これだけ全国各地から知識や経験豊かな方々が来場され、ともに学び、体験し、ディスカッションを重ね、笑顔が見られたことが、想像を超えて、嬉しかったです！特に、奇二先生の講義と、センサーカメラを設置し、野生動物を観察、調査できたことがとても感動しました！関連されている事業者のみなさんの対応も、きめ細やかで素晴らしく、いつも快適で、学びの多い時間でした。とても満足しております。

■交通(移動支援)

- ・ 明科駅から会場までの移動手段が確保されているため、車での移動ができない私にとって、ありがたかったです。毎回おいしい軽食をいただくことができ、満足できました。

■自然・環境

- ・ 自然の触れ合い、気持ちよかった

改善点や物足りなく感じたこと

■プログラム設計(時間配分等)

- ・ 体験プログラムが半日しかなく、物足りなさを感じた。動物観察セットの配布など、貸し出しではなく、プログラム後も独自に出来るように配布するなど、参加者に対してメリットを多くの与えた方が良いと思う。また、地元の方の参加も促したほうが良いと思った。
- ・ 半日のプログラムは内容が駆け足でした。もう少しプログラムにゆとりがあれば、学びや活動をフィードバックする時間が取れ、参加者間で共有しながらコミュニケーション出来たら嬉しかったかなと思いました。
- ・ 日帰りである人にとっては、昼間の時間では少し短いなと思った。
- ・ いまいち、何をするのかかわからないことが多かったです。あと、活動時間が、短いと感じました。
- ・ 時間が短いことに勿体なさを感じた、駐車場から道を渡る時に危険を感じた。

■参加者同士の交流促進支援

- ・ 物足りなかったのは、参加者同士の交流を促進するプログラムが少なかったことです。プログラム終了後も活発に交流できるメリットはたくさんあると思っていて、プログラム上でそれらがもう少し促進されるといいなと思いました。
- ・ 参加者間のコミュニケーションの時間がもう少し欲しかった。遠方から来ている方もいたので、時間はめいっぱいだったと思うが、やりっぱなしで終わっていくのが残念でした。毎回違う内容のワークはどれも楽しかったです。
- ・ 参加者同士の交流、コミュニケーションがもう少し取れると良かったです。

Q17,18 プログラムについて、良かった点や満足できたこと、逆に改善すべきと思った点や物足りなかったと感じたことを、ご自由にお聞かせください。(自由記述)

生坂村

改善点や物足りなく感じたこと

■プログラム内容

- 私たちのワークの目的や実際のワークがどうなっていくのかなど、もう少し座学の時間や定期的に振り返る時間などがあっても良かったかもしれない。良くも悪くも参加者の知識レベルがバラバラだと思うので、最後の2回で実施したような、ゆっくりキジ先生や参加者の皆さんと会話ができるような時間があると、理解度が深まったり、知識として吸収しやすいのではないかと感じた。(知識の共有→ワークでも良いのかも？ただ、順番はそこまで重要ではなく、あとの振り返りでも問題はない気はする)
- もう一步踏み込んだ活動ができるとよかった
- 全体的に頭で考えずに行動してた
- やりながら参加者の知見も活かしつつというとても難しいファシリテートだとは思いますが、学び系のコンテンツは、全体像があって、今日はここをやってる、という理解の仕方の方が分かりやすいな、とは思いました(少し己の姿勢が受け身かもしれませんが)
- 欲を言えば、複数回のプログラムだったので、最終回までに少しずつ仕上げるような個々のミッションがあれば、モチベーション維持に役に立ったかもしれません。

■地域との交流

- 古くからこの地に根ざしている地元の方々の、豊かな経験や知恵に触れる機会、交流がもっとあれば良かったと感じました。

■移動・交通

- 個人的な問題ですが、学生としては交通費と移動時間が厳しく感じました。負担が大きかったです。とはいえ、神奈川からの参加を決めたのは私ですから、仕方のない点でもあると思います。
- 改善すべき点としては、村内へのアクセス方法が考えられます。継続して、魅力あるプログラムを実施し続けるにおいて、最寄駅から村内の会場への移動中、生坂をさらに楽しめるようなサービス(バスのガイドや、バス内の放送など)があるとさらに良いのではないかとという参加者の意見を聞いたので、シェアします。
- 交通の便が悪く感じた。
- 改善点・車を持っていなかったため、松本駅から現地までの移動が大変でした。
- 交通費の自己負担額が多いこと。開始終了時間や場所、アクセスなどの周知が徹底されていなかったこと。子ども対象の方が良いと感じた。

■情報提供

- プログラムの具体的な内容やオプションツアーの内容のアナウンスが、直前だったため、特急や新幹線の切符を確保する都合上、早めに告知していただけるとありがたいです。

■その他

- 課題は時間が忙しい(仕方がないが)、一度は泊まりですごしてみたい。

Q17,18 プログラムについて、良かった点や満足できたこと、逆に改善すべきと思った点や物足りなかったと感じたことを、ご自由にお聞かせください。(自由記述)

栗東市

良かった点・満足した点

■参加者同士の交流

- 会社の方や地域の皆さんと生まれて初めて餅つきをできてとてもたのしかったです。また次回もぜひ参加したいと思います。
- 自然にじかにふれて、非日常とチームビルディングを、体験できた。
- みんなで和気あいあいと笑いながら餅つきしていて楽しかった。

■地元との交流

- 地域の方々と暮らしのお話ができる。自然の豊かさと厳しさを往還しながら、地域の生活を受け入れてきた風景を感じる。地域の良さを深掘りして発見して強みが生まれる事を探し当ててほしいと願います。

■子どものため

- 子供が参加していることは良いと思った。
- 子供たちが楽しく遊べる空間があってよかった。
- RGAに加入してラグビーの練習以外初めての参加でした。子供達がラグビー以外の参加を希望しなかったため、大人がやってみたい！参加したい！と強く希望した今回の体験に半分無理やり参加しました。大人も想像以上に楽しめたことも良かったんですが、大人が幼少期に体験した懐かしい経験を子供達にさせてあげたこともすごく有意義でした。昔は毎年してた餅つきも今では体験しに行かないとできない貴重な経験だからこそ、今簡単にできないことを子供達にさせてあげれる場を作ってくださってる事に感謝でいっぱいです。朝早くから準備してくださりありがとうございます。
- 餅つきは、子供行事のマストと再認識できた。

■プログラム内容

- お腹いっぱいすぎて足りないことはありませんでした。

■体験

- 普段体験できないことを体験できて大満足で、不満な点はありません。
- 普段できない体験ができるのが良かった。

■自然

- 自然に触れ合う機会を得られた。
- 大自然の中、貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございました。

■その他

- 満足でした。次は宿泊研修 登山あり。地元の祭りなどへの参加など刺激的なプログラムを楽しみにしております。

Q17,18 プログラムについて、良かった点や満足できたこと、逆に改善すべきと思った点や物足りなかったと感じたことを、ご自由にお聞かせください。(自由記述)

栗東市

改善点や物足りなく感じたこと

■運営・進行

- ・ 一人一人が感じたこと、得たことをレビューする機会があってもいいと思った。
- ・ 左義長の準備から点火まで1時間ぐらにあきましたが、待つ間少し寒くてやることなく子供が辛そうでしたので、そこだけが改善点かな。私自身は自然の中にいるだけで大満足でした。

■交通・アクセス

- ・ 田んぼラグビー道が狭く道順もわからなかった為誘導の方がいると安心できたと思います。蕎麦打ち体験手作りの天ぷらや蕎麦つゆが非常に美味しかったです。師匠も優しく教えていただき子供達も喜んでいました。後半に蕎麦を食べていた人たちに料理が行き渡っていないような気がしたので、少し心配でした。
- ・ 改善点としては、雪の影響があり、帰宅ができるかの不安があった。

■施設の安全性

- ・ 2階スペースはとても滑りやすく、小さい子供たちだけで遊ぶのは危ないと感じた。また窓も開けて外に身を出せる環境である為、1階の畳スペースで遊べるのが良いと感じた。

■寒さ対策

- ・ 寒すぎた為暖房強くして欲しかったです！

■その他

- ・ 欲張りですが、、あんこが欲しかった。笑

Q17,18 プログラムについて、良かった点や満足できたこと、逆に改善すべきと思った点や物足りなかったと感じたことを、ご自由にお聞かせください。(自由記述)

新温泉町

良かった点・満足した点

■地域との交流

- ・ 地域の皆さんと交流出来た事
- ・ 地元と連携して企画して頂けていた事
- ・ 地元の方や地域おこし協力隊、商工観光課の方々などたくさんの人と出会えたことがとても嬉しかったです。
- ・ 良かった点は地元の方々との交流や共に活動することで、単なる観光ではわからない、町の課題を知り、その課題解決に向けた活動に関わることで町と深く繋がることのできたこと。

■参加者同士の交流

- ・ 何歳に成ってもスタート出来る、取り組めるというパワーを戴きました。また、昔ながらの付き合いでなくても親友と言えるほどの大切な人々に出会えた事は良かった点です。
- ・ 参加者の皆さんと楽しく活動出来たこと、地域の方に受け入れていただいていることは素晴らしいと思います。それに対して地域の課題山積にはまだまだ力及ばずでお役に立ててないと感じています。今後は地域の方の巻き込みなども増え共に交流することで地域に必要なものを掘り起こし、参加者の皆さまと活性化に尽力できたら嬉しいです。

■自然・環境

- ・ 新温泉町の家や山等いろんなところを巡れたところ？地域の課題を解決すべく頑張っている人に出会えたこと？素晴らしい食文化に触れることができたこと

■移動支援

- ・ 高速バスのサブスク設定とクエストでの人とのつながりには満足。

改善点や物足りなく感じたこと

■運営・進行

- ・ 参加する度に口頭だけでなく文章でのフィールドバックがあれば良かったかなと思いました。道の駅での販売後の回答が無かったのは、少し残念です。地方の解決策と言うので大人数ではなく個別単位で対応して話を聞くとか、2日間と言う時間のかけ方の大切さが少し考えました。また、飛行機とかで来られる方とかには、スタートの時に飛行機はこの便に乗られたら乗り合いレンタカー有りますよ、とかで声掛けするとかあれば、参加者負担は軽減するかな？とも思いました。
- ・ 夜の飲み会はもう少し短い方がよいかも？(飲めない人や遅くまでお付き合いしてくれる協力隊の方へ申し訳ないし、次の日の活動もあるので)？時間がよくおすので、はじめに先方に終了時間を伝えてタイムキーパーがある程度管理できればよいと思います。

■移動・宿泊

- ・ 湯村温泉の宿に貢献したいが、土日の宿が高い上にクエストに参加すると宿でゆっくりする時間もないので、素泊まりの比較的安価なプランを宿の閑散期には提携してもらえると宿も参加者もウィンウィンかなと思います(その宿がよかったら次回の個人旅行にも繋がると思います。)
- ・ 新温泉町に行くのにアクセスが悪いことや宿泊施設の補助が欲しいです。
- ・ 地域での回遊については、土日はコミュニティバスが運休しているなど、回遊しにくいところもあった。地域で移動する手段が少なかった。

■その他

- ・ 物足りなかった点としては、もっと役場の方や地域おこし協力隊の方々といういろいろな話を自分からすべきであったという自省くらいでしょうか。

Q17,18 プログラムについて、良かった点や満足できたこと、逆に改善すべきと思った点や物足りなかったと感じたことを、ご自由にお聞かせください。(自由記述)

琴平町

良かった点・満足した点

■地域との交流

- 地域の方々が気さくに話しかけてくださって、本当のふるさとみたいな気持ちになりました。
- 人や環境
- 観光では知り得ない情報や繋がりを得れてとても満足しています！
- 仕事やプロジェクトの目的に関わらず、いろんな方がいろんな方を繋げたがってくれ、たくさんの方と深い関係を構築できた
- 地域を盛り上げている立役者の方と話す機会があった
- 色々周れたし地域の人と関わられた

■やりがい

- 屋台という小さな移動式店舗で、個人のやりたいことがチャレンジできるのがとてもよかった
- 自分のやりたいことや興味のあることを深掘り、屋台というかたちで表現することができたこと。
- みんなと一緒に1から屋台を作っただけではなく、コンセプト作りを柔軟に行えた事
- 思ったよりも形になった
- 自分の力で何かを切り開く感じがとてもやりがいを感じられた。
- 廃校活用のプロジェクトは難易度が高いものでしたが、琴平町の方々や関西電力をうまく巻き込んで進めることができたと感じています。また、自分の専門性や人脈が少しでも活かせたので良かったです。

■食事

- 食を楽しめる。

■その他

- 間違いなくこのプログラムがあったからこそここまで琴平に入り込み自分のふるさとだと言えるようになりました。
- 特にありません！最高でした。

Q17,18 プログラムについて、良かった点や満足できたこと、逆に改善すべきと思った点や物足りなかったと感じたことを、ご自由にお聞かせください。(自由記述)

琴平町

改善点や物足りなく感じたこと

■進行管理

- 短期間で全工程ができたならもっとよかったと思いました。
- 準備がギリギリになったので、もう少し余裕を持って準備したい。
- もう少し準備したかったのもう一回ワークショップ回があってもよかった
- 少し期間が短く思えた。

■参加形態

- バイトを1日単位で受け入れて欲しい。

■事前の情報提供

- 事業者さんとの交流は十分なほどでき、もっと深く関わりたいという思いが根付いた。しかしイベントの手伝いやSNS発信などの活動が事前の説明やイメージより曖昧だった。同世代など他の人との交流ももっとできれば良かった。

■その他

- ゴミ箱の設置
- もう少し具体的に関西電力との取り組みを進めたかったのですが、関西電力側の体制変更などの影響で少し進捗させることが難しかったので、しょうがないですが残念ではありりました。

Q17,18 プログラムについて、良かった点や満足できたこと、逆に改善すべきと思った点や物足りなかったと感じたことを、ご自由にお聞かせください。(自由記述)

大洲市

良かった点・満足した点

■体験

- ・ 活動に感じて安全を考慮されており、体験できることはすべてさせていただけた。
- ・ 普段では体験出来ないことを体験させて頂いた。
- ・ 空き家が多いということは学校の授業やニュースなどで見たことがあり、それについてどう改善していくかなどを模索する機会は学校であったと思う。しかし、実際に空き家がどのようなものなのか、どのような工夫が施され再生しているのか、空き家の状態から何が導き出せるのかなど現地に行かないとわからない、思いつかないようなことがあると考える。そのため、現地に行き実際に作業をしながら実感する機会は自分にもとても良い経験となった。
- ・ 体験を通して、活動を深く理解する事ができた。
- ・ いつもじゃできない体験ができたこと、とても満足してます。
- ・ 普段できない体験ができた。
- ・ 醸造体験参加費に対しての内容に大満足です。また、なかなか体験することの出来ないことなので参加して良かった。
- ・ なかなか体験することが出来ないビール造りが体験できました。空き(工程の待ち)時間に製造過程等々の話が聞けたのも良かったです。

■プログラム内容

- ・ 地域の空き家問題の解決方法や、解決するための手段まで教えていただいた点が良かった。
- ・ 空き家の現状をしれた。

■地域の魅力を発見できた

- ・ 大洲には観光情報などから良いイメージを持っていましたが、実際に街中を歩いたことはなく、南予方面への移動の経路として通過していました。今回初めて街中を歩いてみて、また次も来てみたいと思える場所になりました。また私自身が活動している松山のボランティア団体と何か共働できるものもあるのではないか?と期待も膨らみました。
- ・ 大洲の魅力を知れた。
- ・ 城下のMACHIBITOイベント:地域の歴史ある行事と合わせて楽しめるのがとても良かった。学生さんとの取り組みも素敵でした。市外からもさまざまなお店が参加されていて良かった。食べ物のクオリティもすごかった。迂回バル:夜のコンテンツとして、宿泊する理由になるのでとても良かった。ドリンクの種類も豊富で楽しめた。

■参加者同士の交流

- ・ 参加者が10人程度だったので、密な交流を図ることができた。

■食事

- ・ 採れたての野菜を食べる機会はそうそうないため、新鮮な白菜のおいしさに気づくことができました。

Q17,18 プログラムについて、良かった点や満足できたこと、逆に改善すべきと思った点や物足りなかったと感じたことを、ご自由にお聞かせください。(自由記述)

大洲市

改善点や物足りなく感じたこと

■プログラム内容・設計

- もう少し、何をするか検討が必要かなと思います。
- 今回は大人向け(ちょっと専門家向け?)でしたが、同じ内容でも子ども向けや親子企画もあれば良いなと思いました。

■運営・進行管理

- 雨が降ってきてバタバタしたので、その際の代替案が想定されているとよかったのかなと思いました。もっと藤田さんのお話をたくさん聞きたかったです。
- 待ち時間が長かったので、その間の作業なのか質問の時間が欲しかった。
- 最初に醸造工程の説明があった方が良かったかもしれません。
- はじめてのイベントということなので、特にないが、製造工程が更にわかりやすいよう、ボードを作るのはいかがでしょうか。

■事前の情報提供

- 「持ち物は特になし」とあり、服装などの注意事項も無かったが、服が汚れた。エプロンでも持参すべきだった。注意書きがあると良い。

■物足りなさ

- 時間をかけていったため、もう少し実習を行いたかった。

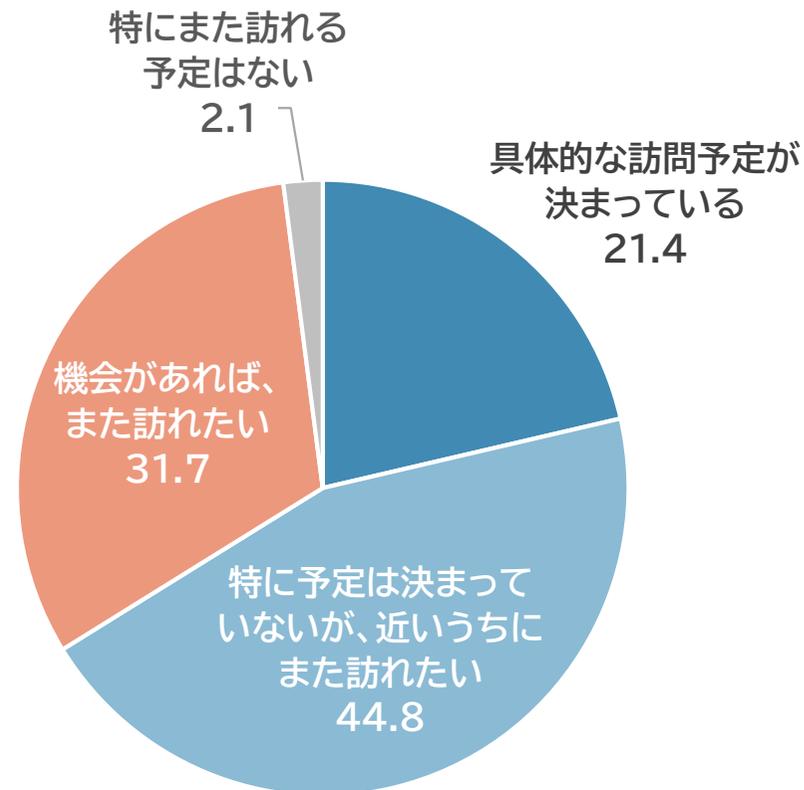
■食事

- グルメ系のその地域ならではの食のようなプログラムもあればよかった。
- プログラムではないが、食事の場所の営業時間がわかりにくかった。
- 城下のMACHIBITO:南予のお店がもっと参加されていると更に良かった。迂回バル:大盛況でドリンクが早めに売り切れてしまってる所も散見された。住民の方で盛り上がっているところには、大洲に初めて観光感覚で来た方的にはなかなか入りにくい部分もあるかなと感じました。当日大洲に初めて訪れてイベントを知った方にも前のめりに参加してもらえる工夫ができるとよりよくなると思いました。

■その他

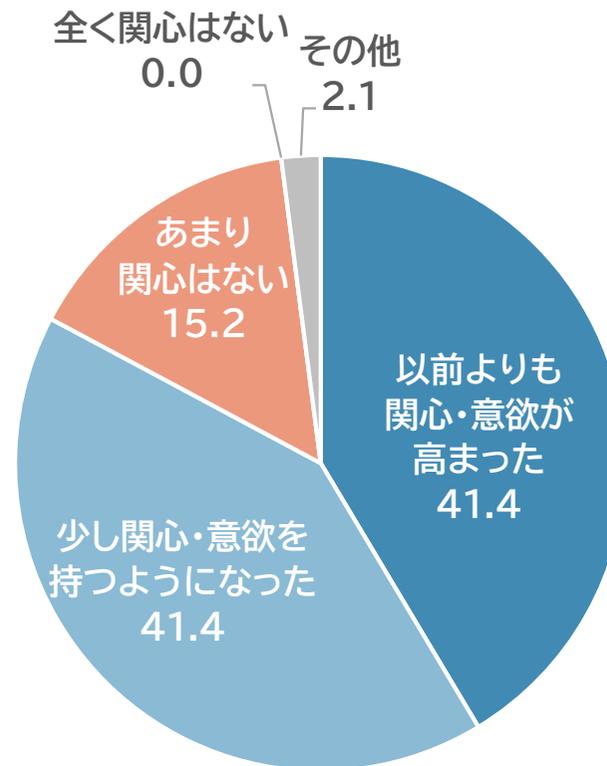
- 定期的に行ってほしい。

Q19. 今後もこの地域を訪れる予定はありますか？(ひとつだけ)



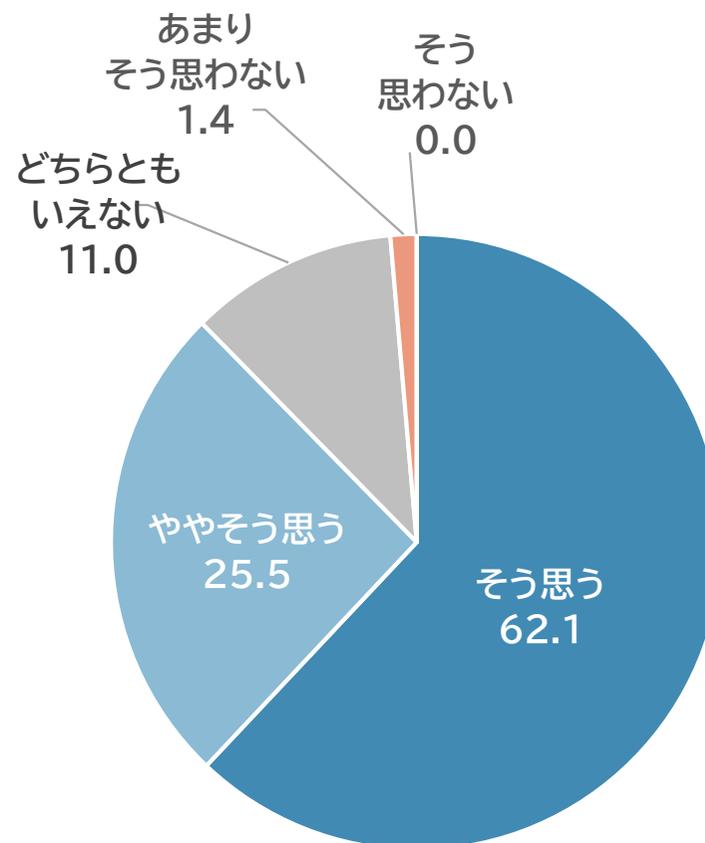
N=145

Q20. あなたは、今回のプログラムに参加して、『2拠点・多拠点生活』への関心や意欲は変化しましたか？（ひとつだけ）



N=145

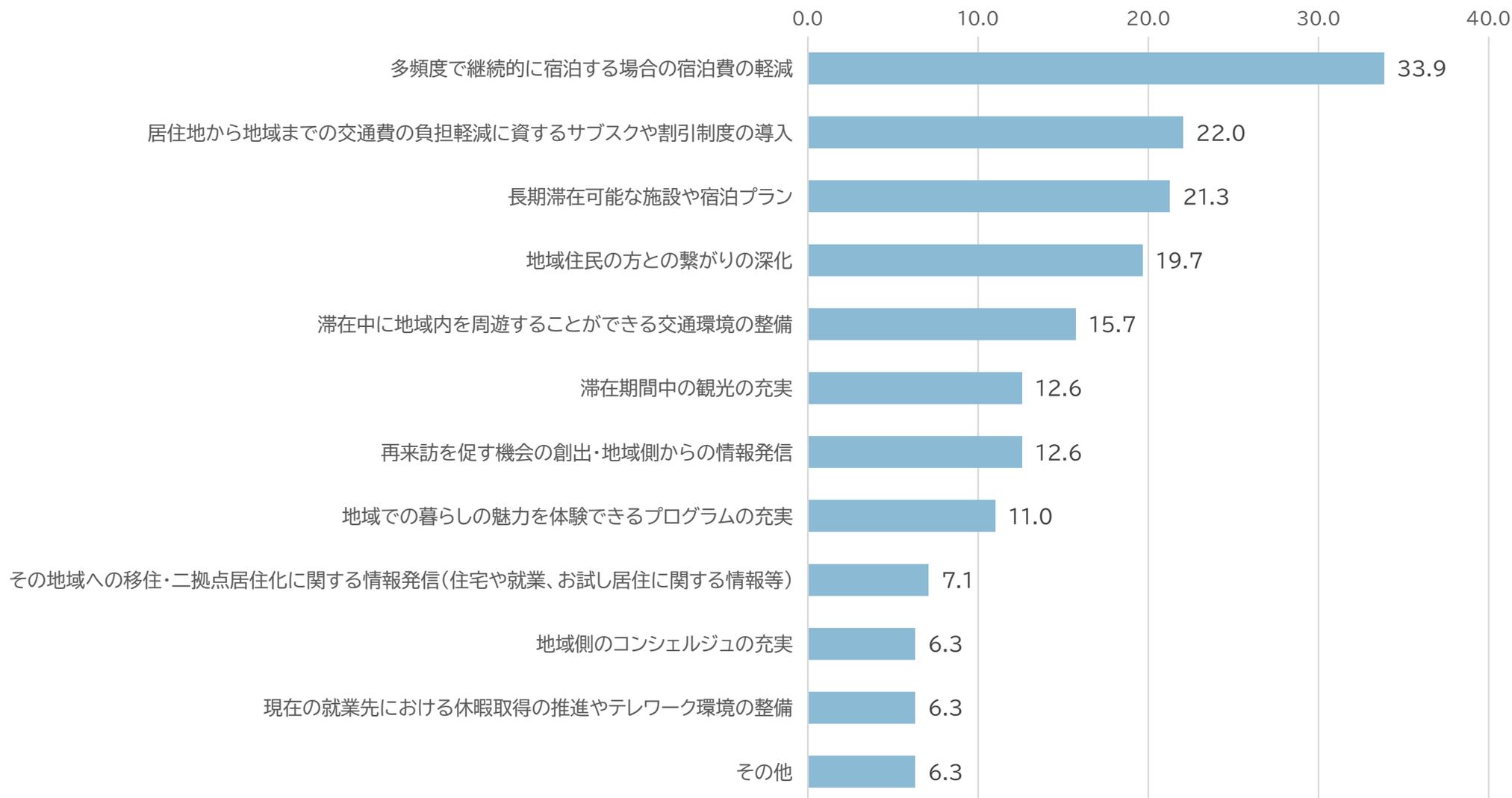
Q21. 今回のプログラムに参加して、この地域に継続的に訪れたいと思うようになりましたか？
(ひとつだけ)



N=145

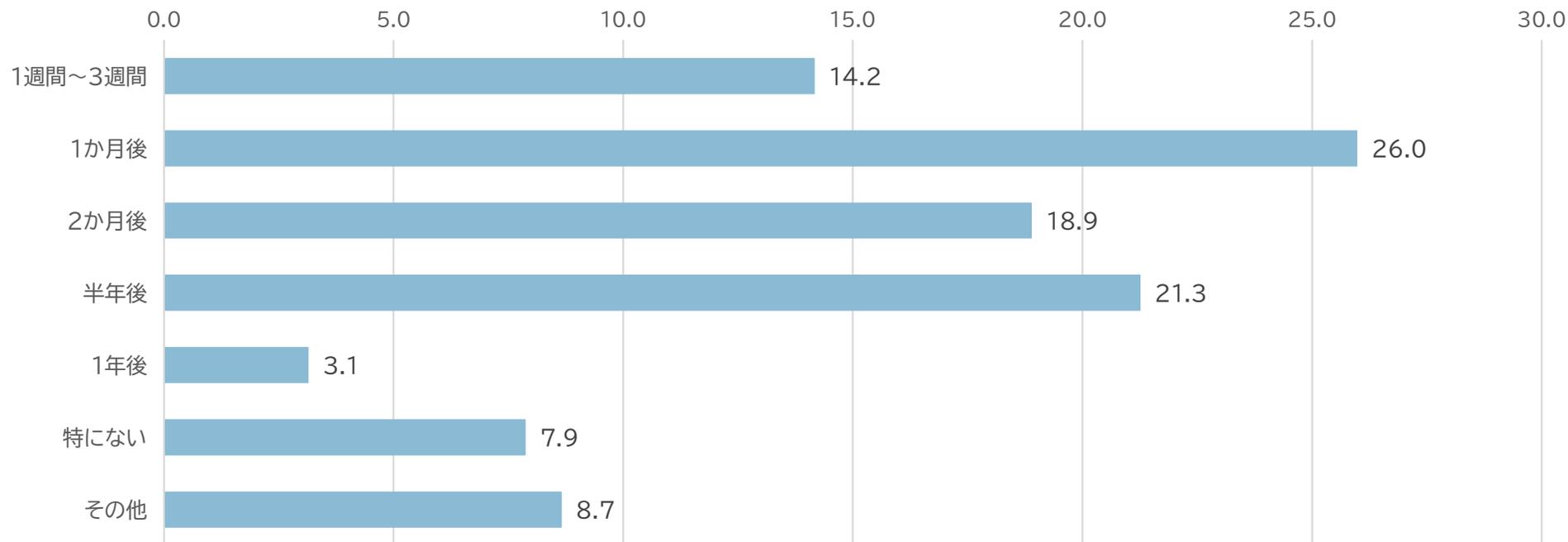
(この地域に継続的に訪れたいと思うようになったと回答した人にお聞きします)

Q22. より多頻度で継続的に来訪するためには、どのような点が必要になるとお考えですか。
以下の点について最大3つまで該当するものをお選びください。(3つまで)



(この地域に継続的に訪れたいと思うようになったと回答した人にお聞きします)

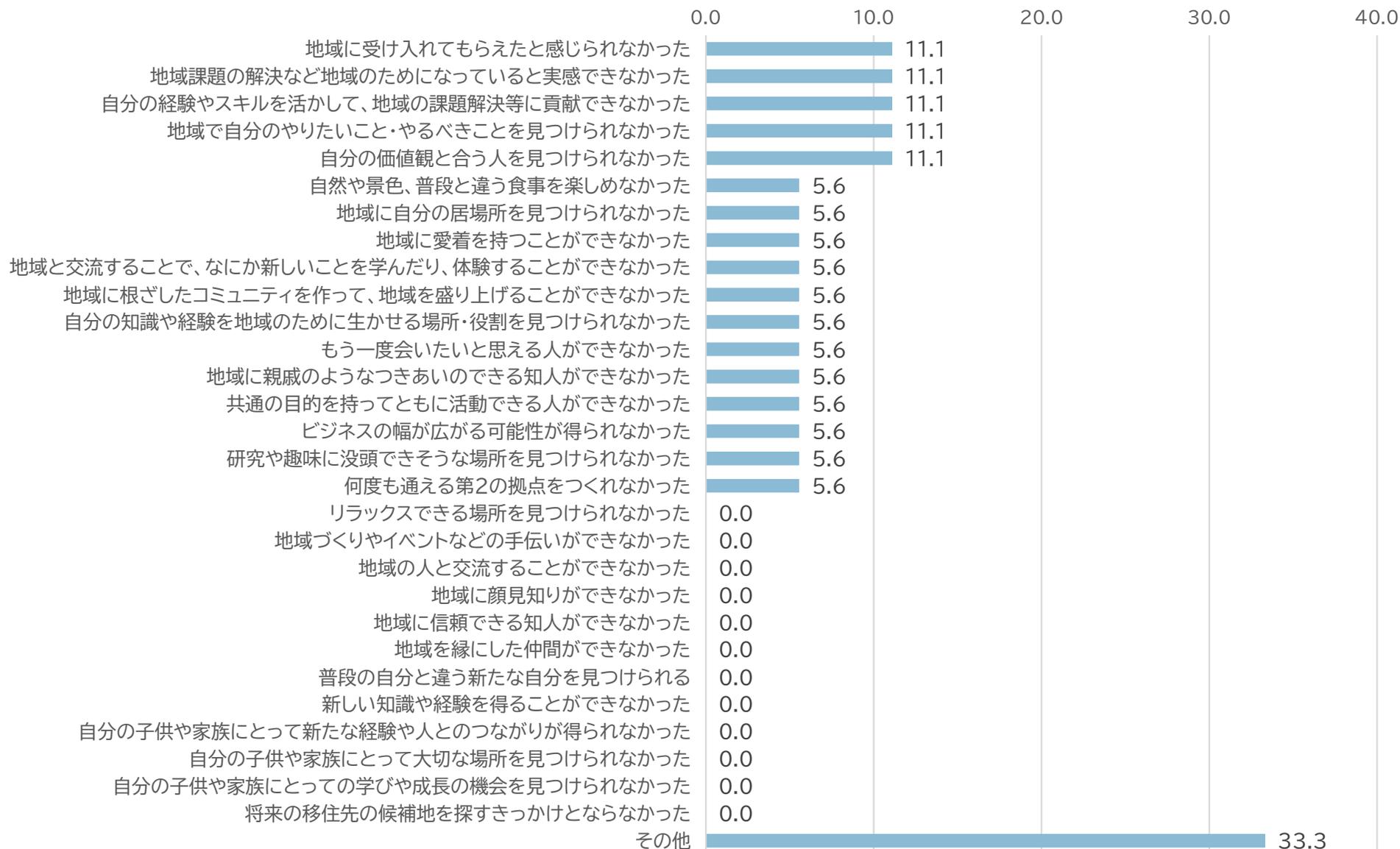
Q23. 次回はいつ頃訪れてみたいと考えていますか。(ひとつだけ)



N=127

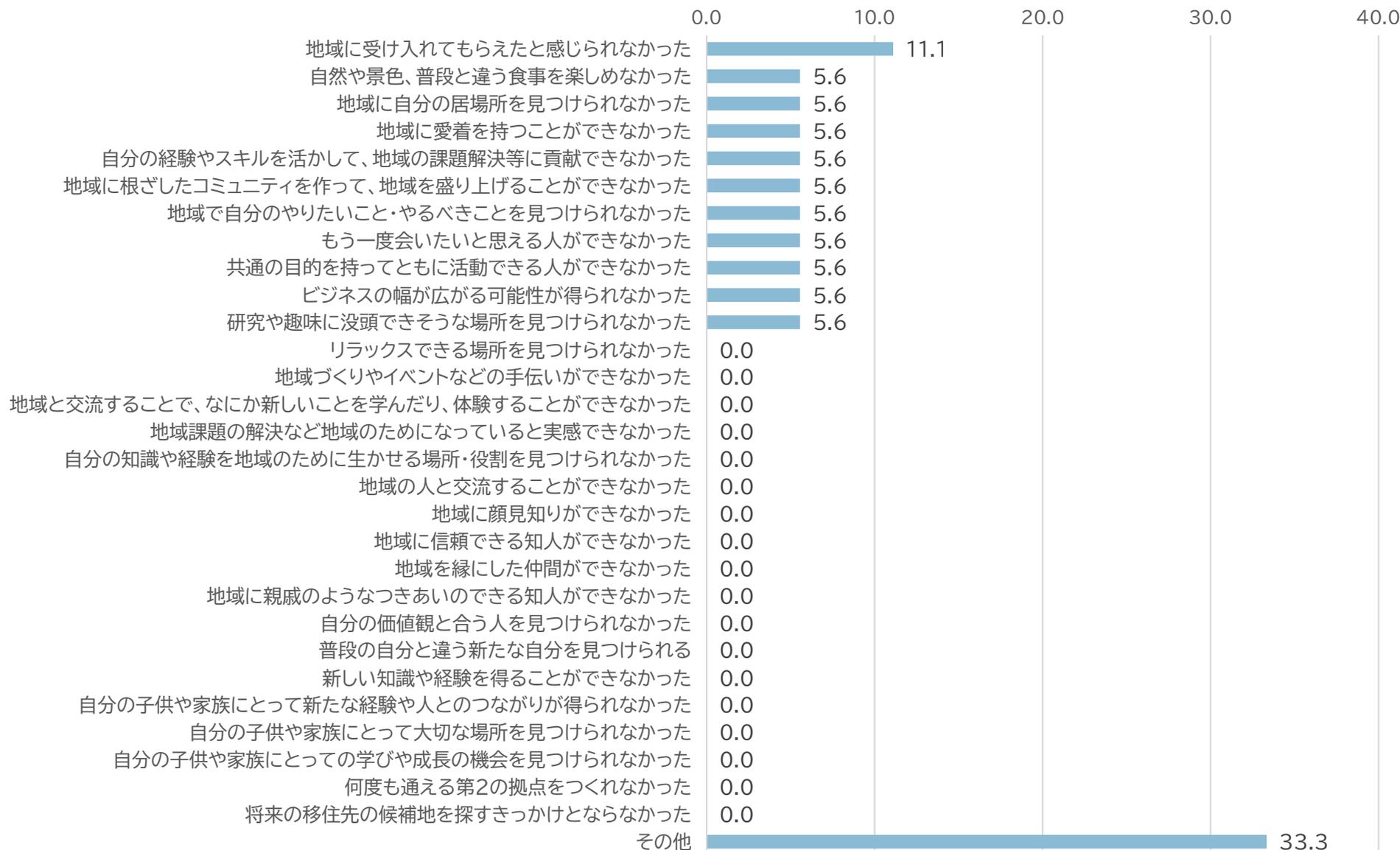
(この地域に継続的に訪れたいと思うようになったと回答されなかった人にお聞きします)

Q24. どのような点でもう一度訪れてみたいと感じなかったのか、以下からお選びください。(複数回答可)

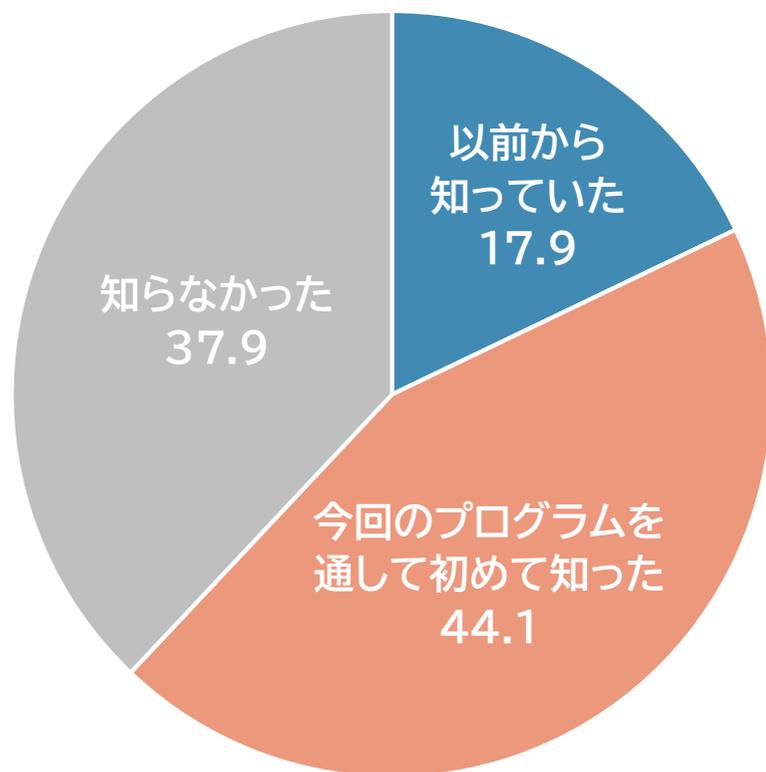


(この地域に継続的に訪れたいと思うようになったと回答されなかった人にお聞きします)

Q25. また、もう一度訪れてみたいと感じなかった理由として、
最もあてはまるものを1つ お選びください。(ひとつだけ)

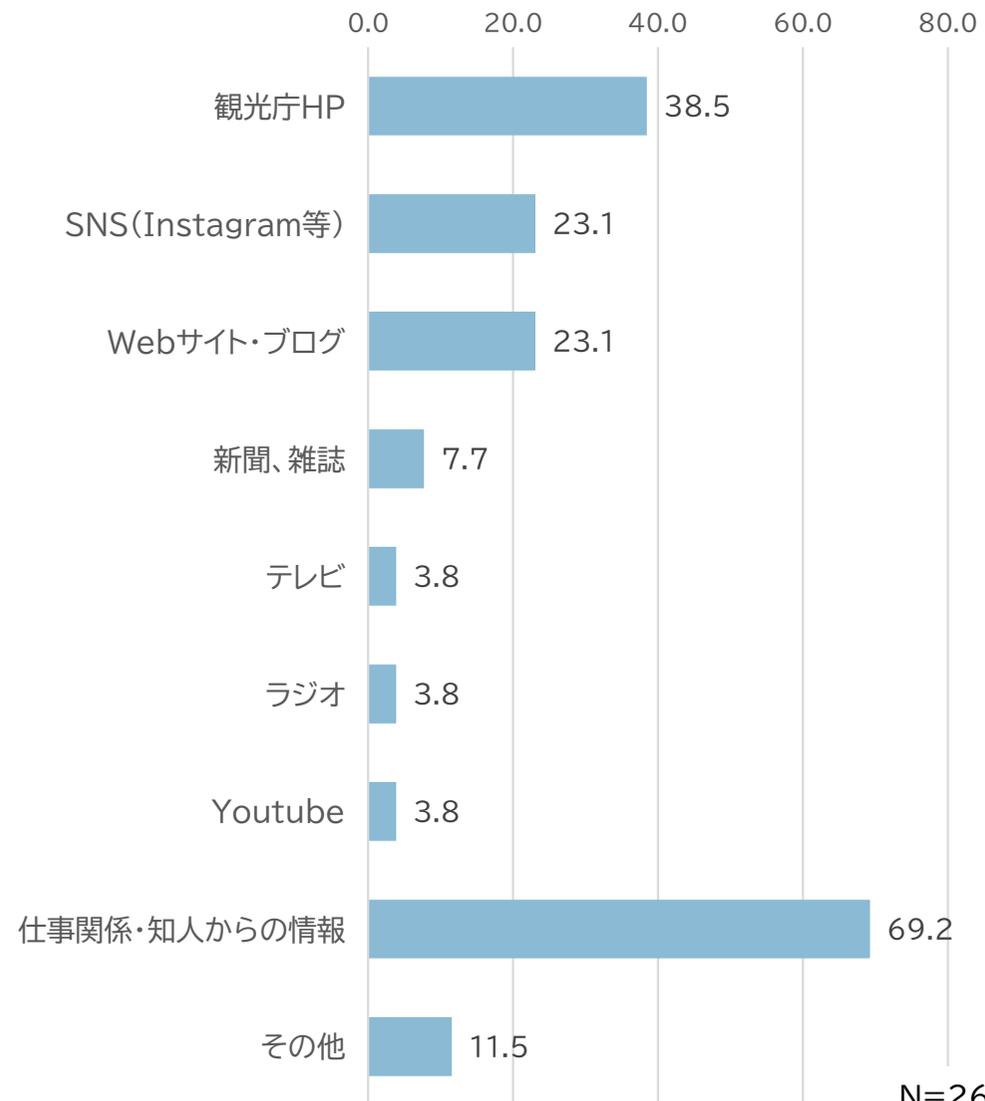


Q26. あなたは「第2のふるさとづくりプロジェクト」という事業をご存じでしたか？
(ひとつだけ)



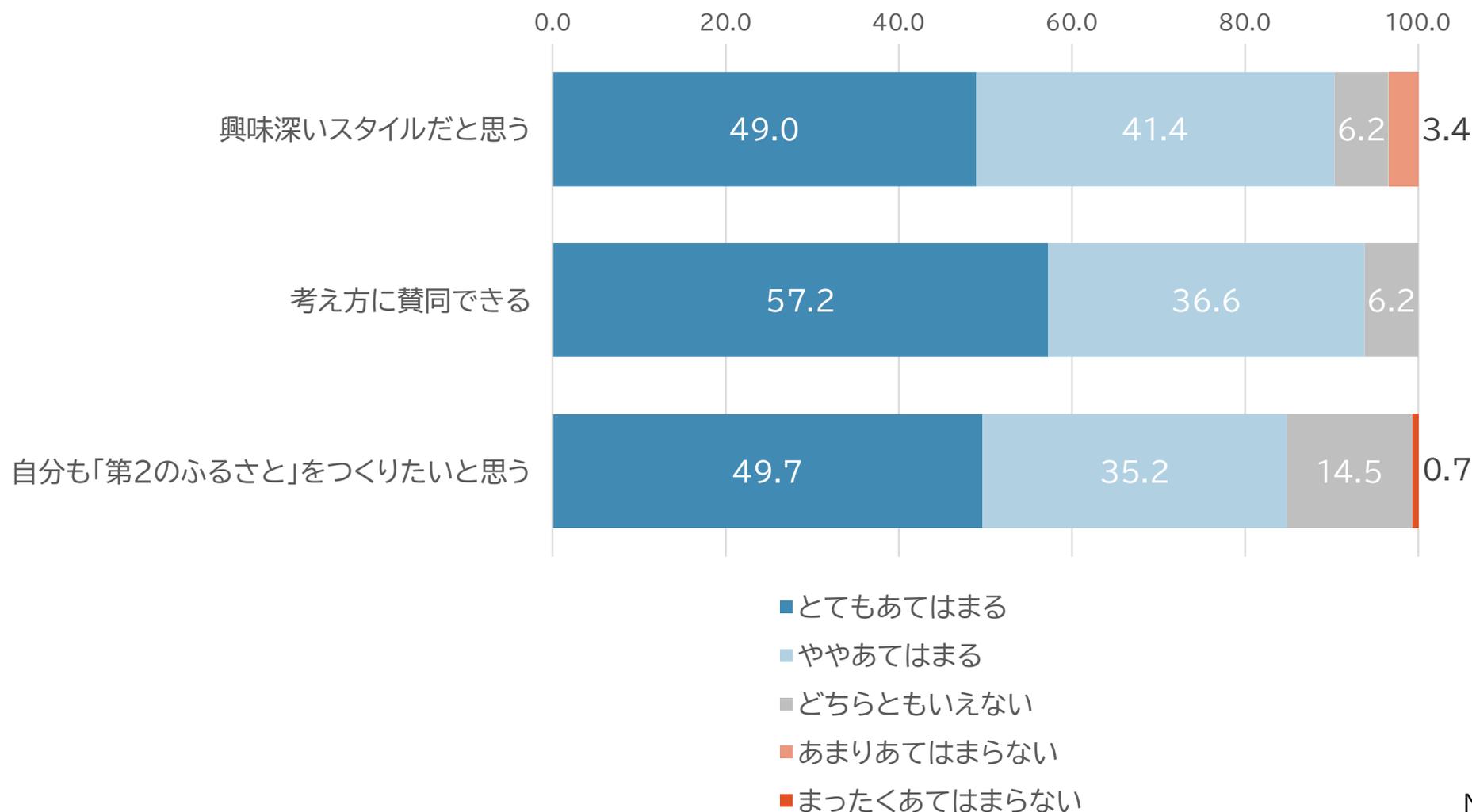
N=145

Q27. 以前からご存じだった方にお聞きします。
それは何がきっかけで知るようになりましたか。(いくつでも)

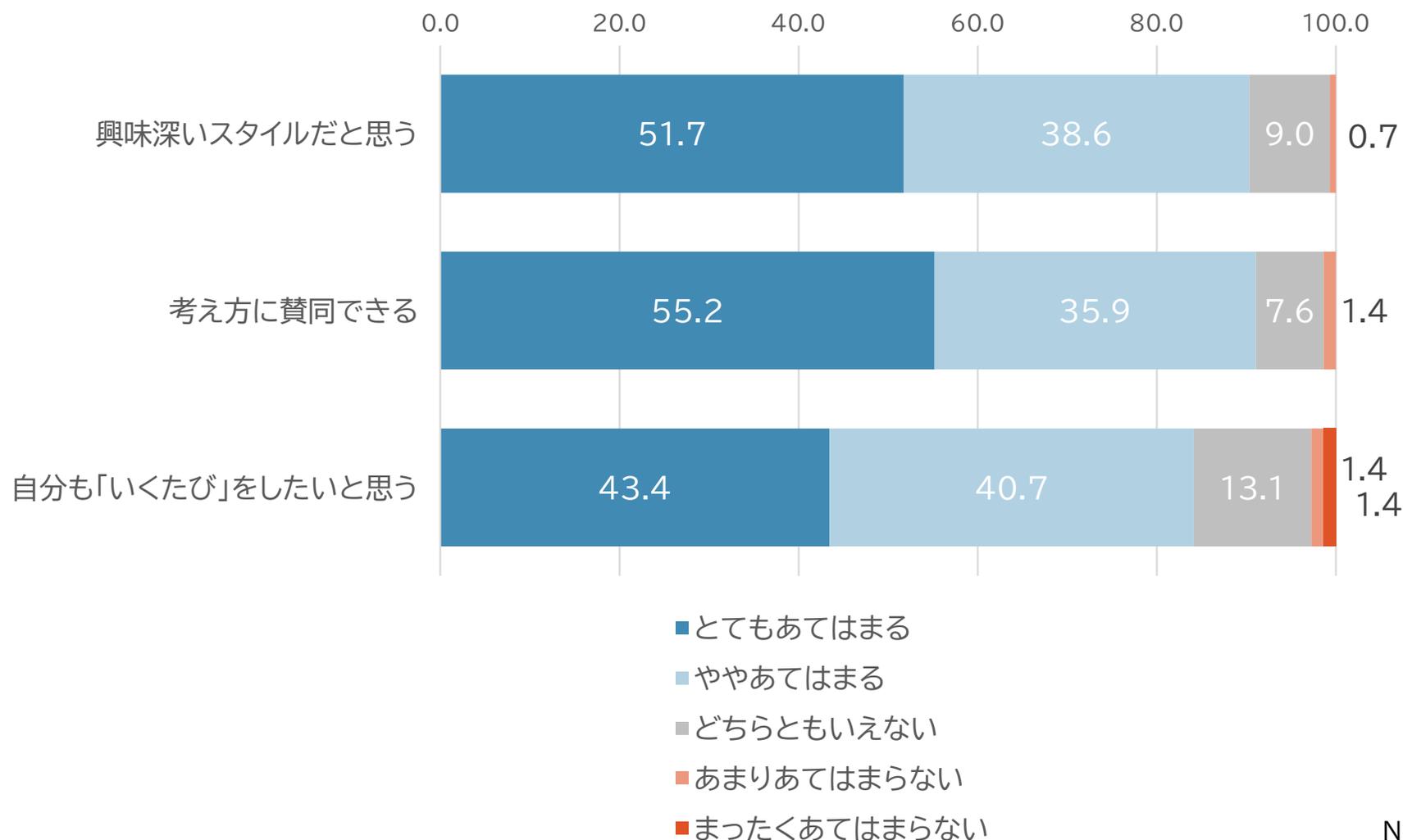


N=26

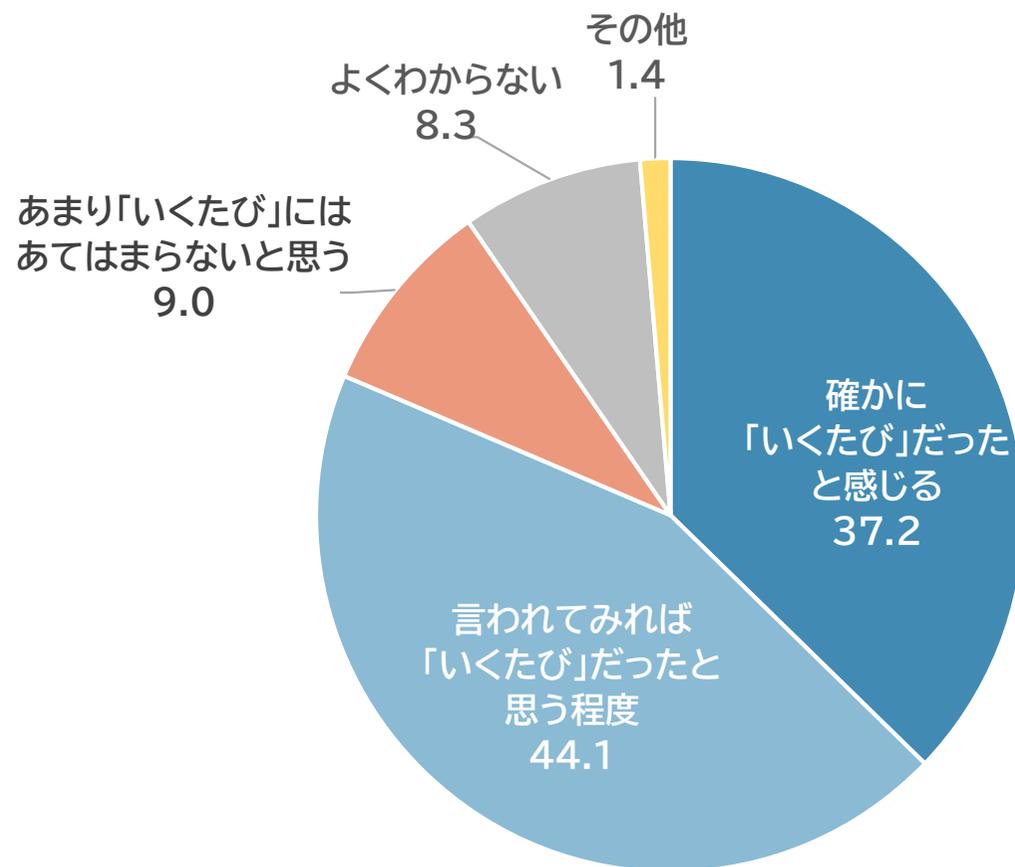
Q28. 観光庁は、「第2のふるさと」を作り、「何度も地域に通う旅、帰る旅」という新たなスタイルを提案しています。この「第2のふるさと」というコンセプトについて、ご感想をお聞かせください。
(それぞれひとつ)



Q29.「第2のふるさとづくりプロジェクト」では、『まちが わたしが 育つ旅。いくたび』というプロモーションコンセプトを用いて、1度きりの旅行じゃ味わうことができない、ゆたかで新しい旅体験を提案しています。この『いくたび』というコンセプトについて、ご感想をお聞かせください。(それぞれひとつ)



Q30. 今回のプログラムでの体験は、あなたにとって、「いくたび」だったと思いますか？（ひとつだけ）



N=145

Q31. 最後に、「第2のふるさと」や「いくたび」についてのご意見・ご感想、改善アイデアなどについて自由に記述してください。(自由記述)

上川町

■改善アイデア・要望等

- 第二だけでなく、第三、第四ともっとマルチにしたほうが、逆にハードルが下がるのではと感じました。
- 例えば老後、子供も自立し妻と2人になるタイミングでは魅力的だと感じるかもしれないが35歳現在ではなかなか現実的でないと感じた。
- コンセプトはとても良いと思いました。新しい概念なので、キャッチコピーはもうすこし分かりやすくても良いかなと思います。

■感想

- 北海道内に行ってみたい町は数多くあり、これまではあくまでも単発の観光に留まっていたのですが、同じ地域を何度か通ってみると愛着が出てくるということを最近感じました。これが進化すると「第2のふるさと」までは行かないまでも、「第2の拠点」になっていくのかと思っています。
- セカンドライフの検討において、二拠点生活の選択肢を検討していきたい
- 今まで旅行をしても、景色を見たり名物料理を食べたり等がほとんどだったが、体験型の旅行は初めてだったのでとても印象的だった。

洞爺湖町

■改善アイデア・要望等

- いくたび、実証地、地域紹介などコンスタントに情報を取得したい。いくたび割など共通割などがあれば、各実証地との連携や新たな対比体験が出来て良いと思った。ふるさとは選べないが、「第2のふるさとは選べる」と意識付けするべきだと思った。
- 枠組みは素敵だとも思う現地の体制や考え方とマッチしていれば、より本質的になるかとも思う
- 継続してトーヤの森でイベントを開催してほしいです。
- 一年目では難しいかもですが、2年目以降、参加者が自発的にプログラムを組んだり、地域に働きかけることができる体制づくりができると、「たまに来るお客様」から、本当に第二の故郷、住民となれるのかなと思いました。
- すでにある魅力に着目するというプログラムはよかった。宿泊に対して費用が高く長期滞在には向かないのがこの地域の懸念点であると感じた。

■感想

- 素敵なプロジェクトだと思います。

Q31. 最後に、「第2のふるさと」や「いくたび」についてのご意見・ご感想、改善アイデアなどについて自由に記述してください。(自由記述)

福島市

■改善アイデア・要望等

- 気に入って何度も同じ土地を訪れるのは、意義のある旅だと思います。受け入れる側は、交通の便・宿泊費用について、気軽に来てもらえるような工夫が必要だと思います。
- 何か残して来られる、次回育っているなど、観察したいや育てたいなど継続訪問へつながるかと思います。
- 辿り着くまでの、交通費など少し補助があったら嬉しい食事やお酒など、もっと広告した方が良いし、福島駅周辺には居酒屋が無いのがとても残念です
- 今でも第2のふるさとに挙げられるポテンシャルは十分過ぎるほどあると思います。ただ第2のふるさととして行楽地としての役割は果たしてませんが、都会から離れてより福島に足をつけて生活するように深く福島を知ってもらう仕組みが要るんじゃないかとは思いました。例えば福島に住むような連泊でのワーケーションを格安でやってみるなどはどうでしょうか
- 体験プログラムの種類を増やして欲しい。
- 今後も学びや交流(地域・参加者間)にフォーカスしたプランを是非展開してくださいと嬉しいです。個々の繋がりが薄い現代だからこそ、ツアーで行く楽しさと感動がある。新しい自分に出会う修学旅行。。など、学びがあることは、知識欲が多い現代人からニーズがあると思う。
- 東京よりも地方都市の時代に入ってきた中で、「第2のふるさと」で癒しを求めるのもありだが、地域産業の活性として十分に活躍できるプログラムが短期であるとよいと思ったりしいと思う

■感想

- 企画していただけて大変嬉しいです。また民泊&体験のツアーの企画日程が合えば参加させていただきます。
- 第二のふるさとっていうものを知ることができてよかった
- 地方でも親族感の繋がりが弱くなりつつあるので、社会と繋がるよいきっかけになると思う。観光の形も変わっていくのだなと実感した。
- 懐かしさがいいです
- もっと参加したいと思っています
- その土地土地の歴史やくらしを学べること大変意義のあることだと思う
- お気に入りの場所ができて何回も再訪する、出来ることは素晴らしいと思う

Q31. 最後に、「第2のふるさと」や「いくたび」についてのご意見・ご感想、改善アイデアなどについて自由に記述してください。(自由記述)

二本松市

■改善アイデア・要望等

- ・ 移住、定住を考える場合、移住先での生業確保が重要と思います。今までガイド業だけでは食べていけないと考えていたが産業として成立させる仕組みもある事に気付いて勉強になりました。
- ・ 場所にとられない生き方、働き方の選択の自由は年々増しているの、第二のふるさとという考え方は、自分に取り入れられるかは別としてステキだと思います。どこの地域でも見聞きする話ですが、新しく地に踏み入れた人と、代々その土地を守っている人とは、考え方に隔たりがあるということも聞くので、新しいものを受けられる環境があってこそ、踏み入れるのは難しいような気がしています。
- ・ もう少し地域の人たちと関わるイベント等や機会があると良いと思います。
- ・ 本拠地以外で通える場所、落ち着く家のような居場所があるのはとても嬉しく、それが受け入れてくれる皆さまの賛同があるのは更に嬉しいと思いました。2拠点生活ともまた違く、行ったら”おかえり”と出迎えてくれる居心地のいい場所がある第二の故郷。日常をより頑張ろうと思わせてくれるような自分へのご褒美でもある岳温泉の旅は、これからも私にとって第二の故郷としてこれからも新しい発見を求めて遊びに行きたいと思います。
- ・ 旅行では新たな体験を得るという従来の考え方とは異なり、何度も同じ場所に通うコンセプトは新しく感じる。自分の価値観を大切にする現代の生き方にも合致すると思う。一方で、日本全国で見ると第二のふるさとで成功した地域、知名度などで優位である地域とそれ以外の地域の格差はより大きくなり、観光地の選択と集中が進む気がする。これが日本にとってよいことなのかは疑問である。解決策として、1地域の範囲を広げて考え、移動手段や情報の連携を促進する案があると思う。また、根本的なところで金銭的に観光できない、旅行出来ない日本在住者も多くいるはずであり、地域でその支出の奪い合いをしても意味がないとも感じる。よって、観光で国の利益を上げるなら外国からの流入資産を増やすことは必須であり、外国から第二のふるさととして日本を選ぶか、その1地域を選ぶかの視点も大事だと考える。

■感想

- ・ もっと温泉街に活気があるといいですね
- ・ 就労条件や、子育てなど、なかなか通いたくても通えない物理的な要因はありますが、記憶に残る体験ができたことはとてもおおきな収穫でした。ふるさと、までは言えないとしても、この体験をするならこの場所で、といった行き慣れた場所として定着することが、結果して通い旅につながるのかなと思いました。近いとなかなか宿泊ができないので、できたら、泊まらないと体験できないパッケージが何かあると参加しやすいと思いました。手ぶらで参加できるのも、人生初めての体験のハードルを下げる点でとてもよかったです。そして、ガイドさんの人柄がよすぎて、体験の内容もだけれど、あのガイドさんがやるなら楽しいはず！行こう！につながるとも感じました。ありがとうございました！

Q31. 最後に、「第2のふるさと」や「いくたび」についてのご意見・ご感想、改善アイデアなどについて自由に記述してください。(自由記述)

秩父市

■改善アイデア・要望等

- 地元の人と交流することで旅行から「いくたび」になると思った。また、民泊のような形の宿泊施設でも良かったのかな、と思った。
- やはりお金の面で補助が欲しい。金銭的なサポートは継続的に欲しいと感じた。
- 費用が抑えることができるなら良いと感じます。

■感想

- 第二の故郷として地域の方々と触れ合う機会があることはとてもいいことだと思いました。また、地域側の方からしても新しい目線での地元への気づきになるのではないかと思います。
- 楽しかったです。今度はお祭りに参加したいです。
- もう一度行きたいと思える体験、観光の充実化

魚沼市

■改善アイデア・要望等

- 「第2のふるさと」にしていくためには・・・プログラムは考えるだけのことが網羅されていると思う。この旅行の仕方がどのようなものかについて、認知を広げていく必要があると思う。「いくたび」は普段の旅行と同じなのであえて打ち出す必要があるか疑問。
- それぞれの人にとっての第二のふるさとが、お互いに情報交換しあって、場合によっては相互に行き来できるとよいのでは。
- 継続した取組み、情報の発信

■感想

- 非日常的なサードプレイスだと思う
- 第2のふるさとというのは、個々人にとっても、地域にとっても好循環を生み出しうるアイデアだと思う。今日のネット社会において、リアルで頼れる場所、頼れる人がいるというのはとても重要。逆にリアルである地方、地域の高齢者の暮らしに、ネット社会の若者がうまく溶け込んでいければ、双方に刺激になり、良い関係性となれると思う。
- 第2のふるさとというコンセプトは今後の新しい観光の形となると思う

Q31. 最後に、「第2のふるさと」や「いくたび」についてのご意見・ご感想、改善アイデアなどについて自由に記述してください。(自由記述)

南砺市

■改善アイデア・要望等

- 貴重で有意義な体験でした。今回のプログラムを通して井波へまた何度も足を運びたいと思ったし、井波以外の富山県にも強く興味を持ちました。まだ現実味のない夢ではありますが、いつか井波とも繋がりのある作家活動が出来たら嬉しいです。
- 卯辰山のような工芸工房の設置、複数大学との連携、上野近辺での知名度の向上。プログラムの参加申し込みの説明会の時点でトータルでいくら参加費がかかるか説明が欲しい。毎回参加するたびに想定していない参加費がかかるのが不快。
- 本当のふるさとには、そこで暮らした長い年月があるので、時間、労力、お金をかけても帰るだけの価値を感じられやすいが、一泊二日程度の小旅行を何度か繰り返すだけでは、その土地との地縁を育むことには無理があるように思う。少なくとも2週間以上の逗留が大切だと感じた。
- 長期滞在によってより魅力を発見できると思う
- 本事業の参加を通じて、井波地域とのつながりや、その土地ならではの文化や人々の温かさに触れることができ、大変貴重な体験となりました。また、「いくたび」の仕組みについても感心しました。定期的に訪れることで、地域の変化や季節ごとの魅力を実感できるだけでなく、自分自身がその地域の一員になったような感覚が芽生えました。この継続性が「第2のふるさと」というコンセプトをより深く体感させてくれたと思います。改善アイデアとしては、強いて言うなら、参加者間の交流をさらに活発化させるために、事前に自己紹介や関心を共有できる場があるとより良いと感じました。

■感想

- 第2のふるさとを探している方には素敵な企画だと思います。そういった方は、どんどん全国様々なくたびに参加され、第2のふるさとを見つけられればよいなと思います。
- いくたびに新たな出会いや発見があって、地域の魅力を知ることができた
- とても良い企画だと思いました。機会があればまた参加したいです。
- 第2の故郷というタイトルがとても興味をそそられます。実際井波へこの先何ども足を運びたいと考えていますし友人や家族にも紹介したいと思えるプログラムでした。
- 心の拠り所となるようなふるさととは、いくつあってもいいと思います。折に触れ、あの人に会いに行こう、あの景色を見に行こう、そう思える場所があることが幸せだなあとと思います。そういう気持ちが生まれ、地域の交流人口が増えて行くことを願っています。

Q31. 最後に、「第2のふるさと」や「いくたび」についてのご意見・ご感想、改善アイデアなどについて自由に記述してください。(自由記述)

生坂村

■改善アイデア・要望等

- 自分は、これまでの経験上、多方面に長期滞在していたこともあり、それぞれの場所がふるさとになっていて、第2といわずに、いくつもふるさとがあってもいいんじゃないかと思っています。でも、やはりふるさとと思えるようになるには、最低でも1ヶ月以上滞在し、地域の人との繋がりを感じ、心の安らぎが感じられないといけません。観光では、光の部分だけしか見れず、本当の意味で知ることに繋がらないと思っています。そして、もっと重要なことは、人々に余裕があることではないでしょうか。経済的にも、時間的にも、体力的にも、余裕があるからこそ、人は行動します。第2のふるさとを見つけたいと思う人たちが増えていくためには、まず誰もが余裕のある生活を享受できている社会になっていないと、本末転倒、ただやってる感があるだけとなってしまい、期待する成果はないと思います。
- 今回は、地域の生き物調査や巣箱づくりなどの体を使ったプログラムが多くを占めており、なかなか参加者や地域の方々と話ず機会が多くなかったと感じたため、交流の機会が増えるとさらに良いと感じた。また、実際に生坂村に住んでる住民の方との交流を通して、リアルな街の話や地域の魅力を聞いてみたいと感じた。
- 促進していくべきだと思います。私のような、知らなかった人がこの取り組みを知ることで、人生の選択肢が広がると思います。
- お金を払ってまで地域に関わり貢献したいと思ってもらうには、自己実現できると感じる体験がないと難しいと思います。そのような体験を作っていくことができれば、広がって行くのかなと思いました。
- 「いくたび」については、個人的に「育つ」というワードに若干違和感を覚えるので、コンセプト自体にあまり共感できないものの、目指す方向性は近いのだろうと感じた。「第2のふるさと」については、日本全体の人口減少に伴い、それこそ地方の人口も減っていると思うので、各々がそのような地域を持ち、各地域の関係人口が増えることは重要なことだと考えているので、興味を持った人たちが、より、気軽にチャレンジしやすい環境を整えることも重要だろうと感じた。あとは、地方創生は「人」によって成り立っているんだな、ということが改めて学びだった。
- 地方への興味はありつつも、観光から一步踏み込んだ関係は距離を縮めづらく、根本的には閉鎖的であるという先入観がありました。まだそれは残っている地域はあるかと思いますが、そうでないことを宣言したり、そのための受け皿となる企画や仕組みがあることは、すべての興味ある方にとって良いことだと思っています。地方にまだ存在するお互い様だったりシェアリングエコノミーだったりを実際に経験することは、都市型で何かとお金重視となってしまった世の中でとても新鮮だと思うし、体験の中で生き抜く力を身につけられると思っています。単なる遊びに行くもう一つの場ではなく、お互いのスキルやリソースを共有し合うことで、結果訪問者も地域に貢献し、その貢献を継続したいと思う気持ちや活動が、実際に再訪するきっかけになるのではと思います。
- その場所ではなく、地域の人とのつながりを感じることが出来ると、ただの観光ではなく第2のふるさと的な、会いたい人がいるからそこへ行くという場所になる気がします。里山づくりは自分もここに関わったという痕跡を作れてもう一度来たいと思わせてくれました。季節の移り変わりを感じることも次回への楽しみになりました。企画の方達とはとても良い関わりをもてました。後は住民の方にとっても来訪がリジェネラティブであり、これからの村のためになっていると感じ、受け入れてもらったという感覚を旅行者が感じて帰ることが出来たら最高ですね。
- 第2第3のふるさとをもち、大切に人が日本中に増えるといいなと思います。ぜひいろいろな地域でいく旅できる地域が増えたらいいなと思います。
- 第2のふるさと、という言葉が素敵だと思いました。非常に興味深い事業ですが、報道などで見る機会がないため、もっと発信して、国民の認知度を高めてほしいと思います。
- 第2のふるさとやいくたびのコンセプトがあまり浸透していないように思う。このアンケートフォームが使いにかった。つぎへいくと戻れないので困った。選んだ選択肢と合致しない設問が次に出てきたりしてバグが出てると感じた。
- なかなか日帰りだとその場所の良さがわからないので、最初に飲み会付き宿泊付きツアーから入れると良さそうだなと思いました。
- コンセプトの発信を行っていくべき

Q31. 最後に、「第2のふるさと」や「いくたび」についてのご意見・ご感想、改善アイデアなどについて自由に記述してください。(自由記述)

生坂村

■改善アイデア・要望等

- 私は、現地に行くごとに聞き取れる鳥の声が増えている気がして楽しかったです。今回、何も知らない状態で参加した私に「いま鳥が鳴いたよ」と丁寧に教えてくださったのは他の参加者や現地の方でしたが、そのような地域の良さを(ひとりでは気がつけない人に対して)案内できる立場の人がいると、より魅力が伝わりやすいのではと感じました。ありがとうございました。
- 都市部の人口局地化が進んだ現代社会において、地方へ移動を促すという点で、とても利にかなった試みだと思います。しかし、それを享受できるのは、一部の意識の高い富裕層ではないでしょうか。より多くの方が、第2のふるさとを持てるようになるには、経済的にも、時間的にも、体力的にも、余裕があることが重要だと思います。補助金や割引といった餌を与えるよりも、奪わないやり方で、人の流れを信じてみるのも必要だと思います。また、第2のふるさとと感ぜられるようになるには、人と人との繋がりが大切です。オーバーツーリズムのように、双方向的に害悪と感じてしまっは、本末転倒です。関係人口には、プラスの繋がりとマイナスとなる繋がりがあり、如何にマイナスを産み出さないか、うまく行く秘訣だったりします。案として、子供たちの授業などで、オンラインも駆使して、色々な地方をつないで一緒に受けるなどして、ちいさな頃から興味と繋がりを感ぜてもらおう。また、地域活動や、祭りなど、何気ないイベントに対する参加募集を行って、マッチングさせる。など、いかがでしょうか？
- 今迄とは違う旅行スタイルで満足度が高いです。地域とのつながりを感じました。仕事をリタイアされた方がiターンをされることがあります。候補を選択するにあたり、このような体験を通すことでミスマッチもへるのではないかと感ぜました。
- 開催スタッフのみなさん、企画内容、地域そのものなど、魅力あること、また、地域の方々が係わっている姿勢がみえてくると、生坂村のインパクトも強まってくるのではとも思っています。今後も未長く係わっていきたい。毎回公募性なのか、新しいメンバー、体験できる方々を増やしたい、啓発する方々をつくることも大事だが、その場合、公募からもれたら、来られなくなるのか、認定者は参加できるのか。

■感想

- 旅の中で、地域の魅力に触れたり、課題解決に協力したり、素敵な人々と出会ったりそんな体験を多くの若者や自分の家族にもして欲しいと思っていました。栃木での開催があれば協力したいと思います。
- 行く旅と、行く度、というとても良いコピーだな、と思っていました。「第2のふるさと」の取り組みは生坂村しか体験してはいないのですが、日本全国で様々な取り組みがあり、多くの方が「第2のふるさと」をもって人が行き交うのが当たり前になると、地域経済の活性化や、日本の魅力を感じる機会が増えてとても良いことだと思います。
- 幾度も通っていただいてこそ、地域への愛着や関心が芽生えてくるものなんだと、今回参加して感ぜました。旅行は観光という概念を飛び越えて、学びであったり、体験を通して、地域に通う旅行のスタイルが斬新だと思っていました。
- 地域の文化を知る、地元住民との交流、自然に触れられる等の訪問者側と、地域経済の活性化、地元住民の意識の向上等来訪者側、双方にメリットがある、とても良いプロジェクトだと思っていました。

Q31. 最後に、「第2のふるさと」や「いくたび」についてのご意見・ご感想、改善アイデアなどについて自由に記述してください。(自由記述)

栗東市

■改善アイデア・要望等

- ・「いくたび」に対してももう少し理解を深めるために説明があればもっと良かったと思います。
- ・春夏秋冬の各行事を実施したい。
- ・企業研修以外にも活用出来ると可能性を感じた。
- ・私も小さい時は祖母の田舎に帰り自然を満喫していた事が今でも覚えている。都会の暮らしだけを知っているよりかは、様々な暮らし、文化、繋がり方を知っている方が人としての幅が広がり、これからの時代にも沿っていると強く思う。
- ・地域の人たちともっと交流できるように、様々なプロジェクトがあれば良いなと感じました
- ・イベントへ参加させていただきありがとうございます。多くのイベントが体験型で楽しいものだと思います。提案といたしましては、ゆったりとした体験(ハンドドリップ体験)→ゆったりとした施設空間を楽しむ。のはような、あえて多くを行わないパターンも良いかと思いました。
- ・子供も遊べる大規模な木製コンビネーション遊具アトラクションや管理釣り場があったらさらに楽しいと思います
- ・もっと情報発信してほしいと思います
- ・今回のような施設で2階の数部屋を宿泊部屋にさせていただき、もし可能ならお風呂や温泉も近くにあれば、数件の家族と合同で泊まれるな〜と話してました。寒ければ室内で鍋をしながらワイワイ飲んだり、、外では牡蠣を焼いて日本酒など…子供達もお泊まりできるし大人も飲んでゆっくりできていいな〜と話してました。

■感想

- ・楽しかったです！ありがとうございました
- ・温かい雰囲気でもとても良かった。
- ・貴重な体験、交流ができてよかったです

新温泉町

■改善アイデア・要望等

- ・短期間の取組ではなく、長い期間でしっかり取り組んでほしい
- ・第2のふるさとにする為にそこに暮らす方々との交流の機会がもっと沢山必要だと感じました。行く、来てもらうには仕掛けは大事ですが、もっと素朴なものであっても良いのかな、宿泊や交通は便利に使えるものは必要だと思います。
- ・住むところのイメージがわからないと長期的に滞在したいと思えないので、その辺りの整備や他府県から移住した人との交流をもっとできればよいと思う
- ・近隣の宿泊施設などとコラボしてやったら面白いと思います。
- ・全体としてはこれらに対する考え方や取組みには賛同しています。やはり自分が第2のふるさとづくりに積極的に関わるためには、現地での活躍の拠点となる住まいと往来の足の確保かと思います。宿泊施設の補助(素泊まりでよい。食事は地域の方々と一緒であったり、地元の飲食店を利用するため。)の新設、今回のクエストでも協力いただいた高速バスのサブスクがあると大変ありがたいです。再び新温泉町を訪ねることでしょう。
- ・日常生活では、季節を感じられない日々を生活してます。だから、季節を感じられる旅、プログラムになると、時を季節を生きているって肌で感じて、ますます参加したくなると思います。

■感想

- ・今回は企画に参加させて頂いたので、わからない土地でも、有意義な時間を過ごす事ができました。色々なつながりが出来たので、また訪れたいと思えました。大変お世話になりました。これからも、何か土地と関わっていきたいと思います。

Q31. 最後に、「第2のふるさと」や「いくたび」についてのご意見・ご感想、改善アイデアなどについて自由に記述してください。(自由記述)

琴平町

■改善アイデア・要望等

- 交通費を軽減したい。
- 第2のふるさとプロジェクトは非常に良いプロジェクトだと思った。行く側も受け入れる側も互いに利益があると思うので、今後も推進してほしいと思った。
- 3年くらいのスパンで事業を見ないと一年ではなかなか難しいところがあると感じた。
- 新たに訪れる地域よりも、意外とすでに関係のある地域(おばあちゃんちなど)に対し、第2のふるさとという認識を育ませるのもよいのではないか。
- 行く度(たび)に好きになる、通えば通うほどもっと育つし好きになる、というコンセプトも加えたら更にもっといいと思う。第2のふるさととのコンセプトの違いとして、私が育つ、地域が育つ具体事例があれば理解が深まる。
- とても素晴らしい事業でした。琴平町と弊社TABIPPOが積み重ねてきた取り組みが、今回の第2のふるさと事業を通して、点と点が線となってつながった感覚を持っています。この4-5年間の琴平町×TABIPPOでの取り組みを振り返って、今後さらに他地域へ事例展開ができればと考えていますので、ぜひ事務局の方々とも連携ができると嬉しいです。

■感想

- 琴平が第2のふるさとになった
- 引き続き多くの大学生の第2のふるさとを大量生産していきましょう。
- 最高のプログラムでした！ありがとうございました
- とても貴重な経験ができました。

大洲市

■改善アイデア・要望等

- アイデアは良いと思う、認知度を増やしていく必要があると思う。
- 暮らしへの安心感と未知であることへのワクワク感の双方のバランスが大切だと思います。知りすぎてもだめだし知らなすぎても良くない。という個人的な意見です。
- 住んでいる地域が松山であり、そこまで都会ではないので、ある程度の体験が松山でもできます。第2のふるさとやいくたびに共感はできますが、ライフスタイルに組み込むまではいきません。もう少し気軽な行き来の提案があると良いと思います。
- このような体験などが広がれば地域の問題を解決することや、活性化につながると思ったため良いものだと思います。
- そうなるように、クリエイティブで専門的な人材や企業が地域に入りやすくなってほしい
- 大洲の観光、産業の体験ができる企画はいいと思います。大洲周辺の地域も、巻き込んだ企画を増やし充実させてほしい。

■感想

- 地域活性化としての活動にとっても関心を待てました。また機会があれば参加させていただきたい。
- 素敵なイベントを定期的で開催されていて、リアルタイムで発信情報が確認できるのがとても良かったです！スケジュールさえ合えばもっと参加したいイベントばかりでした。
- 次回参加出来たら新たな発見あるかも？
- 良い取り組みだと思う
- 自分にとって良い経験になった。
- すっと腹におちなかった感があります。
- 田舎の日常が観光になる時代が来たな、と思う。
- 様々な地域で特性・特色が異なるので、他のプログラムにも積極的に参加したい
- 意見はないくらい楽しかったです！